TOSHIBA

ハードディスク内蔵

地上・BS・110度CSデジタル ハイビジョン液晶テレビ取扱説明書

形名 32H1000
37H1000
42H1000

- 最初に「準備編」（別冊）をお読みください。
- 本書ではテレビの操作のしかたについて説明しています。
- 映像や音声が出なくなった、操作ができなくなったなどの場合は、「困ったときには…」56 をご覧ください。

操作編

- このたびは東芝テレビをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めのテレビを安全に正しく使っていただくため、お使いになる前にこの取扱説明書「操作編」と別冊の「準備編」、「資料編」をよくお読みください。
お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。

本機の特長

この取扱説明書の見かた

はじめにこのページを開きます。

操作説明のページを開き、リモコンのイラストでボタンの位置を確認しながら操作します。

リモコンのボタンは、説明文中でイラストで示しています。
機能が二つあるボタンでは、次の例のように図示しています。

実物	文章中の表示と意味	
文字(画面表示)	文字(画面表示)	「文字」ボタンとして使用することを意味します。
	(画面表示)	「画面表示」ボタンとして使用することを意味します。

ページ番号は上に記載しています。

この取扱説明書内のマークの見かた

参照していただきたい情報が記載されているページの番号を示しています。

取扱上のお願いを記載しています。

取扱上のご注意を記載しています。

機能などの補足説明、参考にしていただきたいこと、制限事項などを記載しています。

HDD(ハードディスクドライブ)を内蔵

●ハイビジョン放送を、そのままの画質で録画･再生できます 37

テレビを楽しむための便利な機能を搭載

■ 連ドラ予約 29
- 連続ドラマを1回の予約操作で簡単に録画予約できます。

■ ちょっとタイム 40
- テレビを視聴中に電話がかかってきたときなど、少しの間、視聴を中断したい時に便利な機能です。

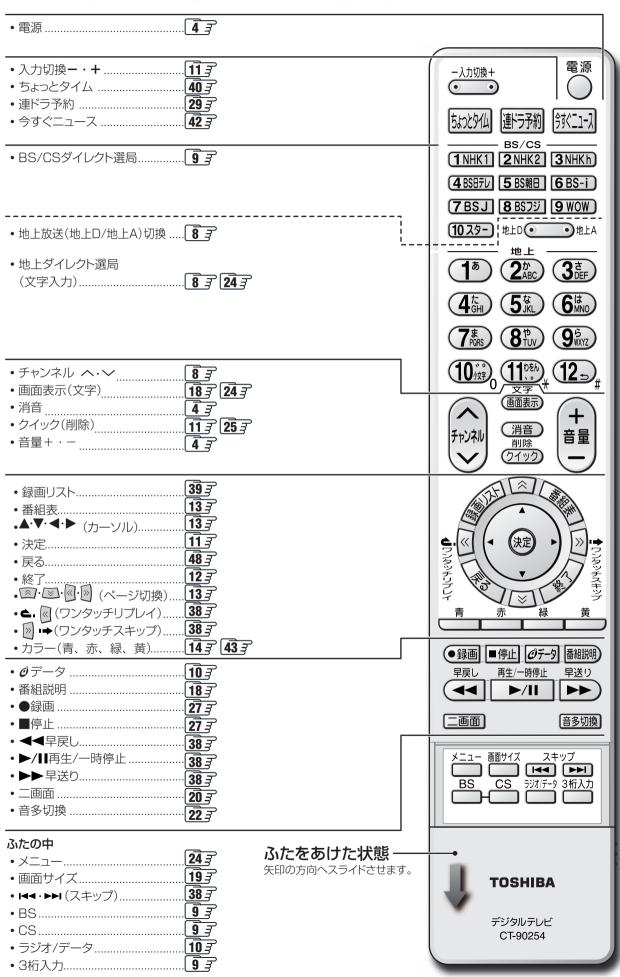
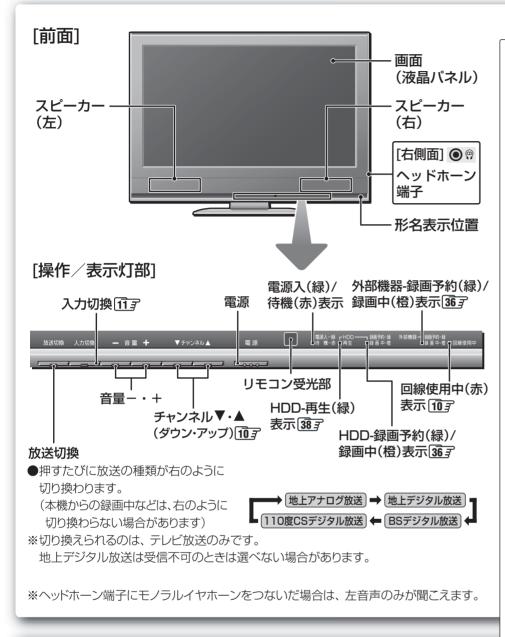
■ 今すぐニュース 42
- リモコンの「今すぐニュース」ボタンを押すだけで、自動録画されたニュース番組を見ることができます。（あらかじめ、ニュース番組の登録が必要です。）

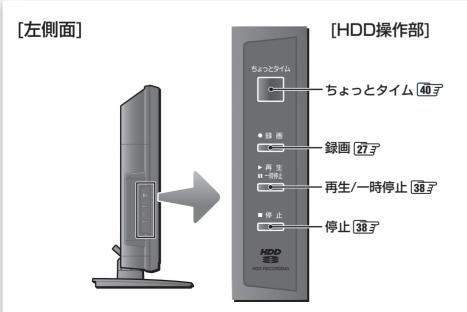
※早見早聞再生で素早く再生して見ることもできます。38

地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル放送受信

※地上デジタル放送で本機が受信できるのは、ご家庭のテレビで受信する固定受信サービスと、車などでの受信も考えた移動体受信サービスです。
携帯電話などで受信できる部分受信サービスは受信できません。（資料編 5）
また、地上デジタル音声放送は受信できません。
（「ラジオ放送の特長」資料編 4）

地上デジタル、地上アナログでダブルチューナーを搭載

●地上デジタルと地上アナログのチューナーをそれぞれ二つずつ搭載しています。
地上デジタル放送を見ながら、別の地上デジタル放送の番組を録画したり、二画面表示で2番組を同時に見たりすることができます。
（地上アナログ放送の場合も、同様のことができます。）

● この取扱説明書は、32H1000、37H1000、42H1000で共用です。使用しているイラストは32H1000のものです。37H1000、42H1000はイメージが多少異なります。

はじめに

リモコン操作ボタン

●イラストは、見やすくするために誇張や省略などをしており、実際とは多少異なります。

各部のなまえと基本の操作

[前面]

画面（液晶パネル）
スピーカー（左）
スピーカー（右）
[右側面] ヘッドホーン端子
形名表示位置

[操作／表示灯部]

入力切換 11
電源
電源入（緑）／待機（赤）表示
外部機器-録画予約（緑）／録画中（橙）表示 36
放送切換　入力切換　－ 音量 ＋　▼チャンネル▲　電源
電源入－緑 待 機－赤　HDD 再生　録画予約－緑 録画中－橙　外部機器　録画予約－緑 録画中－橙　回線使用中
リモコン受光部
回線使用中（赤）表示 10
音量－・＋
チャンネル▼・▲（ダウン・アップ） 10
HDD-再生（緑）表示 38
HDD-録画予約（緑）／録画中（橙）表示 36

放送切換

●押すたびに放送の種類が右のように切り換わります。
（本機からの録画中などは、右のように切り換わらない場合があります）

地上アナログ放送 → 地上デジタル放送 → BSデジタル放送 → 110度CSデジタル放送 →（地上アナログ放送へ戻る）

※切り換えられるのは、テレビ放送のみです。
地上デジタル放送は受信不可のときは選べない場合があります。

※ヘッドホーン端子にモノラルイヤホーンをつないだ場合は、左音声のみが聞こえます。

[左側面]

[HDD操作部]

電源を入れるには

表示ランプが消えているとき

[前面表示灯部]　[前面操作部]

電源入－緑
□ 待　機－赤

表示ランプが赤色に点灯しているとき
（待機状態のとき）

[前面表示灯部]　[リモコン]

電源を切るには

※電源プラグをコンセントから抜く場合は「電源プラグをコンセントから抜く際のご注意」（準備編 11）をご覧ください。

待機状態にするには

[リモコン]　[前面表示灯部]

（赤）

電源を切るには

[前面表示灯部]　[前面操作部]

音量を調整するには

音量を調整するには

[リモコン]　[前面操作部]

または

－ 音 量 ＋

●＋を押すと音が大きくなります。（最大100）
－を押すと音が小さくなります。（最小0）

音を一時的に消すには

[リモコン]　[画面右下]

●もう一度押すと、音が出ます。

地上アナログ放送の番組表（ADAMSやiNETを利用）を搭載

●デジタル放送はもちろん、地上アナログ放送の番組表もテレビ画面でご覧になれます。13
※地上アナログ放送の番組表を利用するには、テレビ朝日放送系列の地上アナログ放送を受信できるか、またはブロードバンド環境が必要です。

デジタルメディア対応の入力／出力端子を搭載

●HDMI入力端子にHDMI端子付きのDVDプレーヤーなどをつなぎ、映像、音声をデジタル信号のまま高品質で伝送して視聴することができます。（準備編 44 ）
●光デジタル音声出力端子をサンプリングレートコンバーター内蔵のMDレコーダーなどにつなげば、高音質で録音して楽しむことができます。（準備編 45 ）

多彩な画質調整機能

●テレビ画面に表示されている色を指定して、色あいや色の濃さなどを調整できます。49
（たとえば空の青さなどを自分のイメージに近づけて表示できます。）
また、レッド、グリーンなどの基本となる色ごとに色あいや色の濃さなどを調整できます。48
●デジタル放送やDVDのノイズを低減する「MPEG NR」、映像のざらつきやちらつきを低減する「ダイナミックNR」、バックライトを自動調整してメリハリのある映像にする「ヒストグラムバックライト制御」などを搭載しています。50 ～ 51

多彩な選局方法

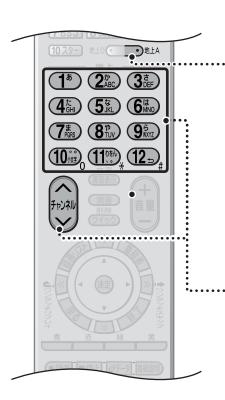
●番組表 13 や裏番組リスト 15、番組検索 16 などで選局できます。
また、テレビ画面に表示される番組表を使って録画予約をすることもできます。28

LAN（ラン）端子を装備

●LAN端子付きの東芝RDシリーズ(東芝製ビデオレコーダー)で、 地上デジタル放送やBSデジタル放送を簡単に録画予約することができます。（ 26 、準備編 40 ～ 43 ）
●東芝サーバーからのソフトウェアダウンロードサービスに対応しています。54

■ テレビの正しい見かた

■ 部屋の明るさは新聞が読める程度で

● 明るすぎ、暗すぎは目を疲れさせます。
時々、目を休めましょう。

■ 音量は適切に

● 音量は周囲に迷惑にならないように、適切な大きさでお聞きください。特に夜間はご注意ください。

もくじ(操作編)

はじめに

テレビを見る

便利な機能を使う

録画・予約をする

本機のＨＤＤで録画・再生をする

お好みや使用状態に合わせて設定する

その他

※ 以下は別冊のもくじです。（一部省略しています。準備編もよくお読みください。）

もくじ（準備編）

ご使用の前に

設置と基本の接続・設定

他の機器をつなぐ

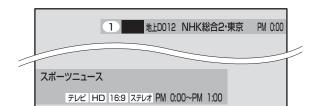
個別に設定をするとき

その他

テレビを見る

地上アナログ放送を見る

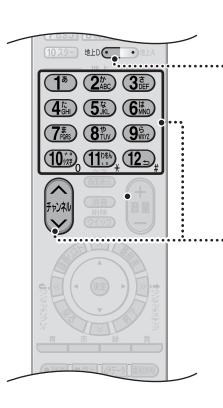
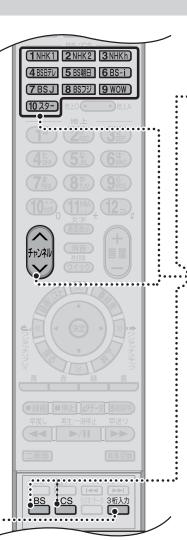
1 地上D 地上A で地上アナログ放送を選ぶ

（すでに地上アナログ放送を見ている場合は押す必要はありません）

2 1あ ～ 12 または で見たいチャンネルを選ぶ

お知らせ
- お買い上げ時の設定ではVHF放送の1～12チャンネルを選ぶことができます。
- 「はじめての設定」（準備編 31ヲ）をすれば、お住まいの地域で放送されているチャンネルを選ぶことができるようになります。
- 地上デジタル放送の開始に伴ってチャンネルが変更された場合や、CATV（ケーブルテレビ）放送の設定をする場合は、「手動設定」（準備編 50ヲ）をご覧ください。

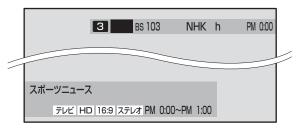
地上デジタル放送を見る

1 地上D 地上A で地上デジタル放送を選ぶ

（すでに地上デジタル放送を見ている場合は押す必要はありません）

2 1あ ～ 12 または チャンネル で見たいチャンネルを選ぶ

- 1あ ～ 12 の各ボタンに登録された放送局が複数の番組を放送している場合は、そのボタンを繰り返し押せば番組を順に選ぶことができます。
- 地上デジタル放送では、お住まいの地域以外の放送も受信できている場合に、同じチャンネル番号が重複することがあります。この場合はチャンネル番号の次に付く枝番と呼ばれる番号で区別して選びます。（選びかたは次ページの「3ケタ（桁）のチャンネル番号で選ぶ」をご覧ください）

お知らせ
- お買い上げ時の設定では地上デジタル放送は映りません。「はじめての設定」（準備編 31ヲ）をすれば、お住まいの地域で視聴できる地上デジタル放送チャンネルを選ぶことができるようになります。
- 視聴できるチャンネルは「放送局名」のリスト 15ヲ で確認することができます。
- 「自動スキャン」（準備編 49ヲ）の機能によって、新たに開局したチャンネルや中継局の新設・変更があった場合にそれらが自動的に設定されます。「自動スキャン」を使わないで、「再スキャン」（準備編 49ヲ）で変更することもできます。
- で選ぶときのチャンネルの順番は、放送の運用規定に従います。（番号順にならない場合があります）また、一つの放送局が同じ番組を複数のチャンネルで放送しているときは、代表チャンネルだけの選局となります。

■ **BSデジタルや地上デジタル放送の場合**
- 番組情報を取得する前に チャンネル でチャンネルを選ぶと、ハイビジョン番組の場合でも代表チャンネルだけではなく、すべてのチャンネル（例えばBS141、142、143）が選局されます。

BSデジタルや110度CSデジタル放送を見る

1 BS、CS(ふたの中)で放送の種類を選ぶ

(チャンネルを変えるだけなら押す必要はありません)

2 1NHK1～10スターまたはで見たいチャンネルを選ぶ

- 一つのダイレクト選局ボタンを繰り返し押すと、チャンネルが切り換わる場合もあります。

例： 4BS日テレを押すたびに141、142、143の順に選局できます。

お知らせ

- 一部のチャンネルや番組には、受信契約が必要なものや番組ごとに料金がかかるものがあります。未契約のチャンネルや有料番組12を選ぶと、画面にメッセージが表示されます。
- 視聴できるチャンネルは「放送局名」のリスト15で確認することができます。
- ダイレクト選局ボタンに放送メディアの割当てをすれば、そのボタンでラジオ放送やデータ放送も選ぶことができるようになります。(準備編52)
- チャンネルで選ぶ場合、一つの放送局が同じ番組を複数のチャンネルで放送しているときは、代表チャンネルだけの選局となります。(番組情報を取得するまでは、すべてのチャンネルが選局されます。)
- BSデジタル放送の場合、お買い上げ時にはリモコンボタン1NHK1～10スターに表示された放送が設定されています。
- 110度CSデジタル放送の場合、お買い上げ時には1NHK1と2NHK2にCSプロモーションCHが設定されています。(ほかのボタンには設定されていません)

3ケタ(桁)のチャンネル番号で選ぶ(デジタル放送の場合)

1 3桁入力(ふたの中)を押す

- 画面の右上に、BS--- または CS--- または 地上D--- が表示されます。(放送の種類はそのときの状況によって変わります)
- 放送の種類を切り換えるには、3桁入力を繰り返し押します。

2 1～10(0)で3ケタのチャンネル番号を押す

- たとえば103チャンネルを選ぶ場合 ➡ 1 10 3 の順に押す。(10は「0」として使います)
- ラジオ/データ放送10のチャンネルを選ぶこともできます。その場合は、それぞれの放送メディアに切り換わります。

見たいチャンネルの3ケタの番号がはっきりとわからない場合

- ＊ボタン(11＊)を使って、次のように選ぶことができます。

例1： 300番台のチャンネルを見たいとき 3 11 の順に押します。
→ 300番台で放送されている一番小さい番号のチャンネルが選ばれます。
300番台で放送されているチャンネルがない場合は、400番台以降のチャンネルが選ばれます。

例2： 450番台のチャンネルを見たいとき 4 5 11 の順に押します。
→ 450番台で放送されている一番小さい番号のチャンネルが選ばれます。
450番台で放送されているチャンネルがない場合は、460番台以降のチャンネルが選ばれます。

枝番の付いた放送一覧(右図)が表示された場合

- ▲·▼で選んで決定を押すか、10(0)～9で枝番(カッコ内の数字)を指定して選びます。

- お買い上げ直後や「設定の初期化」(準備編72)をした直後などに、一部のBSデジタル放送、110度CSデジタル放送チャンネルを3ケタの番号指定で選ぶことができない場合があります。
- 枝番の付いた放送一覧は、地上デジタル放送で隣接地域の同じチャンネル番号の放送が複数受信できたときに表示されます。

テレビを見る つづき

ラジオやデータ放送を楽しむ

● デジタル放送では映像や音声によるテレビ放送以外に、ラジオ放送とデータ放送があります。（地上アナログ放送にはラジオ放送やデータ放送はありません）

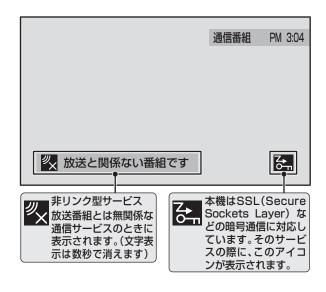
■ ラジオ放送

● ラジオ放送は、BSデジタル放送と110度CSデジタル放送で行われています。（地上デジタル放送にはラジオ放送はありません。110度CSデジタル放送では、2006年3月現在ラジオ放送は放送されていません）

● 放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、番組によって音楽CD並みの高音質を楽しむことができます。

■ データ放送

● 便利な情報やさまざまなニュースを見たり、クイズやゲームなどの双方向サービスを楽しんだりできます。データ放送には以下の2種類があります。操作のしかたは番組によって異なります。画面に表示される操作指示に従って操作をしてください。

■ 独立データ放送

● 番組とは無関係の独立したデータ放送です。

■ 番組連動データ放送

● テレビ放送やラジオ放送の番組に連動して視聴できる放送サービスです。

■ 地上デジタル放送の双方向サービスについて

● 地上デジタル放送の双方向サービスには、放送番組に連動した通信サービスと、放送番組とは無関係な通信サービスがあります。

ラジオまたは、独立データ放送を楽しむ

1 デジタル放送を見ているときに、ラジオ/データ（ふたの中）を押す

● 押すたびに以下のように切り換わります。

テレビ放送 ➡ ラジオ放送 ➡ 独立データ放送（➡ テレビ放送に戻る）

● 地上デジタル放送にはラジオ放送はありません。
● チャンネル で他のチャンネルに切り換えられます。
● 前ページの操作で3ケタのチャンネル番号を入力して選ぶこともできます。

番組連動データ放送を楽しむ

1 デジタル放送を見ているときに 画面表示 を押す

● テレビd 、ラジオd が表示された場合、データ放送があります。

2 dデータ を押す

● 番組によっては押す必要がない場合があります。
● 画面に表示される操作指示に従って操作をしてください。
● データ放送を終了するには、クイック を押し、▲·▼で「データ放送終了」を選び、決定 を押します。

お知らせ

● 双方向サービス（クイズ番組への参加、商品の購入など）を利用する場合は、あらかじめ電話回線やLAN端子の接続と設定（準備編 27 、28 、57 ～ 60 ）をしてください。また、双方向サービス利用に必要な登録の申し込みをしてください。（付属の「ファーストステップガイド」をご覧ください）
● 双方向サービスの通信中は本体の「回線使用中」表示が点灯し、同一回線上の電話機やファクシミリなどは使えません。また、通話料がかかる場合があります。
● 通信に時間がかかり、次の操作がすぐにできないことがあります。
● テレビの動作中に電源プラグを抜かないでください。本機が記憶している双方向サービスでのお客様のポイント情報などが更新されないことがあります。
● 放送データの取得中は、一部の操作ができないことがあります。
● 画面の操作指示で、テレビd 、ラジオd は「データボタン」「データ放送ボタン」などと表示される場合があります。
● 本体の 放送切換 と ▼チャンネル▲ では、データ放送とラジオ放送の選択やチャンネル切換はできません。
● 本機は、ブックマーク機能や登録発呼機能には対応していません。

ビデオやDVDなどの外部機器を見る

1 見たい機器の電源を入れ、機器がつないであるビデオ入力を 入力切換+ で選ぶ

● 入力切換+ を押すたびに以下のように切り換わります。（切り換えてから映像が出るまでに少し時間がかかります）
 −入力切換 を押すと、逆の順に切り換わります。

放送 → ビデオ1 → ビデオ2 → ビデオ3 → HDMI → 放送

2 接続されている外部機器を操作する

■ 希望の入力に早く切り換えるには

● ひとつひとつ切り換わるのを待たずに、画面右上に表示される入力名の切り換わりを見ながら早く押し、希望の入力になったところでボタンを離せば、希望の入力に早く切り換えることができます。

クイックメニューを使う

● クイック を押すと、そのときに使うと便利な機能がメニューとして表示されます。
● クイックメニューの内容は、クイック を押すときの場面によって変わります。以下は、ほかのメニュー操作などをせずにテレビ番組を視聴している場合のものです。
● クイックメニューで選択できる項目は、放送の種類や外部機器の有無などによって変わります。
 この場合、選択できない項目は薄く表示されます。

基本操作

1 クイック を押し、▲·▼ で項目を選んで、決定 を押す

2 選んだ項目に従って操作する

● 詳しくは各項目の該当するページをご覧ください。

項　目		記載ページ
静止		22
外部機器録画		27
録画画質モード		27
オフタイマー		23
信号切換	映像切換	23
	音声切換	23
	データ切換	23
	字幕切換	22
	降雨対応放送切換	23
映像設定		46 〜 51
音声設定		21、52、準備編 68
データ放送終了		10
親切ヘッドホーン音量（二画面表示のとき 副画面ヘッドホーン音量）		21

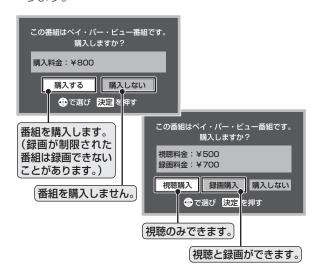
■「ビデオやDVDなどの外部機器を見る」について

● 本体の 入力切換 は、リモコンの 入力切換+ と同じ働きをします。
● 画面に表示される入力表示は、VTR、DVDなどの機器名に変えることができます。（準備編 68「ビデオ入力表示設定」）
● ビデオ3を選んだときはゲームに適した画質と画面サイズになるように設定されています。一時的にビデオなどをつないで使うときは、ビデオ3を選んでから 終了 を押してください。常にテレビゲーム機以外の機器をつなぐときは、ビデオ入力3を「ゲーム」以外に設定してご使用ください。（準備編 68「ビデオ入力表示設定」）

テレビを見る つづき

ペイ・パー・ビュー番組を見る

● ペイ・パー・ビュー（PPV）番組とは、番組ごとに視聴料金を払って購入する有料番組のことです。
● 2006年3月現在、本機が対応している放送でペイ･パー・ビュー番組は放送されていません。

ペイ・パー・ビュー番組を購入する

1 ペイ・パー・ビュー番組を選ぶ
● 番組購入画面になります。
● 番組を選んだときに下図の画面が表示された場合はプレビュー中です。プレビューとは番組購入前にしばらくの間視聴できるサービスです。

プレビュー中 決定 で購入

2 画面に従って番組を購入する
● 番組によっては、購入できる種類が選べる場合があります。

番組購入履歴を見る

● ペイ・パー・ビュー番組を購入した履歴を画面で見ることができます。

1 メニュー（ふたの中）を押し、▲･▼で「機能設定」を選び、決定を押す

2 ▲･▼で「番組購入情報」を選び、決定を押す

3 ▲･▼で「番組購入履歴」を選び、決定を押す
● 番組購入履歴が表示されます。
- **購入済み**
- **購入エラー**
  予約した番組の開始時に受信障害、停電、番組が放送されなかったなどの理由で購入されなかった場合に表示されます。この場合は購入料金はかかりません。
- **取消**
  予約した録画が始まる前に、購入が取り消された場合に表示されます。

● 番組購入履歴をすべて削除するには、青を押し、確認画面が表示されたら◀･▶で「はい」を選んで、決定を押します。
● 終わったら、終了を押します。

番組購入情報の送信

● 番組購入情報が送信されていない場合は「本機に関するお知らせ」24でお知らせします。電話回線が正しく接続されていることを確認したあと、以下の操作で送信してください。

1 左下の手順 **1**、**2** で「番組購入情報」の画面にする

2 ▲･▼で「番組購入情報の送信」を選び、決定を押す
● 画面のメッセージに従って決定を押し、次に進んでください。
● 送信が完了したら、終了を押します。

■ 次のメッセージが表示された場合

● 「センターと通信できません。電話機コードの接続が正しくない場合があります。」
- 「電話回線の接続」（準備編27）および「電話回線設定」（準備編57）で、接続・設定を確認してください。

● 「B-CASカスタマーセンターに番組購入情報を送信することができませんでした。」
- 「電話回線の接続」（準備編27）で、接続を確認してください。

● 電話回線を接続していなかったなどの理由で、番組購入情報が送信されていない場合は、番組購入時に購入エラーになります。
● 1番組あたりの購入限度額を設定することができます。（準備編64）
● 番組購入履歴は新しい順に最大32番組まで記憶されます。
● 購入した番組に複数の映像、音声、データがある場合は、基本以外のものを視聴するために追加料金がかかることがあります。

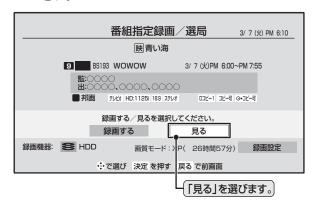
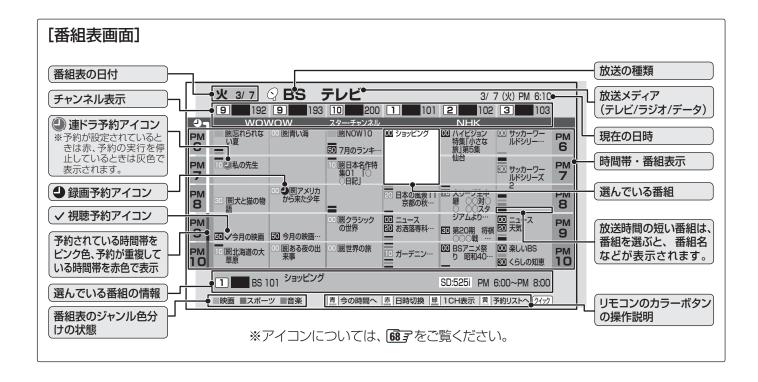
番組表や裏番組リストから選んで見る

- デジタル放送の番組表や裏番組リストは、放送電波で送られてくる情報で表示されます。
- **お買い上げ直後や電源を入れた直後、放送の種類を変えたときなどには、番組内容の表示に時間がかかることがあります。**
- **デジタル放送の番組表や裏番組リストを最新にしておくために、本機の電源を毎日2時間以上「切」または「待機」状態にしておくことをおすすめします。**

※ 地上アナログ放送の番組表や裏番組リストを見るには、次の設定が必要です。
- ADAMSを使う場合：チャンネル設定（準備編 31）または 47）、地上A番組表設定（準備編 66～67）
  ※ ADAMSについては準備編 13、資料編 6 をよくお読みください。
- iNETを使う場合：インターネットの常時接続・設定（準備編 28）とチャンネル設定（準備編 31 または 47）、地上A番組表設定（準備編 66）

※ 次ページの「お知らせ」もよくお読みください。

番組表で選ぶ

1 （番組表）を押す
- 番組表が表示されます。（下図）
- 放送の種類を変えるときは、BS、CS（ふたの中）または地上D・地上Aを押します。
  ラジオ／独立データ放送の番組表を見るときは、ラジオ/データ（ふたの中）を押します。

2 ▲・▼・◀・▶で現在放送中の番組を選ぶ
- ・・・で番組表のページを切り換えることができます。
- 選んでいる番組の説明を見るには、番組説明を押します。18

3 決定を押す
- 「番組指定録画／選局」画面が表示されます。（これから放送される番組を選んだときは、「番組指定予約」の画面になります。28 右側の手順 **3** 以降の操作）

4 ▲・▼・◀・▶で「見る」を選び、決定を押す
- 選んだ番組の放送画面になります。
- 録画もするときは、28 左側の手順 **3** をご覧ください。

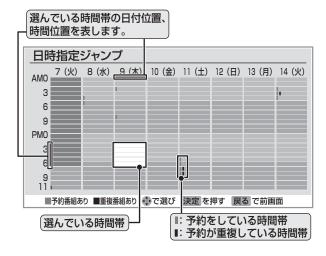
[番組表画面]

※アイコンについては、68 をご覧ください。

番組表や裏番組リストから選んで見る　つづき

番組表で選ぶ　つづき

番組表を便利に使う

今の時間帯の番組表を表示する

❶ 番組表の画面で［青］を押す

指定した日時の番組表を表示する

❶ 番組表の画面で［赤］を押す
- ▲·▼·◀·▶で日時を選び（決定）を押すと、選んだ時間帯の番組表が表示されます。

予約リストを表示する

❶ 番組表または、裏番組リストの画面で［黄］を押す
- 予約リスト 34 が表示されます。

代表チャンネルのみの表示にする（地上D、BSのテレビ放送のみ）

❶ BSデジタル放送または地上デジタル放送の番組表で［緑］を押す
- 放送事業者ごとの代表チャンネルのみの表示（1CH表示）になります。

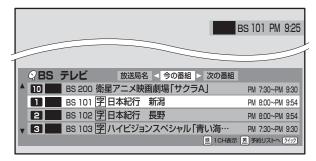
同じ放送事業者の他のチャンネルに別の番組がある場合は、緑の縦線が表示されます。

放送事業者ごとの1チャンネル表示

［1CH表示］

［緑］を押すたびに切り換わります。

放送事業者ごとのマルチチャンネル表示

［マルチ表示］

- 番組表は前回表示した日付と時間帯の部分が表示されます。（前回の表示日時を過ぎている場合は、今の日時で表示されます）
- テレビを視聴している条件などによっては番組表が空欄になる場合があります。この場合は、空欄の部分を選んでから、「番組情報の取得」15 をしてください。
- ADAMSの場合、お買い上げ後すぐには番組表の内容は表示されません。「ADAMS設定」（準備編 66）で設定した条件で番組情報を受信したあとに表示できるようになります。（番組情報は、設定した「受信時刻1」と「受信時刻2」に数分〜十数分間かけて取得されます。）ただし、「番組情報取得設定」53 が「取得しない」に設定されている場合は、電源が「切」や「待機」の状態では受信しません。
- 番組表画面で予約済み番組を選ぶと、予約内容の確認や重複予約の取り消し、予約の取り消しなどができます。
- データ放送の視聴中は番組表に切り換わらないことがあります。その場合は、テレビ放送に切り換えてから操作してください。
- 地上アナログ放送の番組表（ADAMSやiNET）は、お客様への予告なく一時的に停止される場合や、サービス自体が終了される場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一部のCATV放送など、番組表情報がないものは番組表に表示されません。
- 番組表に表示できる番組情報は最大8日分です。（ADAMSの場合、視聴する地域によっては8日分より少なく表示される場合があります。）
- 番組の中止・変更・延長などによって、実際の放送内容が番組表と異なる場合があります。
- 番組表や番組情報などで表示される内容および利用した結果について、当社は一切の責任を負いません。

裏番組リストで選ぶ

● 今放送中の番組リストを表示して選局できます。次の番組のリストや、放送局名のリストから選ぶこともできます。

1 番組表 を押し、番組表の画面で クイック を押す

2 ▲・▼で「裏番組リスト表示」を選び、決定 を押す

● 放送の種類を変えるときは、BS、CS(ふたの中)または地上D ● ● 地上Aを押します。
ラジオ／独立データ放送の一覧を見るときは ラジオ/データ(ふたの中)を押します。

● 「放送局名」や、「次の番組」のリストに切り換えるには、◀・▶を押します。

● BSデジタル放送や地上デジタル放送(どちらもテレビのみ)では、緑 を押して、放送事業者ごとの代表チャンネル表示(1CH表示)⇔マルチチャンネル表示(マルチ表示)の切換えができます。
※ 番組表もここで選んだ表示モードに切り換わります。

● 予約リストを表示するには 黄 を押します。
34

3 ▲・▼で番組(またはチャンネル)を選ぶ

● 選んでいる番組の説明を見るには、番組説明 を押します。18

4 決定 を押す

● 選んだ番組の放送画面になります。
「次の番組」のリストから選んだ場合は予約画面にな

クイックメニューでできること

1 番組表または、裏番組リストの画面で クイック を押す

【番組表の場合】

【裏番組リストの場合】

ADAMSに関するお知らせがあるときにだけ表示されます。

2 ▲・▼で項目を選び、決定 を押す

● 放送の種類や受信内容などによっては、選べない項目があります。

番組情報の取得

(地上アナログ放送の番組表をADAMS 13 で取得している場合は選べません)
見ている番組表や裏番組リストの内容を更新します。(本機からの録画中はできません)

● 情報の取得が始まります。
※ 番組情報取得中は映像、音声が出ない場合があります。
● iNETを使った地上アナログ放送の番組表とBSデジタル放送の場合は番組表全体が更新されます。
● 110度CSデジタル放送の場合は、選択中の番組が含まれているネットワークの番組表全体が更新されます。
● 地上デジタル放送の場合は、番組表で選択している放送局の情報だけが更新されます。
※ 情報取得を中止するときは クイック を押し、▲・▼で「番組情報の取得中止」を選び、決定 を押します。
● 番組情報取得中にほかの操作をすると、情報の取得が中止されることがあります。
● 17 のお知らせもご覧ください。

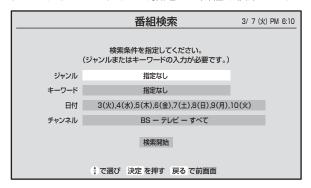
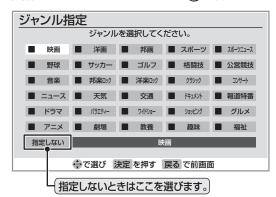
番組表表示／裏番組リスト表示

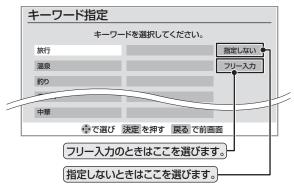
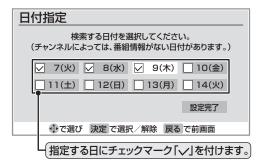
番組表と裏番組リストの表示を切り換えます。

テレビを見る

次のページにつづく

● 裏番組リストは、番組情報を取得するタイミングによっては、最新の情報を表示できないことがあります。(たとえば、「次の番組」のリストに表示されている番組がすでに始まっているなど)

テレビを見る つづき

番組表や裏番組リストから選んで見る つづき

クイックメニューでできること つづき

番組検索

ジャンルやキーワードなどを指定して番組を検索します。

※ ジャンル、キーワードのどちらかは、必ず指定してください。

❶「ジャンル」を指定するときは、以下をする

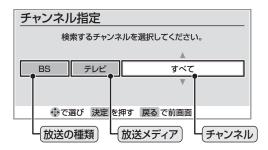
① ▲·▼で「ジャンル」を選び、決定を押す

② 指定するジャンルを一つ選び、決定を押す

❷「キーワード」を指定するときは、以下をする

① ▲·▼で「キーワード」を選び、決定を押す

② 指定するキーワードを一つ選び、決定を押す

- キーワード一覧表にない項目を指定するときは、「フリー入力」を選び決定を押し、文字を入力します。文字入力のしかたは、24をご覧ください。

❸「日付」を指定するときは、以下をする

① ▲·▼で「日付」を選び、決定を押す

② 指定する日付を▲·▼·◀·▶で選び、決定を押す

- 決定を押すたびにチェックマークのオン、オフが切り換わります。

※ 指定できる日付は今日から8日間です。

③ すべての指定が終わったら▲·▼·◀·▶で「設定完了」を選び、決定を押す

❹「チャンネル」を指定するときは、以下をする

① ▲·▼で「チャンネル」を選び、決定を押す

② 指定する項目を◀·▶で選び、▲·▼で内容を選ぶ

- 放送の種類：
  BS ／ CS ／地上D／地上A ／すべて
  ※受信できない放送は表示されません。
- 放送メディア：
  テレビ／ラジオ(BS、110度CSのみ) ／データ／すべて
- チャンネル：(「すべて」もあります)
  指定された放送の種類やメディアに該当するチャンネル／すべて

③ 指定が終わったら、決定を押す

❺ ▲·▼で「検索開始」を選び、決定を押す

- デジタル放送の番組情報で使用される特殊文字(多 など)は指定できません。検索の際は、番組情報内の特殊文字は自動的に除かれます。
- 番組の詳細情報はキーワード検索の対象になっていません。
- 番組検索の結果は指標としてお使いください。内容および利用した結果について、当社は一切の責任を負いません。

❻「番組検索結果」画面から、見たい番組を▲･▼で選び、(決定)を押す

● 「番組指定録画／選局」画面が表示されます。
● これから放送される番組を選んだときは、「番組指定予約」画面になります。（28☞ 右側の手順 3 以降の操作）

❼ ▲･▼･◀･▶で「見る」を選び、(決定)を押す

● 選んだ番組の放送画面になります。
● 録画もするときは、28☞ 左側の手順 3 をご覧ください。

今すぐニュース番組登録

番組表や裏番組リストで選んでいる番組を、「今すぐニュース」42☞ で録画するニュース番組に登録します。

※ 録画中には登録できません。

❶ 登録内容を確認し、(決定)を押す

■ 登録内容を変更したい場合

● 指定する項目を◀･▶で選び、▲･▼で内容を選んで(決定)を押します。

左　：曜日（毎日／毎週（日）～毎週（土）／月～金／月～土）
※毎週（日）～毎週（土）は、毎週指定した曜日だけ予約を実行します。

中央：番組の開始時刻

右　：番組の終了時刻
※録画できる時間は、最大1時間30分です。

❷ (終了)を押す

番組記号一覧

番組記号の説明が表示されます。

● 表示される番組記号は一部のみです。また、放送の種類などによって異なります。
● 見終わったら、(決定)を押します。

文字サイズ変更（裏番組リストにはありません）

番組表に表示される文字の大きさを変えます。

❶ 変更したい文字サイズを▲･▼で選び、(決定)を押す

ジャンル色分け設定（裏番組リストにはありません）

番組表の色分けされているジャンルを変更します。

❶ 変更したい色を▲･▼で選び、(決定)を押す

❷ ▲･▼･◀･▶でジャンルを選び、(決定)を押す

● 「指定しない」を選ぶと、色分け表示がなくなります。

❸ ▲･▼で「設定完了」を選び、(決定)を押す

スキップチャンネル非表示

「チャンネルスキップ設定」（準備編 54☞）したチャンネルを番組表や裏番組リストに表示させるかどうかの設定です。

● スキップチャンネルを表示しないように設定していた場合、クイックメニューの項目名は「スキップチャンネル表示」になります。
● クイックメニューが「スキップチャンネル表示」のときに(決定)を押すと、スキップチャンネルも表示した番組表、または裏番組リストに切り換わります。

ADAMSに関するお知らせ

番組表や裏番組リストにアイコン「ⓘ」が表示されているときには、ADAMSのお知らせを見ることができます。

❶ 読みたいお知らせを▲･▼で選び、(決定)を押す

● 日付の過ぎたお知らせは、自動的に削除されます。

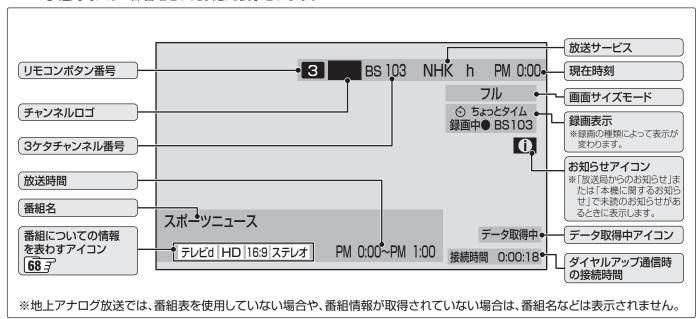
❷ ▲･▼で内容を確認し、(決定)を押す

■ ADAMSの番組情報の取得について

● 「ADAMS設定」（準備編 66☞）の「受信時刻1」、「受信時刻2」の時刻になると、本機は自動的に番組情報を受信します。電源が「切」または「待機」でも受信は行われるため、電源を入れる必要はありません。受信時刻に録画中（本機のHDDでの録画中および本機のデジタル放送録画出力端子につないだ外部機器での録画）だった場合や、二画面表示中、ADAMS設定の「受信確認」をしているとき、初期スキャン中および再スキャン中には受信を延期して、次回の受信時刻に再受信します。
また、番組情報の取得や番組説明の操作をしているときには、ADAMSの番組情報を受信できないことがあります。

■ ジャンル色分け設定について

● 複数の色に同じジャンルを登録することはできません。
● 各色に設定できるジャンルはそれぞれ一つです。
● この設定は、放送の種類や放送メディア（テレビ、ラジオ、独立データ）に対して共通の設定になります。

■ スキップチャンネル非表示／表示の設定について

● この設定は、放送の種類や放送メディア（テレビ、ラジオ、独立データ）に対して共通の設定になります。

便利な機能を使う

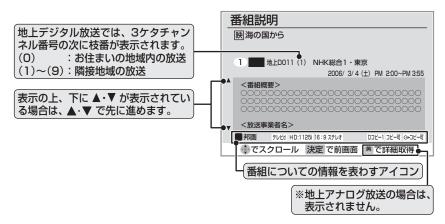
番組情報を見る

1 画面表示を押す

- 現在視聴しているチャンネルや番組の情報が表示されます。(数秒たつと、チャンネル以外の表示は消えます)
- すべての表示を消すには、もう一度画面表示を押してください。
- 選局時には一部省略された状態で表示されます。

※地上アナログ放送では、番組表を使用していない場合や、番組情報が取得されていない場合は、番組名などは表示されません。

番組説明を見る

1 番組説明を押す

2 さらに詳しい説明を見るときは▼を押す

- 「詳細情報を取得していません」が表示されたときは、黄を押します。
- 「詳細情報を取得できませんでした」が表示された場合は、データ取得に失敗したか、または情報がなかったことを意味します。

3 説明画面を消すには決定を押す

- 画面に表示されるアイコンについては、「アイコン一覧」68をご覧ください。
- 番組情報の表示や詳細情報の取得には時間がかかる場合があります。
- 番組情報を取得するタイミングによっては、最新の情報を表示できないことがあります。
- 番組によっては、録画、録音が制限される場合があります。その場合は、番組説明の画面でアイコンを表示します。68

画面サイズを切り換える

● 画面サイズを切り換えて迫力あるワイド画面が楽しめます。

1 画面サイズ（ふたの中）を押す

● 押すたびに以下のように切り換わります。（映像によって、選べるモードは異なります。）

映像の種類	選べる画面サイズ
地上アナログ放送、デジタル放送の4：3の映像、ビデオ入力端子からの映像	ノーマル → スーパーライブ → ズーム → 映画字幕 → フル → （ノーマルへ戻る）
デジタル放送の16：9の映像	フル → スーパーライブ → ズーム → （フルへ戻る） ※1
D4映像入力端子からのハイビジョン映像、HDMI入力端子からのハイビジョン映像	フル → スーパーライブ → ズーム → ノーマル → （フルへ戻る） ※1

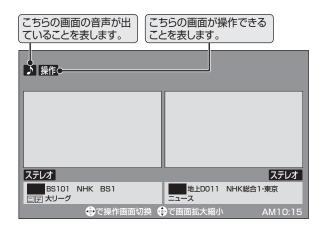
※1：選局操作、電源入／切などで「フル」に戻ります。

画面サイズのモード		画面の見えかた	説　明
スーパーライブ			4：3映像をワイド画面で楽しむモードです。画面左右の端にいくほど映像が引き伸ばされます。
ズーム			上下が黒い帯になっている映画などのワイド画面（レターボックスといい、DVDソフトなどではケース背面などに「LB」と表示されています）を拡大して楽しむモードです。上下に黒い部分が出ることがあります。
映画字幕		映画を観に行きませんか? → 映画を観に行きませんか?	レターボックスのワイド映像の下に字幕がはいっている場合に、字幕を隠れにくくするモードです。上に黒い部分が出ることがあります。
フル	4：3映像のとき		DVDなどのスクイーズ映像（縦に伸びて見える映像）を、ワイド映像で表示するモードです。
	16：9映像のとき		16：9映像をそのままの横と縦の比で表示します。
ノーマル			4：3映像をそのままの横と縦の比で表示します。

ゲーム機をつないで見ているとき

● ゲームモードに設定してあるビデオ入力では、選択できるモードが「ゲームフル」と「ゲームノーマル」になります。
- **ゲームフル**・・・・・・・・ゲームの映像をテレビ画面いっぱいに拡大して表示します。
- **ゲームノーマル**・・・・ゲームの映像をそのままの横と縦の比で表示します。

お知らせ

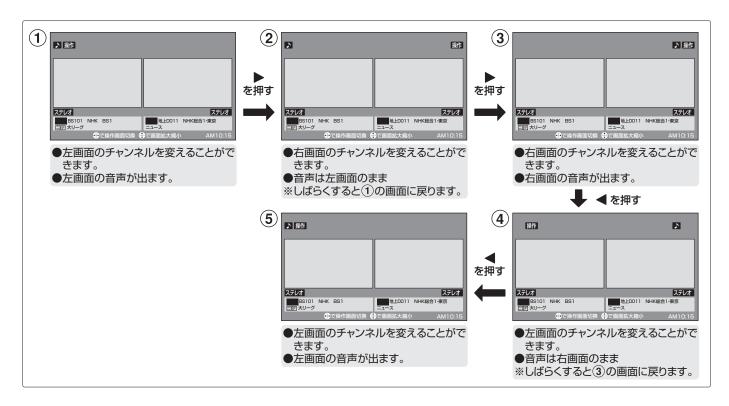
● このテレビは、各種の画面サイズのモード切換機能を備えています。テレビ番組等のソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点をご留意の上、画面サイズのモードをお選びください。
● テレビを公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面サイズのモード切換機能を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意願います。
● ワイド映像でない従来（通常）の4:3の映像を、スーパーライブなどを利用してワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えたりします。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモード（16：9映像の場合はフルモード）でご覧になれます。
● 本機のS2映像端子とD4映像端子では、スクイーズ映像と4：3映像時のレターボックス映像を識別できます。これらの映像の視聴時には画面サイズが自動的にフルモードやズームモードに切り換わります。お好みで切り換えることもできます。
● 視聴する映像のフォーマットと画面サイズの組合せによっては、周囲の映像が隠れたり、画面の周囲が黒で表示されたり、左右の端がちらついたりすることがあります。また、放送画面に表示される選択項目を選ぶ際に枠がずれて表示されることがあります。

便利な機能を使う つづき

二画面で見るには

● 同時に二つの画面を表示してテレビを楽しむことができます。
● 二画面のままでチャンネルを変えることもできます。

1 [二画面]を押す

● もう一度[二画面]を押すと、一画面に戻ります。

2 ◀・▶で操作したい画面を選ぶ

● 操作できる画面には♪や操作が表示されます。
● ◀・▶を繰り返し押すと下の図のように画面が変わります。
● ▲・▼を押すと操作している画面の大きさが順に変わります。

3 [チャンネル]でチャンネルを選ぶ

● [1 NHK1]～[10 スター]、[1あ]～[12っ]でも選局できます。
● デジタル放送の場合は[3桁入力](ふたの中)を使った選局ができます。
● 選んでいる番組の説明を見るには、[番組説明]を押します。18

● 公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどで「二画面」を使用すると、著作権法で保護されている著作権を侵害するおそれがありますので、ご注意願います。
● 地上デジタル放送、地上アナログ放送は、それぞれを二つの画面に映すことができます。それ以外は、同じ放送を二つの画面に映すことはできません。
● BSデジタル放送と110度CSデジタル放送を二つの画面に映すことはできません。
● ビデオ入力またはHDMI入力からの映像を二つの画面に映すことはできません。(常に、左側の画面に表示されます。)
● 二画面のときは、ラジオ放送、データ放送を視聴できません。ラジオ放送やデータ放送を視聴しているときに二画面にすると、最後に選んでいたテレビ放送チャンネルの映像で表示されます。
● 二画面表示のときのヘッドホーンモードについては、次のページをご覧ください。
● 本機からの録画中は二画面表示にできません。また、二画面表示中に本機からの録画が始まると、一画面表示に戻ります。

ヘッドホーンモードを設定する

- 本機にヘッドホーンをつないだときの音の出かたを設定することができます。
- お好みにあわせて「主画面モード」、「副画面モード」、「親切モード」から選べます。
- お買い上げ時は「主画面モード」に設定されています。

1 クイックを押し、▲・▼で「音声設定」を選び、決定を押す

2 ▲・▼で「ヘッドホーンモード」を選び、決定を押す

音声設定	
ステレオ／モノラル	主画面モード
音声調整	副画面モード
WOW	親切モード
光デジタル音声出力	
ヘッドホーンモード	

3 ▲・▼で希望のモードを選び、決定を押す
- 各モードでの音の出かたと音量調整のしかたは、下表を参考にしてください。

■ 一画面表示のとき

モード	ヘッドホーン	スピーカー
主画面モード	音が出ます。 音量で調整	音が出ません。
副画面モード	音が出ます。 「親切ヘッドホーン音量」で調整	音が出ます。 音量で調整
親切モード	音が出ます。 「親切ヘッドホーン音量」で調整	音が出ます。 音量で調整

■ 二画面表示のとき

モード	ヘッドホーン	スピーカー
主画面モード	主画面音が出ます。 音量で調整	音が出ません。
副画面モード	副画面音が出ます。 「副画面ヘッドホーン音量」で調整	主画面音が出ます。 音量で調整
親切モード	主画面音が出ます。 「親切ヘッドホーン音量」で調整	主画面音が出ます。 音量で調整

4 設定が終わったら、終了を押す

■ ヘッドホーンの音量調整のしかた

- 「主画面モード」に設定している場合は、音量で調整します。
- 「副画面モード」や「親切モード」に設定して、ヘッドホーンをつないでいるときは、以下の手順で調整します。

❶ クイックを押し、▲・▼で「親切ヘッドホーン音量」または「副画面ヘッドホーン音量」を選び、決定を押す
※ ヘッドホーンをつないでいないときには、選べません。

❷ ◀・▶で音量を調整する
- 音量でも調整できます。

お知らせ
- 「音声設定」はメニュー（ふたの中）を押してメニューから選ぶこともできます。
- ヘッドホーンモードが、副画面モードまたは親切モードのときは、消音を押してもヘッドホーン音声は消えません。
- ヘッドホーンの音声には音声調整とWOWの効果は得られません。
- ヘッドホーンの音声とスピーカーの音声が少しずれて聞こえる場合がありますが、故障ではありません。

便利な機能を使う つづき

映像を一時静止する

1 **クイック を押し、▲･▼で「静止」を選び、決定 を押す**

● 解除するときは クイック を押し▲･▼で「静止解除」を選び、決定 を押します。

字幕を見る

● お買い上げ時は「字幕オフ（字幕を表示しない）」に設定されています。「字幕オン」に設定すると、字幕放送になったときに字幕が表示されます。

● 字幕放送番組は、番組説明画面 18 に字のアイコンが表示されます。（一部、表示と実際の放送が一致しない場合があります）

● 本機は地上アナログ放送の字幕放送には対応していません。

1 **クイック を押し、▲･▼で「信号切換」を選び、決定 を押す**

2 **▲･▼で「字幕切換」を選び、決定 を押す**

3 **▲･▼で「字幕オン」を選び、決定 を押す**

字幕切換
字幕オフ
字幕オン

● 番組によっては字幕の言語を選べることがあり、そのときに「字幕オン」の代わりに「日本語字幕」「英語字幕」または「字幕1」「字幕2」などが表示されます。

音声多重放送を視聴する

● 音声多重放送番組の視聴時には、主音声、副音声、主：副を切り換えることができます。（この機能を音多切換といいます）

● 音声多重番組は、番組情報画面 18 に 二重音声 のアイコンが表示されます。

1 **音多切換 を押す**

● 押すたびに以下のように切り換わります。

（例：主音声が日本語、副音声が英語の場合）

お知らせ

■ 映像の一時静止について

● ラジオ、データ放送視聴中は静止画にすることはできません。
● 本機からの録画中は静止画にすることはできません。
● HDD再生中は静止画にすることはできません。
● 静止画表示中は、字幕は表示されません。
● 静止画表示中は、データ放送の操作はできません。
● 選局操作をすると、静止画面を終了して、通常の画面になります。
● 営利目的、または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテルなどで「静止画」を使用すると、著作権法で保護されている著作権を侵害するおそれがあります。

■ 字幕について

● 本機の「デジタル放送録画出力」端子から字幕は出力されません。
● 本機のHDDに録画した字幕付きの番組を早見早聞再生 38 したり、一時停止などの操作をすると、字幕は表示されません。

映像、音声、データを切り換える

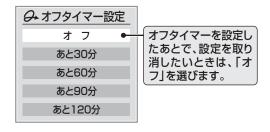
- デジタル放送では、一つの番組内に複数の映像や音声、データがある場合があり、お好みで選択することができます。
- 映像、音声、データが切り換えられる番組には、番組説明画面 18 に 信号切換 のアイコンが表示されます。

1 クイック を押し、▲·▼ で「信号切換」を選び、決定 を押す

2 切り換えたい項目（「映像切換」「音声切換」「データ切換」）を ▲·▼ で選び、決定 を押す

3 視聴したい映像、音声、データを ▲·▼ で選び、決定 を押す

- ¥ が表示されている項目を視聴する場合は追加料金が必要です。視聴する場合には画面の操作に従って購入してください。
- 未購入のペイ·パー·ビュー番組で ¥ が表示された項目を選ぶと、「この映像は番組を購入したあとに選択してください。」のメッセージが表示されることがあります。このときは、終了 を押してから、ペイ·パー·ビュー番組購入の操作をしてください。 12

降雨対応放送について

- BSまたは110度CSデジタル放送を視聴中に、雨や雪などで衛星からの電波が弱まったときには、降雨対応放送に切り換えて見ることができます。

※ 次のメッセージが表示された場合は、降雨対応放送に切り換えてください。

> 電波の受信状態が良くありません。
> クイックメニューから降雨対応放送に切り換えられます。
> コード：E201

1 クイック を押し、▲·▼ で「信号切換」を選び、決定 を押す

2 ▲·▼ で「降雨対応放送切換」を選び、決定 を押す

3 ▲·▼ で「降雨対応放送」を選び、決定 を押す

- 降雨対応放送をやめるには「通常の放送」を選んでください。

オフタイマーを使う

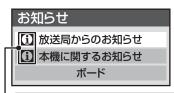
- オフタイマーを設定すると、設定時間後に電源が切れて、待機状態になります。

1 クイック を押し、▲·▼ で「オフタイマー」を選び、決定 を押す

2 ▲·▼ で設定時間を選び、決定 を押す

- 設定時間の1分前になるとメッセージが表示されます。
- 設定中に クイック を押すとクイックメニュー内に電源が切れるまでの残り時間が表示されます。

便利な機能を使う

■ 映像、音声、データの切換えについて
- 選局操作をすると、信号切換で選択した状態は取り消されます。（基本の信号を選択した状態になります）
- 映像の切換と同時に音声も切り換わる場合もあります。（これをマルチビューサービスといいます）

■ 降雨対応放送について
- 通常の放送よりも画質が低下します。
- 電波が強くなると、自動的に通常の放送に戻ります。
- 本機からの録画中に自動的に降雨対応放送に切り換わる場合があります。

■「オフタイマーを使う」について
- 本機の電源を「切」または「待機」にすると、オフタイマーの設定は取り消されます。
- 本機からの録画中にオフタイマーで設定した時間になると、画面の映像は消えますが録画は録画時間の終了まで続けられます。

便利な機能を使う つづき

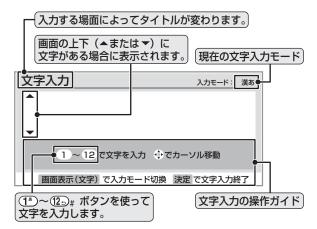
お知らせを見る

● お知らせには、「放送局からのお知らせ」、「本機に関するお知らせ」、「ボード」の3種類があります。
※ 上記のほかにも、地上アナログ放送でADAMSを利用している場合には、「ADAMSに関するお知らせ」17があります。

● 未読のお知らせ(「ボード」、「ADAMSに関するお知らせ」を除く)があると、チャンネル切換時や(画面表示)を押したときに画面に「お知らせアイコン」が表示されます。

1 (メニュー)(ふたの中)を押し、▲·▼で「お知らせ」を選び、(決定)を押す

2 ▲·▼でお知らせの種類を選び、(決定)を押す

- **放送局からのお知らせ**……デジタル放送局からのお知らせです。
- **本機に関するお知らせ**……録画予約やダウンロードなどについて、本機が発行したお知らせです。
- **ボード**……110度CSデジタル放送の視聴者に向けたお知らせです。

3 ▲·▼で読みたいお知らせを選び、(決定)を押す

● 読み終わったら(終了)を押します。

※ ファンの異常についてのお知らせがある場合は、65の下の表をご覧ください。

文字入力をする

● 番組検索のキーワード検索でフリー入力を選んだ場合や、通信設定などの場面で文字入力画面が表示されます。

1 文字入力画面で(1)～(12)を押して、文字を入力する

● 携帯電話で文字を入力するような操作で文字を入力します。

入力例：がっこう

● 濁点(゛)や半濁点(゜)を入力するには、文字に続けて(10)を押します。
● 小文字(っ、ゃ、ゅなど)にするには、大文字に続けて(10)を押します。確定前であれば(10)を押すたびに大文字⇔小文字に切り換えられます。

入力例：あい

● 同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力する場合は、最初の文字を入力したあと、▶を押してから次の文字を入力します。
● 文字入力モードを変えるときは(文字/画面表示)を押します。

2 漢字に変換しないときは(決定)を押す 漢字に変換するときは▼を繰り返し押し、希望の漢字が見つかったら(決定)を押す

● 希望する漢字に変換されない場合は、◀·▶で変換する範囲を変え、▲·▼で再度変換します。
● すべての入力が終わったら、(決定)を押して文字入力を終了します。

■「お知らせを見る」について
●「放送局からのお知らせ」は、地上デジタルが7通まで記憶され、BSデジタルと110度CSデジタルは、合わせて24通まで記憶されますが、放送局の運用によってはそれよりも少ない場合もあります。記憶できる数を超えて受信した場合は、古いものから順に削除されます。
●「本機に関するお知らせ」は、既読の古いものから順に削除される場合があります。
●「ボード」は、110度CSデジタル放送のそれぞれに対し、今送信されているものが50通まで表示されます。

文字入力モード

「漢あ」：漢字変換モード	ひらがなや漢字を入力できます。
「カナ」：全角カナモード	カタカナを入力できます。
「ａＡ」：全角英字モード	全角の英字を入力できます。
「abAB」：半角英字モード	半角の英字を入力できます。
「１２」：全角数字モード	全角の数字を入力できます。
「1234」：半角数字モード	半角の数字を入力できます。
「全角記号」：全角記号モード	全角の記号を入力できます。
「半角記号」：半角記号モード	半角の記号を入力できます。

● 文字入力の場面によっては、使用できる文字入力モードの種類が少なかったり、切り換えられなかったりすることがあります。

入力文字一覧表

リモコン	文字入力モード			
	漢字変換モード	全角カナモード	英字モード	数字
1 あ	あ→い→う→え→お →ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ	ア→イ→ウ→エ→オ →ァ→ィ→ゥ→ェ→ォ	1→2→3→4→5→ 6→7→8→9→0	1
2 か ABC	か→き→く→け→こ	カ→キ→ク→ケ→コ →ヵ→ヶ	a→b→c →A→B→C	2
3 さ DEF	さ→し→す→せ→そ	サ→シ→ス→セ→ソ	d→e→f →D→E→F	3
4 た GHI	た→ち→つ→て→と →っ	タ→チ→ツ→テ→ト →ッ	g→h→i →G→H→I	4
5 な JKL	な→に→ぬ→ね→の	ナ→ニ→ヌ→ネ→ノ	j→k→l →J→K→L	5
6 は MNO	は→ひ→ふ→へ→ほ	ハ→ヒ→フ→ヘ→ホ	m→n→o →M→N→O	6
7 ま PQRS	ま→み→む→め→も	マ→ミ→ム→メ→モ	p→q→r→s →P→Q→R→S	7
8 や TUV	や→ゆ→よ →ゃ→ゅ→ょ	ヤ→ユ→ヨ →ャ→ュ→ョ	t→u→v →T→U→V	8
9 ら WXYZ	ら→り→る→れ→ろ	ラ→リ→ル→レ→ロ	w→x→y→z →W→X→Y→Z	9
10 ゛゜ 小文字 0	゛→゜→小文字変換	゛→゜→小文字変換	小文字変換	0
11 わをん 、。 ＊	わ→を→ん→ゎ→、→。 →ー→␣(スペース)	ワ→ヲ→ン→ヮ→、→。 →ー→␣(スペース)	※1	＊
12 ⮌ #	※2 逆方向へ入力	※2 逆方向へ入力	※2 逆方向へ入力	＃

※ 1：全角英字の場合……。→／→：→ー→＿→～→＠→␣(スペース)
　　 半角英字の場合……. → / → : → - → _ → ˜ → @ →␣(スペース)

※ 2：文字入力変換中に文字を通り過ぎたときに、逆方向へ戻します。

● 最後の候補までいくと、次は最初の候補に戻ります。

● 文字入力モードが「全角記号」、「半角記号」のときには、入力したい記号を文字入力画面から選びます。

文字の挿入や削除をするには

文字を挿入する場合は▲･▼･◀･▶で文字を挿入したい場所を選び文字を入力する

文字を削除する場合は 削除(クイック) を短く1回押す

● カーソルの右に文字がない場合は、カーソルより左の1文字を削除します。

● カーソルの右に文字がある場合は、カーソルより右の1文字を削除します。

■ 文字列が確定されている場合で削除ボタンを押し続けたとき

● カーソルより右に文字列がない場合は、カーソルより左の文字をすべて削除します。

● カーソルより右に文字列がある場合は、カーソルより右の文字をすべて削除します。

お知らせ

■ 入力した文字は、次のように表示されます。

● 入力中の文字：黄色背景

● 未確定の文字：白色背景

● 漢字変換候補選択中の文字：青色背景

● 確定した文字：背景なし

● 確定せずに変換できるのは4文節までです。4文節以上のときは、確定してから残りを変換してください。

● 漢字候補選択時に 戻る を押せば、その文節を未変換状態に戻すことができます。

● データ放送番組視聴時の文字入力の場面では、ほとんどの場合、番組が指定する方法で文字を入力します。

録画・予約をする

● 本機で受信した放送を本機のＨＤＤや外部の録画機器に録画できます。

■ 使用できる録画機器は？

● **本機のＨＤＤ** ……… 放送や、ビデオ入力からの信号（放送メディアはテレビのみ）を録画できます。
※ HDMI入力端子やD4映像入力端子からの信号は録画できません。

● **ビデオ** ……………… 自動録画機能※1のあるビデオに、本機からの操作で放送の予約や録画ができます。
（VHSやDVDなど）
自動録画機能※1のないビデオでは、ビデオ側でも録画操作や予約設定をしてください。
データ放送やビデオ入力からの信号は録画できません。
（※1「自動録画機能」……映像信号の入力を検出してビデオが自動録画する機能）

● **東芝RDシリーズ** … 「テレビdeナビ予約」（本機で録画予約をすれば、東芝RDシリーズも自動的に予約される機能）で放送を録画できます。データ放送やビデオ入力からの信号は録画できません。
（東芝製ビデオレコーダー）

■ 接続・設定と録画前の準備

録画機器	接続・設定	録画前の準備
本機のＨＤＤ	――――	ＨＤＤの残量と録画数を確認し、不要な番組を削除してください。39、43、44 ※ＨＤＤについては 37 もご覧ください。
ビデオ （VHSやDVDなど）	準備編 39 と 61	録画できるビデオテープやディスクを入れておきます。 自動録画機能については、ビデオの取扱説明書をお読みください。
東芝RDシリーズ （「テレビdeナビ予約」で録画するとき）	準備編 40 ～ 43	**録画や予約の設定をする前に、東芝RDシリーズの電源を入れておきます。** （予約設定後は、電源を「待機」にしてもかまいません。） ＤＶＤに録画する場合……録画できるディスクを東芝RDシリーズに入れておきます。 ＨＤＤに録画する場合……残量と番組の記録数を確認し、不要な番組は削除してください。

■ 地上アナログ放送の場合

● 本機のHDDにだけ録画することができます。（外部機器には録画できません。）
● 番組指定録画/予約をするには、地上アナログ放送の番組表が使用できることが必要です。（準備編 66 ）
● 日時指定予約をするには、日常的にデジタル放送を受信しているか、iNET 13 を使用しているか、または「現在時刻設定」（準備編 55 ）をしていることが必要です。（現在時刻情報を取得するためです）
※「現在時刻設定」は、時刻のずれを少なくするために月に１回程度、設定をし直してください。

■ 録画・予約の種類

- 見ている番組を録画する ➡ 27（録画）
- 番組表で番組を指定して録画する ➡ 28（番組指定録画／予約）
- 連続ドラマをカンタンに録画する ➡ 29（連ドラ予約）
- 視聴だけを予約する ➡ 28、32（視聴予約）

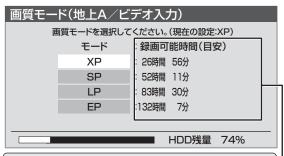
※ 右記もできます。 • 日時を指定して予約する 32
• Eメールなどを利用して、外出先から録画予約する 30

お知らせ

● 録画予約したペイ・パー・ビュー番組は、番組が始まった時点で購入され、うまく録画できなかった場合でも料金は請求されます。
● 万一本機の故障などによって正常に録画・録音できなかった場合の内容や番組購入料金などの補償についてはご容赦ください。
● 外部機器の録画では、映像フォーマットは525iに、音声は2チャンネルに変換されます。（ハイビジョンでの録画はできません）
また、字幕放送番組の字幕、番組連動データ放送のデータ、独立データ放送は録画できません。
● 予約できる番組数は、録画予約と視聴予約を合わせて32番組までです。
● 録画予約実行時に自動削除機能によって削除される番組が多いときには、録画予約の冒頭部分が録画されない場合があります。
（自動削除機能については、41 の「本機のHDDについてのお知らせ」をご覧ください。）
● 録画予約をしてから録画が始まるまでの間は、電源プラグを抜かないでください。予約開始時刻までに電源プラグをコンセントに差し込んでも、正しく録画されない場合があります。
● 録画予約実行中に停電が発生したり、電源プラグを抜いたりすると、録画予約は中止されます。
（本機のHDDに録画していた場合は、途中まで録画した番組は残りません）
その後、停電が終わったり電源プラグを差し込んだりしても録画予約は再開されません。
● BSデジタルや110度CSデジタルの録画中は、以下のように視聴できない番組があります。

	BSデジタル	110度CSデジタル
BSデジタル録画中	△	×
110度CSデジタル録画中	×	△

△：録画中の番組だけ見られる
×：見られない

見ている番組を録画する(録画)

- 録画の概要と録画前の準備については 26 をよくお読みください。

本機のHDDに録画する

- HDDについては 37 もご覧ください。
- 録画できる時間は約3時間です。(3時間を越える録画をする場合は「日時指定予約」 32 から録画してください。)

はじめに

- 以下の手順で、録画画質モードを設定しておきます。

❶ クイック を押し、▲·▼ で「録画画質モード」を選び、決定 を押す

❷ ▲·▼ で「画質モード(地上A/ビデオ入力)」または「画質モード(地上D/BS/CS)」を選び、決定 を押す

❸ ▲·▼ で画質モードを選び、決定 を押す

各モードでHDDに録画できる時間の目安を表示します。

❹ 終了 を押して、メニューを消す

1 ●録画 を押す

- 受信している番組の録画が始まります。

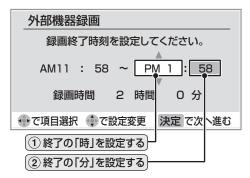
※「HDD省エネ設定」(準備編 70)を「省エネモード」に設定した場合は、録画が開始されるまでしばらく時間がかかる場合があります。

2 録画を中止するには

❶リモコンの 終了 を押す

❷メッセージが表示されている間に、もう一度 終了 を押す

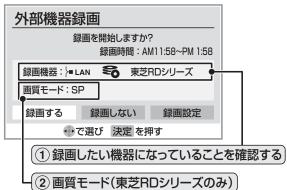
- ■停止 でも同様の操作で中止できます。
- 以下の場合も録画を中止します。
  - HDDの残量がなくなった場合
  - 録画開始から3時間経った場合

- ペイ・パー・ビュー番組は、録画できる番組であることを確認してから購入し、そのあとに録画の操作をしてください。
- 複数のペイ・パー・ビュー番組を録画する場合は、番組が始まるたびに購入の操作をしないと録画されません。
- 「外部機器録画」の場合、録画機器側で設定した予約録画の待機中や録画中の場合は、それらが中止されたり、本機からの録画ができなかったりすることがあります。
- 本機からの録画中は本機の一部の操作が制限されます。録画機器側の制限についてはそれぞれの取扱説明書でご確認ください。

他の録画機器に録画する

1 クイック を押し、▲·▼ で「外部機器録画」を選び、決定 を押す

- 録画できない番組の場合は選べません。

2 録画終了時刻を設定し、決定 を押す

- 終了時刻は、2時間後が設定されています。
  変更するときは ◀·▶ で「時」または「分」を選び、▲·▼ で終了時刻を設定します。
- 設定できる時間は最大23時間59分です。

3 録画先などを確認する

- 「録画機器」の欄に表示される名称は、下表をご覧ください。

録画機器	表示される名称
ビデオ(VHSやDVDなど)	「ビデオ(非連動)」 「ビデオ(ビデオ入力自動録画)」 ※「ビデオ録画方式設定」(準備編 61)で設定した項目が表示されます。
東芝RDシリーズに「テレビdeナビ予約」で録画するとき	「東芝RDシリーズ」

- 録画機器や設定を変更する場合は、▲·▼·◀·▶ で「録画設定」を選び、決定 を押して設定をします。
  以降の操作は 33 をご覧ください。

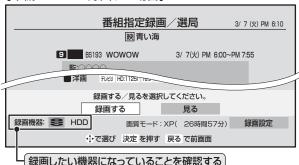
【例:東芝RDシリーズに「テレビdeナビ予約」で録画する場合】

4 ◀·▶ で「録画する」を選び、決定 を押す

録画・予約をする つづき

番組表から録画・予約する(番組指定録画／予約)

● 録画の概要と録画前の準備については 26 をよくお読みください。
※ 操作の途中でメッセージが表示された場合は、35 をご覧ください。

1 番組表 を押す

● 番組検索結果 17 、裏番組リスト 15 からもできます。
※裏番組リストからは、「番組指定録画」(現在放送中の番組の録画)はできません。

2 ▲·▼·◀·▶ で録画したい番組を選び、決定 を押す

● 次は、左下または右下の手順 **3** に進みます。

現在放送中の番組を選んだ場合

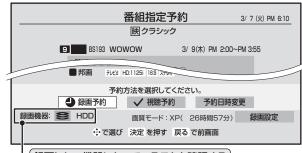
3 録画先などを確認する

● 録画先や設定を変更する場合は、▲·▼·◀·▶ で「録画設定」を選び、決定 を押して設定をします。33

【本機のHDDに録画する場合】

4 録画機器の準備をする

● 「接続・設定と録画前の準備」 26 をご覧ください。

5 ▲·▼·◀·▶ で「録画する」を選び、決定 を押す

※ 視聴制限やペイ・パー・ビューの画面が表示された場合は、画面の操作説明に従って操作してください。

これから放送される番組を選んだ場合

3 録画先などを確認する

● 録画先や設定を変更する場合は、▲·▼·◀·▶ で「録画設定」を選び、決定 を押して設定をします。33

【本機のHDDに録画する場合】

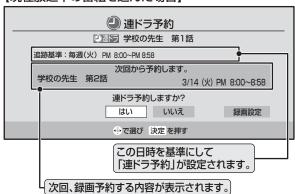
4 ▲·▼·◀·▶ で「録画予約」「視聴予約」「予約日時変更」のどれかを選び、決定 を押す

- **録画予約**………… これから放送される番組を録画します。
- **視聴予約**………… これから放送される番組の視聴だけをします。録画はされません。「視聴予約」の場合はこれで予約完了です。
- **予約日時変更** …… 予約日を毎日や毎週に変更する場合は「はい」を選び、決定 を押したあと、32 の手順 **4** 以降を行います。

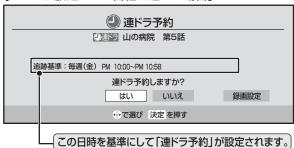
● 予約日時変更をした場合、以下のようになります。
- ペイ・パー・ビュー番組は購入されません。
- 視聴制限(準備編 64)は解除されません。
- 録画予約では放送時間連動の設定はできません。

5 決定 を押し、録画機器の準備をする

● 録画開始時刻前までに準備します。内容は 26 をご覧ください。

● 視聴予約をした番組に切り換わるのは、本機の電源が「入」のときだけです。
● 本機のＨＤＤに録画しているときや、外部機器に録画をしているときには、視聴予約は取り消されます。
(「今すぐニュース」録画と視聴予約が重なった場合は、視聴予約が優先されます。)
● 本機の電源が「待機」や「切」だった場合は、録画が始まっても映像や音声は出ません。
● 地上デジタル放送で放送局の変更があった場合、予約どおりに動作しないことがあります。
● 複数の番組が連続して予約されているとき、番組の最後の部分が少し録画されないことがあります。
● 予約をした時間帯は番組表にピンク色の帯で、他の予約番組と重複している時間帯は赤色の帯で表示されます。13
● 録画予約の「放送時間」が「連動する」に設定されている場合で、録画予約番組の放送時間が遅延・延長などで視聴予約の開始時刻と重なったときは、視聴予約は取り消されます。
● 地上アナログ放送の番組表から録画予約した場合、予約後の放送時刻や放送内容の変更には対応していません。

「連ドラ予約」をする

- 連続ドラマを1回の予約操作で録画予約する機能です。(本機のＨＤＤに録画します。他の機器には録画できません。)
- 録画の概要と録画前の準備については 26ﾃﾞ をよくお読みください。
- 予約の途中でメッセージが表示された場合は、35ﾃﾞ をご覧ください。
- 「連ドラ予約」後に予約が実行できない状態になると、電源を「入」にしたときにメッセージでお知らせします。36ﾃﾞ

1 番組表 を押す

- 番組検索結果 17ﾃﾞ、裏番組リスト 15ﾃﾞ からもできます。

2 ▲･▼･◀･▶で連ドラ予約したい番組を選び、連ドラ予約 を押す

3 連ドラ予約の内容を画面で確認する

- 追跡基準(右側の「連ドラ予約」の動作についてを参照)が正しく設定されているかを確認してください。
- 追跡基準や他の設定を変更する場合は、◀･▶で「録画設定」を選び、決定 を押して設定をします。33ﾃﾞ

【現在放送中の番組を選んだ場合】

【これから放送される番組を選んだ場合】

4 ◀･▶で「はい」を選び、決定 を押す

5 決定 を押し、ＨＤＤの準備をする

- 録画開始時刻の前までにＨＤＤの残量と録画数を確認し、不要な番組を削除してください。(39ﾃﾞ、43ﾃﾞ、44ﾃﾞ)

■「連ドラ予約」の動作について

- 「連ドラ予約」は、追跡基準(指定した番組の放送曜日と開始時刻)と、追跡キーワード(番組名などのキーワード)をもとに次回の番組を検索して自動的に録画予約をする機能です。

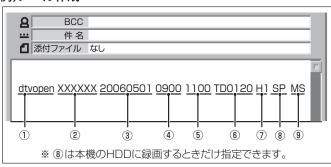
※ 録画する番組の検索は、手順 **3** などの画面に表示される追跡基準(開始時刻)の前後約２時間ずつについて行います。

- 追跡キーワードには「連ドラ予約」した番組の番組名、追跡基準には「連ドラ予約」した番組の放送日時が自動設定されます。
  追跡キーワードや追跡基準は、「録画設定」33ﾃﾞ で変更することもできます。

- 「連ドラ予約」したい番組を視聴中に 連ドラ予約 を押すことによって、「連ドラ予約」することもできます。
  (ＨＤＤに録画したデジタル放送を再生しているときにも同様に「連ドラ予約」できます。)
- 「連ドラ予約」できる番組の時間は最大9時間です。
- 「連ドラ予約」した内容の確認や予約の取り消しは 34ﾃﾞ をご覧ください。
- デジタル放送の場合はナイターなどでの直前の放送時間延長にも対応します。(地上アナログ放送は対応していません)
- 予約の重なりなどで「連ドラ予約」ができなくなったときに、画面にその旨のメッセージを表示させることができます。(準備編 69ﾃﾞ「HDD設定」の「連ドラ予約エラー表示」)
- 手順 **3** の画面の追跡基準は、送信されてきた番組情報をもとに自動的に表示されます。誤りがある場合は「録画設定」33ﾃﾞ で変更してください。
- ペイ･パー･ビュー番組は「連ドラ予約」で録画できません。
- 「連ドラ予約」後に、番組情報が取得できなくなった場合は、追跡基準の日時で録画をします。
- 追跡キーワードに該当する番組が検出できなかった場合は録画されませんが、その場合に追跡基準の日時に録画をさせることもできます。
  (連ドラ予約番組確認 34ﾃﾞ の手順 **2** で予約番組を選んで 決定 を押すことで、予約が実行されるように設定してください。)
- 映 などの囲い文字は、追跡キーワードでは、[映]などになります。

録画・予約をする つづき

Eメールで録画予約をする

- 外出先からEメールを使って、本機に録画予約をすることができます。
- 録画の概要と録画前の準備については 26 をよくお読みください。
- 「LAN端子の接続」（準備編 28）、「メール設定」（準備編 62）の「基本設定」、「メール録画予約設定」をしてください。

パソコンや携帯電話で予約する

- パソコン、携帯電話のどちらからでも録画予約できます。

※ 本機が対応しているのはテキスト形式のメールのみです。HTML形式のメールには対応していません。（パソコンの場合）

- 録画機器を指定することもできます。
- 次ページの「メール録画予約の注意事項」をよくお読みください。

1 パソコンや携帯電話でメールを作成する

- メールの宛先は「メール設定」の「基本設定」（準備編 62）で登録したメールアドレスです。
- 本機で使用できるのは、POP3を使用しているメールのみです。
  - 件名は自由に入力してください。

  ※ **①〜⑨はすべて半角文字で入力してください。また、各項目の間には半角スペースを入れてください。**

例）メール作成

※ ⑧は本機のHDDに録画するときだけ指定できます。

① **識別コード**
- 「dtvopen」と入力します。（小文字）

② **パスワード**
- 「メール録画予約設定」（準備編 62）で登録した「メール予約パスワード」を入力します。

③ **録画日**
- 西暦（4ケタ）月日（4ケタ）を入力します。（1ケタの月日の場合は10の位に0を入れます）

④ **録画開始時刻**
- 00〜23（時）に続けて00〜59（分）を入力します。

⑤ **録画終了時刻**
- 00〜23（時）に続けて00〜59（分）を入力します。

⑥ **録画チャンネル**
- 放送の種類を表す略号とチャンネル番号を次のように入力します。

❶ **放送の種類を表す略号を入力する**

放送の種類	略号
BSデジタル放送	BS
110度CSデジタル放送	CS
地上デジタル放送	TD
地上アナログ放送	TA

❷ **略号に続けてチャンネル番号を入力する**

■ **BSデジタル／ 110度CSデジタル放送の場合**
- 3ケタのチャンネル番号を入力します。
  例）BS103、CS001

■ **地上デジタル放送の場合**
- 通常の場合：3ケタチャンネル番号を入力します。
  例）チャンネル番号：011の場合…TD011
  ※ 枝番を指定する場合は、3ケタチャンネル番号と枝番を入力します。
  （上の例で、枝番が3の場合…TD0113）

■ **地上アナログ放送の場合**
- 表示チャンネル番号を入力します。
  表示チャンネル番号の範囲は、01 〜 62、C13 〜 C38、BS1 〜 BS15です。
  例）TA01、TAC13、TABS1

⑦ **録画先機器**
- 録画機器の略号を入力します。
  指定しない場合は、「メール録画予約設定」の「録画機器」（準備編 62）で設定した機器になります。

録画機器	略号と番号
ビデオ（VHSやDVDなど）	V0
本機のＨＤＤ	H1

⑧ **画質モード**（本機のHDDに録画する場合のみ）
- 画質モードを略号で入力します。

本機HDDの画質モード	略号
TSモード（信号を変換しないで録画）	TS
XPモード	XP
SPモード	SP
LPモード	LP
EPモード	EP

⑨ **二重音声記録モード**
- ビデオに音声多重番組を録画する場合は、記録モードを略号で入力します。
  指定しない場合は主音声＋副音声になります。

記録モード	略号
主音声	M
副音声	S
主音声＋副音声	MS

- 「メール録画予約設定」の「予約アドレス登録」（準備編 62、63）で、メール録画予約に使用するパソコンや携帯電話のメールアドレスをすべて登録しておいてください。
- 本機に録画予約するために送ったEメールを見ることはできません。

「予約設定結果通知」を使用している場合

● 予約メールの送信後、しばらくすると、メールが送られてきます。「予約設定結果通知」の設定については、準備編 63 をご覧ください。

(1)「予約を登録しました。」のメールの場合

• これで予約が完了です。

(2)下表に補足説明が必要なものについて記載します。

返信メール内容	対処のしかた・他
予約を登録できませんでした。メールの書式が正しくありません。メールの書式を確認してください。	「パソコンや携帯電話でメールを作成する」を確認してください。(前ページ手順 **1**)
予約を登録できませんでした。本体で登録できる日時を越えています。	予約を登録できるのは6週間先までです。
予約を登録できませんでした。指定されたチャンネルと録画設定では録画できません。	「パソコンや携帯電話でメールを作成する」を確認してください。(前ページ手順 **1**)
予約を登録できませんでした。指定された機器は録画機器ではありません。	録画機器を指定してください。
予約を登録できませんでした。本体側でエラーが発生しました。	停電や何らかの原因で本機の電源が切れた場合などが考えられます。

メール録画予約の注意事項

● パソコン側で自動的にメールサーバーからメールを受信してサーバー側のメールを削除するように設定している場合、本機で予約メールを受信する前に消えることがありますので、サーバーにコピーを残すなどの設定変更が必要です。

● 予約メールを送信するソフトによっては、自動的に改行されてしまうことがあります。その場合は、予約内容が正しく認識されません。

● メールサーバー内に極端に多くのメールがあると、予約メールを受信できない場合があります。

● 録画予約できるのは、予約メール1通につき1件です。

● 予約メールと同じ形式で始まるメールがあったとき、予約メールと判断して、パソコン側ではなく本機側で受信してしまう場合があります。

● 予約時に録画機器の状態(接続、テープの挿入、HDD残量)の確認は行われません。

● 録画予約で指定した機器の電源が切れている場合や、機器を認識できない場合は、録画予約はできません。

● メールのウイルス対策はされていません。

● 一度に受信可能な予約メールは15件です。残った予約メールは次回の予約メール受信時に処理されます。

● 予約メールは「POP3アクセス間隔」(準備編 62 「基本設定」)で指定した時間ごとに、本機が受信します。

● 正しく設定されていることを確認するために、事前に試し録画を行い、正しく録画できることをお確かめください。

テレビサーフモバイルサービスで予約する(携帯電話だけでできます)

● テレビサーフモバイルサービスを利用することで、簡単な操作で携帯電話からメールでの録画予約ができます。

● 録画先は「メール録画予約設定」(準備編 62)で設定した機器になります。

準備

❶ **携帯電話で「t@tvsurf.jp」宛てにタイトルと本文なしのメールを送る**(メールを送れない場合は、本文に文字を入れてください。)

※ 対応する携帯電話のキャリアは、iモード、EZweb、Vodafone live!です。
これらのキャリアであっても、携帯電話の機種や契約内容によっては使えない場合があります。

※ QRコード(下図)からメールの宛先を入手することもできます。

※ QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

❷ **会員登録ページのURLが記載されたメールが携帯電話に送られてくるので、メールの説明に従って登録をする**

❸ **会員登録が完了すると、録画予約用のURLが記載されたメールが携帯電話に送られてくるので、そのURLをブックマークに登録する**(携帯電話の「お気に入り」に登録する)

メール録画予約のしかた

❶ **携帯電話で録画予約用のURL(上の❸参照)にアクセスする**

はじめにトップページの「☆利用規約」、「☆退会」、「#.ヘルプ」、「ご注意」、「対象機種」のリンクをクリックして、それぞれの内容をお読みください。

❷ **「☆メール予約」をクリックし、画面の手順に従って録画予約をする**

● 録画予約できるのはBSデジタル、110度CSデジタル、地上デジタル、地上アナログ放送だけです。ビデオ入力はメールによる録画予約はできません。

● 予約設定画面の「録画用メールアドレス」と「パスワード」は、「メール録画予約設定」(準備編 62)で設定したものを入力します。

● テレビサーフモバイルは東芝が運営する携帯電話向けのテレビ録画予約サービスです。

● テレビサーフは株式会社東芝の商標です。

● iモードは株式会社NTTドコモの登録商標、EZwebはKDDI株式会社の商標、Vodafone live!はVodafone Group Plcの商標です。

● 別途インターネットサービスプロバイダーおよびインターネット回線業者との契約が必要です。

● テレビサーフモバイルのご利用には別途通信料が発生します。

● テレビサーフモバイルは携帯電話のみで利用可能です。

● テレビサーフモバイルについてのお問い合わせは、上の「準備」❷のメールに記載されているお問い合わせ先のアドレスまでお願いします。

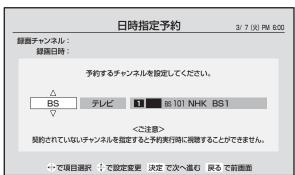
録画・予約をする つづき

日時を指定して予約する（日時指定予約）

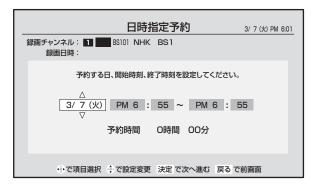
● 録画の概要と録画前の準備については 26 もよくお読みください。

1 番組表 を押し、黄 を押す

● 予約リストが表示されます。

2 ▲·▼で「新規予約」を選び、決定 を押す

3 録画するチャンネルを設定する

① ◀·▶で設定する項目を選び、▲·▼で内容を選ぶ

- 放送の種類 ： BS ／ CS ／地上D／地上A ／ビデオ入力
- 放送メディア： テレビ／ラジオ（BS、110度CSのみ）／データ
- チャンネル ： 指定された放送の種類やメディアに該当するチャンネル
  ※「放送の種類」を「ビデオ入力」にしている場合は、ビデオ１～３を設定します。

② 設定が終わったら 決定 を押す

4 録画する日時を設定する

① ◀·▶で設定する項目を選び、▲·▼で日時を設定する

● 日付は6週間先まで指定できます。「毎日」「月～金」「毎週月曜」などの繰り返し録画も選べます。

● 本機のHDDに「録画予約」できるのは最大９時間です。

● 「視聴予約」および外部機器へ「録画予約」する場合に設定できる時間は、最大23時間59分です。

② 設定が終わったら 決定 を押す

5 録画先を画面で確認後、◀·▶で「録画予約」または「視聴予約」を選び、決定 を押す

● 録画先や設定を変更する場合は、◀·▶で「録画設定」を選び、決定 を押して設定をします。33

● 「視聴予約」を選んだ場合は、これで予約完了です。

6 録画機器を準備して、決定 を押す

● 「接続・設定と録画前の準備」26 をご覧ください。

● 予約を取り消す場合は、34 をご覧ください。

● 28 のお知らせもお読みください。

● 日時指定予約では、ペイ・パー・ビュー番組の購入はできません（視聴、録画はできません）。

● 東芝RDシリーズでは、番組名や番組説明は録画時に記録されません。

● 日時指定予約では放送時間連動、映像信号、音声信号の変更設定はできません。映像、音声は基本のものだけが録画されます。

録画設定を変更する場合

● 27 右側手順 3、28 手順 3、29 手順 3、32 手順 5、34 左側手順 2 で、「録画設定」を選んだ場合に、設定を変更する方法について説明します。

1 設定する項目を▲·▼·◀·▶で選んで決定を押し、▲·▼で内容を選んで決定を押す

● 設定する項目の内容は下表のとおりです。

2 ▲·▼·◀·▶で「設定完了」を選び、決定を押す

録画設定
録画機器 HDD
画質モード XP
残量: 26時間56分
上書き録画 しない ロック しない
設定完了
で選び 決定 を押す 戻る で前画面

※ その時の状況によっては、変更できない項目があります。

本機のHDDに録画するとき

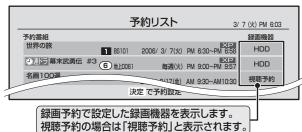
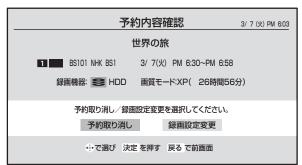
項　目	設定する内容	説　明
録画機器	HDD	「HDD」を選びます。
追跡キーワード	右記	「連ドラ予約」する番組の番組名を設定します。
追跡基準	右記	「連ドラ予約」する番組の放送日時を設定します。
画質モード	TS(HD/SD)/XP/SP/LP/EP	地上アナログ放送とビデオ入力の信号を録画する場合は、「TS」以外を設定できます。 番組連動データ放送を録画する場合は、「TS」に設定します。
音声モード	ステレオ/モノラル/二重音声	ビデオ入力からの信号を録画する場合に設定します。
映像信号	映像1/映像2/映像3など	日時指定予約の場合および、選択できる信号がない場合は設定できません。
音声信号	音声1/音声2/音声3など	
上書き録画	する/しない	上書きをする、しないを設定します。「する」に設定すると、ロックは「しない」に設定されます。
ロック	する/しない	ロックをする、しないを設定します。「する」に設定すると、上書き録画は「しない」に設定されます。
放送時間	連動する/連動しない	下の「お知らせ」をご覧ください。

ビデオ(VHSやDVDなど)に録画するとき

項　目	設定する内容	説　明
録画機器	ビデオ（非連動）／ ビデオ（ビデオ入力自動録画）	「ビデオ録画方式設定」(準備編 61)で設定した項目が表示されます。
映像信号	映像1/映像2/映像3など	日時指定予約の場合および、選択できる信号がない場合は設定できません。
音声信号	音声1/音声2/音声3など	
二重音声	主音声と副音声/ 主音声/副音声	二重音声については 22 をご覧ください。
放送時間	連動する/連動しない	下の「お知らせ」をご覧ください。

東芝RDシリーズに「テレビdeナビ予約」で録画するとき

項　目	設定する内容	説　明
録画機器	東芝RDシリーズ	「東芝RDシリーズ」を選びます。
画質モード	SP/LP/MN1.4 ~ MN9.2	音質モードがL-PCMのときは、SP/LP/MN8.2以上は選択できません。
音質モード	M1/M2/L-PCM	画質モードがSP/LP/MN8.2以上のときは、L-PCMは選択できません。
DVD互換	切/入(主音声)/入(副音声)	音声多重番組の場合に、本機はこの設定に従った音声をビデオレコーダーに出力します。 DVD-Video作成を前提とする場合は、必ず「入(主音声)」または「入(副音声)」に設定します。 「切」に設定した場合は、音声多重番組のままVRモードで録画されます。
記録先	HDD/DVD	ビデオレコーダーの記録先を設定します。
映像信号	映像1/映像2/映像3など	日時指定予約の場合および、選択できる信号がない場合は設定できません。
音声信号	音声1/音声2/音声3など	

お知らせ

■ 放送時間連動について
● 放送局から番組遅延の情報が送信されていれば、最大3時間までの遅れに連動して録画をする機能です。(放送時間の繰上げには対応しません)
● 日時指定予約の場合は設定できません。
● ペイ・パー・ビュー番組はこの設定に関係なく、放送時間連動に対応します。
● 放送時間連動の結果、他の予約と重なった場合の優先順については 35 をご覧ください。
● 放送時間の変更によって、予約した番組が録画できなかった場合の補償は一切できませんので、あらかじめご了承ください。

録画・予約をする つづき

予約内容を確認する・予約を取り消す

1 [番組表]を押し、[黄]を押す

2 ▲·▼で予約内容を見たい番組を選び、(決定)を押す

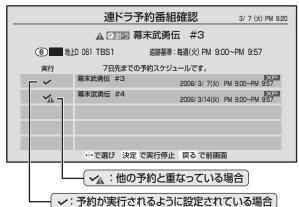
■ 予約時間が重なっている場合

- 画面に「重複予約取り消し」ボタンが表示されます。重なっている予約をすべて取り消すには、以下をしてください。

❶ ◀·▶で「重複予約取り消し」を選び、(決定)を押す

❷ ◀·▶で「はい」を選び、(決定)を押す

- 重複している他の番組指定予約、日時指定予約はすべて取り消されます。
  重複している他の「連ドラ予約」は重複している回の予約が実行されなくなります。

■ 予約を取り消すには

❶ ◀·▶で「予約取り消し」を選び、(決定)を押す

❷ ◀·▶で「はい」を選び、(決定)を押す

- 放送が始まっていないペイ・パー・ビュー番組の予約を取り消した場合は、購入されません。

■「録画設定」の内容を変更するには

❶ ◀·▶で「録画設定変更」を選び、(決定)を押す

- 東芝RDシリーズの場合は変更できません。
- 以降は33をご覧ください。

※「連ドラ予約番組確認」については右の説明をご覧ください。

3 終わったら、[終了]を押す

連ドラ予約番組確認

- 「連ドラ予約」した個々の番組をリストで確認できます。

1 左の手順 **1** の画面で、▲·▼で連ドラ予約番組を選び、(決定)を押す

2 ◀·▶で「連ドラ予約番組確認」を選び、(決定)を押す

- 「連ドラ予約番組確認」ボタンは、左の手順 **2** で「連ドラ予約」した番組を選んだときのみ表示されます。

※ 8日以上先の番組は表示されません。

■ 予約を実行させないようにするには

❶ ▲·▼で予約番組を選び、(決定)を押す

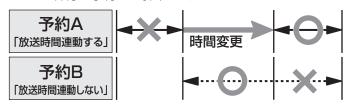
- (決定)を押すごとに、予約を実行する/しないが交互に切り換わります。
- 「他の予約と時間が重なっています。」が表示された場合は、36の「予約の時間が重なっているため、実行できない予約があります。」をご覧ください。

3 前画面に戻るには を押す

お知らせ

■「連ドラ予約番組確認」について

- 他の予約と時間が重なっている場合は、右上の手順 **1** の画面で「✓⚠」が表示されます。
- 視聴年齢制限によって予約が実行できない番組を予約実行に設定することはできません。

■ 予約リストについて

- 「新規予約」を選んで(決定)を押すと日時指定予約ができます。32
- チャンネル番号の表示が「ーーー」となって、内容が薄く表示された予約は、「初期スキャン、再スキャン、自動スキャン」(準備編 48、49)などでチャンネルがなくなったために録画できないことを示します。

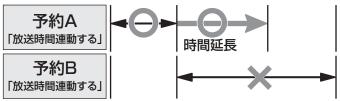
■ **番組表画面で予約済み番組を選んだ場合にも、予約内容の確認や重複予約の取り消し、予約の取り消しなどができます。**

予約番組の優先順位について

● 予約した番組の放送時間が変更されて、他の予約番組と重なったときには、優先順位をつけて録画します。

■「放送時間」を「連動する」に設定した予約番組と「連動しない」に設定した番組が重なった場合

■「放送時間」を「連動する」に設定した番組が優先されます。

● 次の例では「放送時間」を「連動する」に設定していた予約Aが時間変更に対応したため、予約Aと重なった部分の予約Bは録画されません。

■「放送時間」を「連動する」に設定した複数の予約番組が重なった場合

（1）開始時刻が変更された場合

■ 開始時刻の早い予約が優先されます。

● 次の例では「放送時間」を「連動する」に設定していた予約Aの開始時刻が変更になったため、録画開始時刻の早い予約Bが優先されます。予約Aは取り消されます。

（2）終了時刻が延長された場合

■ 先に予約を実行した番組の終了時刻が優先されます。

● 次の例では「放送時間」を「連動する」に設定していた予約Aの終了時刻が延長し時間変更に対応したため、先に予約を実行した予約Aが優先されます。予約Bは取り消されます。

（3）複数の予約番組の開始時刻が同じになった場合

■ 最初に予約設定した番組が優先されます。

● 二番目以降に設定した番組の予約は取り消されます。

予約設定時にメッセージが表示された場合

● 予約設定時にメッセージが表示された場合に、予約を続けるための手順を説明します。

■「予約数がいっぱいです。」が表示された場合

❶ ◀･▶で「はい」を選び、決定を押す

● 予約をやめる場合は、「いいえ」を選びます。

❷ 予約リスト画面で他の予約を取り消す

● 前ページ左側手順 **2** の操作で取り消します。

■「他の予約と時間が重なっています。」が表示された場合

❶ ◀･▶で「はい」を選び、決定を押す

● 予約をやめる場合は、「いいえ」を選びます。

❷ 予約が重複している番組のリスト画面で、「はい」を選び、決定を押す

● 重複している予約がすべて取り消されます。

● 重複している他の「連ドラ予約」は、重複している回の予約が実行されなくなります。

※ 予約が重なったままの場合は、開始時刻の早い予約を優先して実行します。

■「ソフトウェアのダウンロード予約と時間が重なっています。」が表示された場合

❶ ◀･▶で「はい」を選び、決定を押す

● ダウンロード予約が取り消されます。

● 録画予約をやめる場合は、「いいえ」を選びます。

● ダウンロードについては、54 をご覧ください。

お知らせ

● 優先順位で取り消された予約については、その旨を「本機に関するお知らせ」24 でお知らせします。

録画・予約をする つづき

「連ドラ予約」設定後にメッセージが表示された場合

● 「連ドラ予約」設定後に予約が実行できない状態になると、電源を「入」にしたときに以下のようにメッセージでお知らせします。

※ 以下の表示は「連ドラ予約エラー表示」（準備編 70）を「表示する」に設定している場合のみ表示されます。

「予約の時間が重なっているため、実行できない予約があります。」または、「視聴年齢制限設定により、実行できない予約があります。」が表示された場合

❶ 決定を押してメッセージを消す

● 今後、実行できない予約がなくなるまで、電源「入」時にこのエラーメッセージが表示されます。

※ 今後このエラーメッセージを表示させせない場合は、決定ではなく青を押してください。（「連ドラ予約エラー表示」が「表示しない」に設定されます。）

❷ 予約リスト 34 で確認し、予約の取り消しや変更をする

予約の動作について

● テレビを視聴中の予約の動作について説明します。

予約設定後

● 録画予約の場合は本体前面の「録画予約(緑)」表示が点灯します。

▼

予約した番組放送が始まるとき

● 予約した番組の放送開始時刻近くになると、画面にメッセージが表示されます。予約を中止する場合は、終了を押します。

● 予約した番組の放送開始時刻になると、自動的に予約した番組のチャンネルに切り換わります。

● 録画予約の場合は、本体前面の「録画中(橙)」表示が点灯します。

● 視聴予約したペイ・パー・ビュー番組の開始時には、番組購入の画面が表示されますので、購入の操作をしてください。

● 視聴予約した視聴制限のある番組が始まるときには、視聴制限がある旨のメッセージが表示されます。決定を押したあと、暗証番号（準備編 65）を入力してください。

▼

予約した番組の放送中

● 録画予約した番組の録画中に操作できないボタンを押すと、「＊＊＊を録画中です。終了を押すと録画を中止します。」または、「録画実行中は切り換えられません。」が表示されます。

録画を中止したいとき

❶ 終了を押し、メッセージが表示されている間に、もう一度終了を押す

● 外部機器に録画している場合は、クイックを押して、▲・▼で「外部機器録画停止」を選んで中止することもできます。

● 東芝RDシリーズに「テレビdeナビ予約」で録画している場合は、上記の操作をしても録画機器側の録画は中止されません。録画機器側でも録画中止の操作をしてください。

▼

予約した番組の放送終了時

● 予約した動作を終了し、本機を通常どおり使用できます。

● 録画予約した番組の録画が終了した場合は、本体前面の「録画中(橙)」表示が消えます。ただし、ほかにも録画予約がある場合は、「録画予約(緑)」表示は点灯したままです。

本機のＨＤＤで録画・再生をする

- 本機にはＨＤＤレコーダーが内蔵されており、録画・再生などができます。
- 必要に応じて「ＨＤＤ設定」（準備編 69 ～ 71 ）をしてください。

※「使用上のお願いとご注意」（準備編 11 、12 ）もよくお読みください。

はじめに

■ 録画について

- 本機のＨＤＤを使った録画の方法には以下があります。

見ている番組を録画する ● 録画ボタンで録画する 27
（※番組表で録画する方法もあります。28 ）

録画予約する 28

■ ＨＤＤに録画できる時間の目安

（例）設定条件：「ちょっとタイム時間設定」（準備編 70 ）を「30分」、「自動削除設定」（準備編 70 ）を「しない」、「今すぐニュース設定」（準備編 69 ）を設定していない場合は、以下の時間になります。

※「自動削除設定」が「する」の状態（お買い上げ時の状態）では、TS モード(HD)で約３時間分の録画領域を確保しますので、録画時間が下記よりも少なくなる場合があります。

- 地上デジタル放送の場合（画質モードが「TS」での録画時）
  - HDレート約17時間／ SDレート約42時間の録画が可能
- BSおよび110度CSデジタル放送の場合（画質モードが「TS」での録画時）
  - HDレート約14時間／ SDレート約42時間の録画が可能
- 地上アナログ放送の場合
  - SPモードで約69時間の録画が可能

※ 上記の録画時間は、あくまでも目安です。（録画時間は、放送のレートや設定条件によって変わります。）
また、画面に表示される録画可能時間（ 39 、44 ）は、録画時に容量不足とならないように少なめに表示しています。

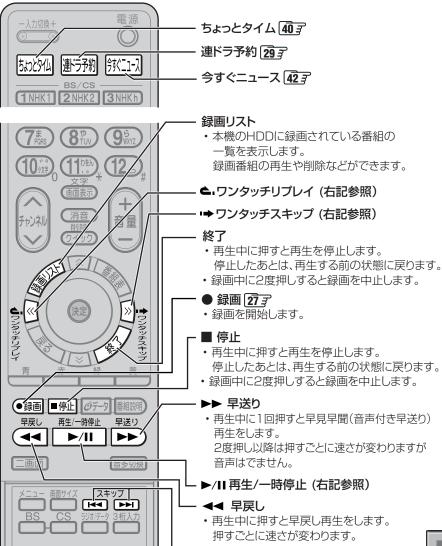
■ 再生などの操作について

- テレビ画面に録画リストを表示させて、録画済み番組を選んで再生します。39
- 早送り、早戻し、停止などは、リモコンのボタンで操作します。38
（本体のボタンでも一部の操作ができます。）
- ＨＤＤへの録画中に、今録画している番組や他の録画済み番組を再生することもできます。

■ ＨＤＤを使った便利な機能

- **ちょっとタイム（詳しくは 40 ）**
  - テレビを視聴中に電話がかかってきたときなどのように、少しの間、視聴を中断したいときに便利な機能です。
- **今すぐニュース（詳しくは 42 ）**
  - リモコンの「今すぐニュース」ボタンを押すだけで、自動録画されたニュース番組を再生して見ることができます。
    ※ あらかじめ、どのニュース番組を自動録画するのかを登録しておくことが必要です。
- **連ドラ予約（詳しくは 29 ）**
  - 連続ドラマを１回の予約操作で本機のHDDに録画予約する機能です。

ＨＤＤを使用する際の重要なお知らせ

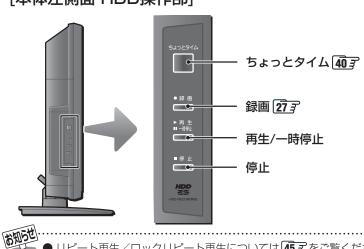
- 41 の「本機のHDDについてのお知らせ」もよくお読みください。
- 地上アナログ放送のみを受信している場合は「現在時刻設定」（準備編 55 ）をしてください。
  - 本機内に現在時刻情報がないと、ＨＤＤへの録画はできません。
    地上アナログ放送のみを受信している場合（デジタル放送を受信していない場合）で、ｉNETによる番組表を使用していない場合には外部から現在時刻情報を取得することができませんので、「現在時刻設定」をしてください。
- HDDに短い時間（1分程度まで）の録画をした場合は、自動的に削除される場合があります。
- 本機のHDDにHDMI入力端子からの信号を録画することはできません。
- 本機のHDDにビデオ入力からの映像を録画することはできますが、D4映像入力端子からの映像は録画（「ちょっとタイム」録画や録画予約での録画も含む）できません。
  そのため、ビデオ入力１からの映像を録画する場合は、映像入力端子にも同じ機器を接続してください。
  （D4映像入力端子と映像入力端子は同時に接続できます。その場合、テレビ画面にはD4映像入力端子からの映像が出ますが、本機のHDDに録画されるのは映像入力端子からの映像です。）
- 本機のHDDには、ラジオ放送や独立データ放送は録画できません。（「ちょっとタイム」や「今すぐニュース」での録画の場合も同様です。）
- 「今すぐニュース」についてはビデオ入力からの録画はできません。
- 本機のビデオ入力に本機のHDDの再生信号が入るような接続・操作をしているときに、ビデオ入力の信号をHDDに録画して、同時にその録画している信号を再生すると正常な録画ができないのでご注意ください。

本機のHDDで録画・再生をする つづき

基本の操作

● リモコンや本体のボタンでＨＤＤの操作ができます。

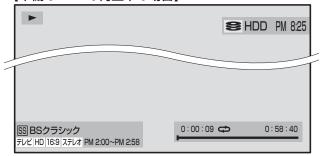
[リモコン]

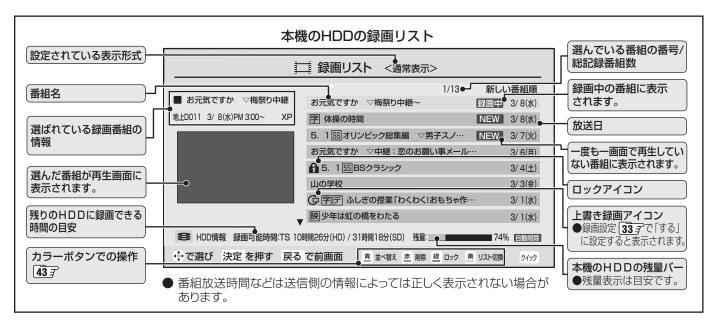
ワンタッチスキップ
- 再生中に押すと30秒ほど先に進んで再生します。（スキップする時間は、「ワンタッチスキップ設定」準備編 69 で変更できます。）

ワンタッチリプレイ
- 再生中に押すと10秒ほど戻って再生します。（リプレイする時間は、「ワンタッチリプレイ設定」準備編 69 で変更できます。）

再生／一時停止
- 最後に見ていた番組の再生を開始します。
- 番組を途中まで見ていた場合にはつづきから、最後まで見終わっていた場合にはその番組を冒頭から再生します。
- 再生中に押すと再生を一時停止します。

スキップ（スキップ⏮・スキップ⏭）
- スキップ⏮は、前に戻って頭出し再生します。（再生してから5秒以内の場合は、前の番組の先頭に戻ります。「今すぐニュース」、「ちょっとタイム」の場合は、5秒以内再生でもその番組の先頭に戻ります。）
- スキップ⏭は、一つ先に進んで頭出し再生します。（「今すぐニュース」、「ちょっとタイム」を見ているときには使えません。）

[本体左側面 HDD操作部]

[本体前面 HDD表示灯部]

お知らせ
- ● リピート再生／ロックリピート再生については 45 をご覧ください。
- ● 早見早聞再生では、映像や音声がスムーズに出ない場合があります。
- ● 本機のHDDに録画したデータ放送付き番組を再生中にワンタッチスキップ／リプレイ、早見早聞再生、一時停止などの操作をすると、データ放送は終了します。

再生のしかた

1 （録画リスト）を押す
- 録画リストが表示されます。（一番下の図）

2 ▲・▼で録画番組を選ぶ
- 選んでいる番組の情報を見るには、（番組説明）を押します。18

3 （決定）を押す
- 選んだ録画番組の再生画面になります。
  ※ 再生されるまでに時間がかかる場合があります。
- 「録画中」の番組を選ぶと、録画している番組の録画済み部分を最初から再生します。（これを「追っかけ再生」と呼びます。）たとえば、録画予約中に帰宅したとき、録画予約が終了するまで待たずに再生することができます。
- 停止、早送り、早戻しなどの操作はリモコンのボタンで行います。38
- （画面表示）で現在の状態などが表示されます。（表示を消すには、もう一度（画面表示）を押してください。）

【本機のHDDの再生中の場合】

■録画リスト画面について・他
- ▲・▼を押し続けると、カーソルは高速に移動します。（その際、情報が一時的に表示されない場合があります。）
- 地上アナログ放送の番組名などの情報は、ADAMSまたは、iNETを使って取得します。（準備編 13）
  どちらも使用していない場合は、番組名は表示されません。（その場合は日付が表示されます。）
- 録画リストに表示できるのは最大250番組です。この数を超えた場合は正しく動作しない場合があります。
- 番組の表示時刻は実際の録画情報から算出していますので、HDDの録画動作時間とは一致しない場合があります。
- 録画リスト画面では、番組連動データ放送の操作はできません。
- 録画した地上デジタル放送のチャンネル番号などは、本機のチャンネル設定に変更があると正しく表示されない場合があります。
- 録画リスト画面で、選ばれている番組を最後まで再生し終わると、そのまま静止状態になります。

- 番組放送時間などは送信側の情報によっては正しく表示されない場合があります。

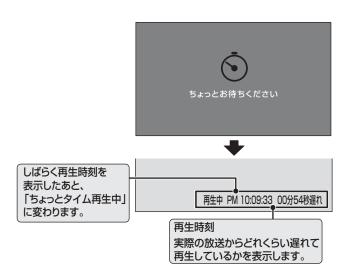
- 録画リスト画面では、録画番組のロックや削除、HDDの残量確認などもできます。43～45
- 「ちょっとタイム」で録画中の番組や「今すぐニュース」で録画した番組は、録画リストに表示されません。
  ※「ちょっとタイム」を終了して、録画内容を保存した場合（40 右側）は、録画リストに表示されます。
  その際は、「ちょっとタイム」での録画がはじまった時点の番組名が表示されます。

本機のHDDで録画・再生をする つづき

「ちょっとタイム」機能

※ 37の「HDDを使用する際の重要なお知らせ」もよくお読みください。

「ちょっとタイム」とは…

- テレビを視聴中に電話がかかってきたときなど、少しの間、視聴を中断したいときに便利な機能です。
  ちょっとタイム を押すと視聴中の番組の録画が始まります。
  用事が終わったら、もう一度、ちょっとタイム を押すと録画が始まったところからの再生が始まります。

以下の準備が必要です

- 「ちょっとタイム時間設定」（準備編 70）で、「ちょっとタイム」に使用する録画時間を設定します。お買い上げ時は「30分」に設定されています。

「ちょっとタイム」を使う

1 [用事などで、視聴を中断したいとき]
ちょっとタイム を押す
- 録画が始まります。

2 [用事が終わったあと、続きを視聴するには]
もう一度、ちょっとタイム を押す

- 手順 **1** で録画が始まったところからの再生が始まります。
  ※ 手順 **1** から **2** までの時間が「ちょっとタイム時間設定」で設定した時間よりも長かった場合には、途中からの再生となります。41
- 早送りや停止などをするには、リモコンボタンで操作してください。

「ちょっとタイム」を終了するには

❶ 終了 を押す

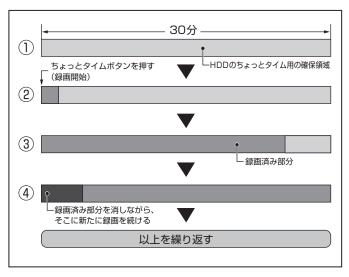
❷ **「ちょっとタイム」録画した内容を保存する場合は、◀・▶で「はい」を選び、決定 を押す**
- 保存しない場合は「いいえ」を選んでください。
- 本体やリモコンの停止ボタンでも同様の操作で終了できますが、本体のボタンを使う場合、◀・▶は －音量＋、は 入力切換 で操作します。

お知らせ
- ビデオ入力からの信号を視聴中にも「ちょっとタイム」できます。ただし、HDMI入力端子、D4映像入力端子からの信号は「ちょっとタイム」できません。
- 早送り再生によって再生位置が現在の録画位置の近くまで来ると、通常の再生になります。（時間は目安で、多少変わります。）
- 録画禁止の番組は、「ちょっとタイム」はできません。
- 録画予約などで録画実行中には、「ちょっとタイム」はできません。
- 「ちょっとタイム」での録画中には、録画 27 はできません。
- 「ちょっとタイム」での録画中に録画予約が始まった場合は、録画予約が優先されます。
- 「ちょっとタイム」ができるのはテレビ放送のみです。（ラジオやデータ放送はできません）
- 「ちょっとタイム」でBS ／ 110度CSデジタル放送を録画中は、他のBS／ 110度CSデジタル放送を選局できません。
- 「ちょっとタイム」での録画時の画質モードは、アナログ放送の場合は「XP」、デジタル放送の場合は「TS」です。画質モードの変更はできません。
- 「ちょっとタイム」での録画中は、本体前面の「HDD録画中」表示（橙）が点灯します。また、画面右下に「ちょっとタイム録画中」が表示されます。（画面表示 で消すことができます）
- 「ちょっとタイム」での録画は、終了の操作をしない場合は、6時間で自動的に終了します。
- 「ちょっとタイム」の再生中に ちょっとタイム を押すと一時停止になります。（もう一度押すと再生に戻ります。）
- 「ちょっとタイム」での録画中に、リモコンや本体の電源ボタンを押したり、停電がおきると録画は中止されます。
- 「ちょっとタイム」録画した内容を保存すると、実際の録画時間よりも数分多く保存される場合があります。

「ちょっとタイム」の詳しい動作について

- 「ちょっとタイム」では、「ちょっとタイム時間設定」で設定した時間(「30分」または「60分」)のみ保存するループ録画を行います。
  ※「ちょっとタイム時間設定」の設定時間(「30分」など)は目安です。

(例)「ちょっとタイム時間設定」を「30分」にした場合

- ちょっとタイム を押すと約30分間の録画が始まります。(下図の②)
- 約30分間の録画が終わると、続けて最初に録画した録画済み部分を消しながら、その消した部分に新たに続きを録画していきます。これをループ録画と呼びます。(下図の④)
  これにより、常に最新の30分間が録画されます。
- もう一度、ちょっとタイム を押すと、最初にボタンを押してから30分以内であれば、録画が始まったところからの再生が始まります。
  ちょっとタイム を押すのが30分を過ぎた場合は、途中から(2回目に ちょっとタイム を押す30分前から)の再生となります。(30分以上前については、ループ録画によって録画が消えているので再生できません。)

※「ちょっとタイム」の録画のイメージ図
(「ちょっとタイム時間設定」を「30分」にした場合)

本機のHDDについてのお知らせ

■録画ボタンで録画をした場合には3時間で自動停止します。

- 番組表などからHDDに録画予約した場合には、最大9時間の録画ができます。

■古い録画番組の自動削除機能について

- お買い上げ時には「HDD設定」(準備編 69～70)の「自動削除設定」が「する」に設定されています。
  この状態では以下の場合に、ロックをしていない古い録画番組を自動的に削除します。
  - 録画ボタンを使った録画の終了時に、HDDの残量がTSモード(HD)で約3時間分より少なくなった場合。
  - 録画予約の実行時や「ちょっとタイム」の録画内容の保存時にHDDの残量が足りない場合。

※ ロックした番組の録画容量が多い場合には、録画できる時間が短くなったり、録画ができなくなったりしますのでご注意ください。
自動削除機能を使わない場合は、「自動削除設定」を「しない」に設定してください。

本機のHDDで録画・再生をする つづき

「今すぐニュース」機能

※ 37 の「HDDを使用する際の重要なお知らせ」もよくお読みください。

「今すぐニュース」とは…

● 今すぐニュース を押すだけで、自動録画されたニュース番組を再生して見ることができる機能です。

以下の準備が必要です

1. **あらかじめ、どのニュース番組を自動録画するのかを登録しておきます。(放送の種類、チャンネル、曜日等と時刻を登録します。)**
   登録には、自動登録と手動登録があります。
   ● 自動登録は「はじめての設定」の手順の中で行いますが、未登録の場合は以下の操作手順によって自動登録画面に進むことができます。
   ● 手動登録する場合は、(準備編 69)の「今すぐニュース番組登録」をご覧ください。
2. **「今すぐニュース」で録画する画質モードを設定します。(準備編 70)の「今すぐニュース画質モード」をご覧ください。**

「今すぐニュース」を使う

1 **今すぐニュース を押す**

● 自動録画された番組が再生されます。
● 早送り、早戻しなどをするには、リモコンボタンで操作してください。

2 [再生を停止するには]
■停止 を押す

● 終了 でも停止できます。

今すぐニュース を押したときに、次のメッセージが表示された場合

「今すぐニュース番組」が登録されていません。
はじめての設定を行うことで、「今すぐニュース設定」を自動登録することができます。
はじめての設定を行いますか?
はい　いいえ
で選び 決定 を押す

● 「今すぐニュース」で録画する番組が登録されていません。
自動登録をする場合は、◀・▶で「はい」を選び、決定 を押してください。
「はじめての設定」の「今すぐニュース設定」(準備編 33)画面に進み、設定してください。
その際、チャンネル設定をまだ行っていない場合は、チャンネル設定もしてください。

「今すぐニュース」のご注意とお知らせ

● **「今すぐニュース」の自動録画について**
- あらかじめ設定された放送の種類、チャンネル、曜日等と時刻について自動録画をします。
- 自動録画は、本機の電源が「入」、「待機」、「切」のいずれの場合にも行われます。
- 最新のニュース番組の自動録画が終わると、古いニュース番組は自動的に削除されます。

（※ 最新のニュース番組が最後まで録画できなかった場合は、古いニュース番組を残して新しいニュース番組を自動的に削除します。）

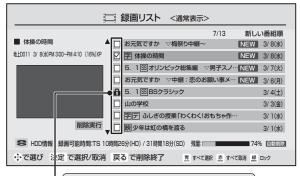
- 「今すぐニュース」と録画予約の時刻が近い場合は、「今すぐニュース」の録画を開始しません。
- HDDの再生中は、「今すぐニュース」の録画を開始しません。
  「今すぐニュース」の録画中にHDDの再生を始めた場合は、「今すぐニュース」の録画を継続します。
- 「HDD設定」(準備編 69)の「今すぐニュース番組登録」で登録されている番組をすべて取り消した場合に、「今すぐニュース」で録画した内容は削除されます。

「今すぐニュース」の自動録画中に 終了 が押されたとき

- もう一度 終了 を押すと、自動録画を中止します。
  (■停止 でも中止できます。)

● **以下の場合には「今すぐニュース」の自動録画は中止されます。**
- BS ／ 110度CSデジタル放送のニュース番組を自動録画しているときに、他のBS ／ 110度CSデジタル放送を選局した場合
- 二画面表示にしたとき
- 番組情報の取得をした場合
- 録画予約などで、他の録画が始まったとき

※ 上記のほか、一部のメニュー操作などでも中止される場合があります。
※ データ放送を選んだときにも自動録画が中止される場合があります。

お知らせ
● 「今すぐニュース設定」で登録したニュース番組の時間が変更された場合には、手動でニュース番組の登録、取り消しを行ってください。(準備編 69)

録画リストではこんなこともできます！

録画番組を並べ替える

❶録画リスト画面で、青を押す

● 青を押すたびに「新しい番組順」⇔「古い番組順」と交互に切り換わります。

録画番組を削除する

● ＨＤＤに録画した番組を削除することができます。
※ 録画中や「ちょっとタイム」中は、削除できません。

❶録画リスト画面で、赤を押す

● 番組名の前にチェックボックスが表示されます。
※ チェックボックスが表示されている状態で、タブ(右下❸の図を参照)の切り換えはできません。

❷削除したい番組を▲･▼で選び、決定を押す

● 決定を押すたびに「選択」⇔「取消」に切り換わります。
● 手順❶の画面では、以下もできます。
- すべてを選択する場合は、青を押します。
- 選択をすべて取消する場合は、赤を押します。
- ロックを取消したい場合は、緑を押します。

❸▲･▼･◀･▶で「削除実行」を選び、決定を押す

❹確認画面で、「はい」を◀･▶で選び、決定を押す

※ 削除中は操作しないでください。

❺「削除しました。」が表示されたら、決定を押す

録画番組をロックする

● ロックは、録画した番組が削除されないようにする機能です。
● 録画予約する際に「録画設定」でロックすることもできます。33
※ 録画中や「ちょっとタイム」中は、ロックできません。

❶録画リスト画面で、ロックしたい番組を▲･▼で選び、緑を押す

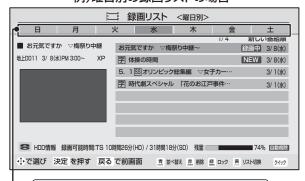
● 緑を押すたびにロック⇔解除と交互に切り換わります。
● ロックした番組にはアイコン「🔒」がつき、削除や番組名の変更、ジャンルの変更はできなくなります。

表示のしかたを変える

● 録画リストを「通常表示」から「曜日別」や「ジャンル別」、「連ドラグループ別」に切り換えることができます。

❶録画リスト画面で、黄を押す

❷▲･▼で表示モードを選び、決定を押す

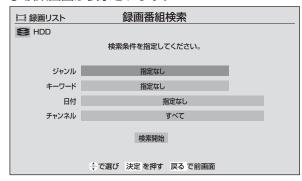
● 通常表示：すべての録画番組を表示します。
● 曜日別：録画した曜日ごとに表示します。
● ジャンル別：ドラマや映画などのジャンルごとに表示します。
※ 番組情報がない場合は「その他」に分類されます。
● 連ドラグループ別：「連ドラ予約」29の予約ごとに表示します。「連ドラ予約」で録画した番組がない場合は選べません。

❸◀･▶で表示したい曜日や項目などのタブを選ぶ

※ 通常表示以外は、タブが表示されます。

例）曜日別の録画リストの場合

本機のHDDで録画・再生をする つづき

録画リストではこんなこともできます！ つづき

残量を確認する

● ＨＤＤの残量を画面で確認できます。
※ 残量表示や録画可能時間表示は、あくまでも目安であり、保証するものではありません。

❶録画リスト画面で、クイック を押す

❷ ▲･▼で「残量」を選び、決定 を押す
● 残量表示画面が表示されます。

❸残量表示画面を消すには、決定 を押す

録画番組を検索する

● ジャンル、キーワードなどの検索条件を指定して番組を検索できます。

❶録画リスト画面で、クイック を押す

❷ ▲･▼で「番組検索」を選び、決定 を押す
● 検索画面が表示されます。

❸ ▲･▼で「ジャンル」、「キーワード」を選び、決定 を押す
● 選びかたは 16 ❶、❷の手順で操作してください。
※ ジャンル、キーワードのどちらかは必ず指定してください。

❹日付を指定するときは、以下をする
① ▲･▼で「日付」を選び、決定 を押す
② 日付指定画面で、指定する日付を▲･▼･◀･▶で選び、決定 を押す
※ 画面の左端の項目を「指定する」にしたときに、検索開始日と終了日を指定できます。

❺チャンネルを指定するときは、以下をする
① ▲･▼で「チャンネル」を選び、決定 を押す
② チャンネル指定画面で、◀･▶で指定する項目、▲･▼で指定する内容を選ぶ
• 放送の種類 ：BS ／ CS ／地上D ／地上A ／ビデオ入力／すべて
• チャンネル ：すべて／上記の受信可能なチャンネル
③ 指定が終わったら、決定 を押す

❻ ▲･▼･◀･▶で「検索開始」を選び、決定 を押す
● 検索にはしばらく時間がかかります。

❼検索結果が表示されたら、▲･▼で番組を選ぶ
● 選んでいる番組の説明を見るには、番組説明 を押します。18

❽ 決定 を押す
● 選んだ番組の再生が始まります。

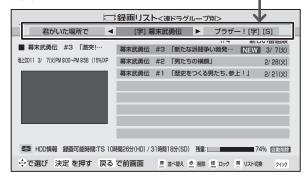
リピート再生設定

- リピート再生やロックリピート再生の設定をします。

❶ **録画リスト画面で、クイック を押す**

❷ **▲·▼で「リピート再生設定」を選び、決定 を押す**

❸ **▲·▼で設定項目を選び、決定 を押す**

- **リピートオフ**：通常の再生をします。
- **リピート再生**：一つの番組を繰り返して再生します。
- **ロックリピート再生**：ロックしている番組を順次再生します。再生される順番は録画リスト 39ページ の番組順になります。

• ロックについては 33ページ、43ページ をご覧ください。

※ 設定した「リピート再生」、「ロックリピート再生」のアイコンは、録画した番組を再生した際に、カウンター表示で確認できます。

※ 録画中の番組は、リピート再生できません。

連ドラグループ名の変更

- 録画リストの表示モードを「連ドラグループ別」 43ページ にした場合に、連ドラグループのタブ名を変更することができます。

❶ **「連ドラグループ別」の録画リスト画面で、名前を変更したいタブを◀·▶で選ぶ**

❷ **クイック を押す**

❸ **▲·▼で「連ドラグループ名の変更」を選び、決定 を押す**

❹ **文字入力画面で連ドラグループのタブ名を変更する**

- 文字入力のしかたは 24ページ をご覧ください。
- 半角カタカナは入力できません。

番組名の変更

- 録画した番組の名前を変更できます。
- デジタル放送や、ロック 43ページ されている録画番組は、番組名の変更はできません。

❶ **録画リスト画面で、▲·▼で名前を変えたい番組を選び、クイック を押す**

❷ **▲·▼で「番組名の変更」を選び、決定 を押す**

❸ **文字入力画面で番組の名前を変更する**

- 文字入力のしかたは 24ページ をご覧ください。
- 半角カタカナは入力できません。

ジャンルの変更

- 録画した番組のジャンルを変更できます。
- デジタル放送や、ロック 43ページ されている録画番組は、ジャンル変更はできません。

❶ **録画リスト画面で、▲·▼でジャンル変更したい番組を選び、クイック を押す**

❷ **▲·▼で「ジャンルの変更」を選び、決定 を押す**

❸ **▲·▼·◀·▶で設定するジャンルを選び、決定 を押す**

- ジャンルを指定しない場合は、「指定しない」を選びます。

本機のHDDで録画・再生をする

お知らせ

■ ロックリピート再生について

- ロックリピート再生する際は、再生の切り換わりに時に音がひずむことがあります。
- 頭出し再生は、ロックリピート再生時であっても全番組が頭出し再生の対象となります。
- ロックしていない番組を選んだ場合は、その番組だけを繰り返し再生します。

お好みや使用状態に合わせて設定する

お好みの映像を選ぶ

1 （クイック）を押し、▲·▼で「映像設定」を選び、（決定）を押す

2 ▲·▼で「映像メニュー」を選び、（決定）を押す

3 ▲·▼でお好みの映像を選び、（決定）を押す

（詳しくは、下表をご覧ください）

● 終わったら、（終了）を押します。

映像メニュー	内　容
あざやか	明るく、迫力ある映像で楽しむとき
標準	お部屋で落ち着いた雰囲気で楽しむとき（日常、ご家庭で使用されるときの推奨設定です）
映画	暗くした部屋で映画館のような雰囲気で楽しむとき（暖かみのある色あいを再現します）
メモリー	お好みに調整した映像で楽しむとき
映像プロ1、映像プロ2	お好みに調整した映像で楽しむとき

※「メモリー」、「映像プロ1」、「映像プロ2」には、それぞれ異なったお好みの調整を記憶させることができます。

お好みの映像に調整する

● 上記の「お好みの映像を選ぶ」で「映像プロ1」または「映像プロ2」を選んで調整すると、調整した状態をそれぞれに記憶できます。「映像プロ1」「映像プロ2」以外を選んでいて調整した場合は、調整した状態が映像メニューの「メモリー」に記憶されます。

1 （クイック）を押し、▲·▼で「映像設定」を選び、（決定）を押す

2 ▲·▼で「映像調整」を選び、（決定）を押す

3 ▲·▼で調整項目を選び、（決定）を押す

● 調整項目の詳しい内容については、下表をご覧ください。

● 「詳細設定」をする場合は次ページをご覧ください。

4 ◀·▶でお好みの映像に調整し、（決定）を押す

● いくつもの項目を設定する場合は、手順 **3**、**4** を繰り返してください。

● （決定）を押さずに▲·▼で調整項目を切り換えることもできます。

● 調整が終わったら、（終了）を押します。

映像調整	
ユニカラー	100
明るさ	100
黒レベル	00
色の濃さ	00
色あい	00
画質	00
詳細調整	▶
初期設定に戻す	

調整項目	内　容	◀·▶を押したとき
ユニカラー	コントラスト・明るさ・色の濃さが同時に調整できます。	00　～　100 淡くなる⇔濃くなる
明るさ	お好みの見やすい画面の明るさに調整できます。	00　～　100 暗くなる⇔明るくなる
黒レベル	黒の階調を調整します。（黒髪などを見やすくします）	−50　～　+50 暗くなる⇔明るくなる
色の濃さ	色の濃さが調整できます。	−50　～　+50 淡くなる⇔濃くなる
色あい	色あいが調整できます。（肌の色に注目して調整します）	−50　～　+50 紫っぽくなる⇔緑っぽくなる
画質	映像の鮮明さが調整できます。	−50　～　+50 やわらかい映像になる⇔くっきりした画像になる
詳細調整	さらに細かく映像を調整できます。	次ページをご覧ください。
初期設定に戻す	調整した項目をお買い上げ時の状態に戻します。	―――

● （メニュー）（ふたの中）を押してメニューから「映像設定」を選ぶこともできます。

● ゲーム画面のときは映像メニューの切換えはできません。

映像をより細かく調整する

1 (クイック)を押し、▲･▼で「映像設定」を選び、(決定)を押す

2 ▲･▼で「映像調整」を選び、(決定)を押す

3 ▲･▼で「詳細調整」を選び、(決定)を押す

詳細調整	
色温度	高
ダイナミックガンマ	強
Vエンハンサー	強

4 ▲･▼で調整項目を選び、(決定)を押す

- 調整項目の詳しい内容については、下表をご覧ください。

5 ◀･▶または▲･▼でお好みの映像に調整し、(決定)を押す

- 数字の調整項目は、◀･▶で調整します。それ以外は▲･▼でレベルを選び(決定)を押してください。
- いくつもの項目を設定する場合は、手順 **4**、**5** を繰り返してください。
- 調整が終わったら、(終了)を押します。

映像の何を調整するか？	詳細調整項目		調整レベル	映像状態
色あいの調整 映像のホワイトバランスや肌色などを好みに合わせて生彩にします。	色温度		「低」「中」「高」	色調を調整します。 **低**：暖色系、**高**：寒色系
	色温度「低」「中」「高」	Gドライブ	−15～00～+15	明るい部分の色温度を微調整します。「＋」方向で緑（G）または青（B）が強くなります。
		Bドライブ	−15～00～+15	
階調の調整 映像の明部と暗部のコントラストのバランスを細かく調整します。	ダイナミックガンマ		「オフ」「弱」「中」「強」	それぞれのシーンに最適な階調を調整し、メリハリ感のある映像に補正します。
輪郭の調整 映像の輪郭などを強調したり弱めたりすることができます。	Vエンハンサー （垂直輪郭補正）		「オフ」「弱」「中」「強」	横線の輪郭を補正します。 （本機のHDDの再生を一時停止しているときには調整できません。）

※ 色温度調整は、まず▲･▼で「低」「中」「高」を選び、(決定)を押します。そのあと、GドライブとBドライブのそれぞれの調整をしてください。

■ 映像調整をお買い上げ時の状態に戻すとき

❶ 上記の手順 **3** で▲･▼で「初期設定に戻す」を選び、(決定)を押す

❷ ◀･▶で「はい」を選び、(決定)を押す

お好みや使用状態に合わせて設定する つづき

色を細かく調整する（カラーイメージコントロールプロ）

カラーイメージコントロールプロのオン／オフを設定する

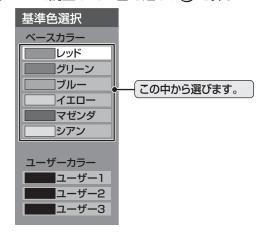
● 下の「カラーパレットプロ調整」をする場合は、「オン」に設定します。（お買い上げ時は「オン」に設定されています）

1 （クイック）を押し、▲・▼で「映像設定」を選び、（決定）を押す

2 ▲・▼で「カラーイメージコントロールプロ」を選び、（決定）を押す

3 ▲・▼で「カラーイメージプロ設定」を選び、（決定）を押す

4 ▲・▼で「オン」または「オフ」を選び、（決定）を押す

● 設定が終わったら、（終了）を押します。

カラーパレットプロ調整

● カラーパレットプロ調整には、「ベースカラー調整」と「ユーザーカラー調整」があります。
● 調整した内容は、「映像メニュー」46☞の「メモリー」に記憶されます。

ベースカラー調整

● レッド、グリーン、ブルーなどの色ごとに、色あいや色の濃さ、明るさを調整できます。

❶ 以下の操作で、「カラーパレットプロ調整」の画面にする

① （クイック）を押し、▲・▼で「映像設定」を選び、（決定）を押す
② ▲・▼で「カラーイメージコントロールプロ」を選び、（決定）を押す
③ ▲・▼で「カラーパレットプロ調整」を選び、（決定）を押す

❷ ▲・▼で調整したい色を選び、（決定）を押す

❸ 以下の操作でお好みの色に調整する

① （青）を押して静止画にする
（もう一度押すと静止画が解除されます）
● 動画のままでも調整できますが、静止画のほうが調整しやすくなります。

② ▲・▼で「色あい」、「色の濃さ」、「明るさ」のどれかを選んだあと、◀・▶で調整する
※ 元の色（初期状態）に戻すには、（赤）を押します。

③ 手順②で他の項目を選び、同様に調整する
④ 選んだ色の調整が終わったら、（戻る）を押す

※ いくつもの色を調整する場合は、手順❷、❸を繰り返します。

❹ 調整が終わったら、（終了）を押す

● （メニュー）（ふたの中）を押してメニューから「映像設定」を選ぶこともできます。
● ベースカラーの調整範囲は−30 ～＋30です。
● テレビを公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどで、「カラーパレットプロ調整」を利用して、オリジナルの映像と異なる色の画面を表示すると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意願います。

ユーザーカラー調整

- 実際にテレビ画面に表示されている色を指定して、その色の色あいや色の濃さ、明るさを調整できます。調整した結果は、指定した色と同じ色すべてに、同じように反映されます。肌色をお好みの色に調整する場合などに便利な機能です。

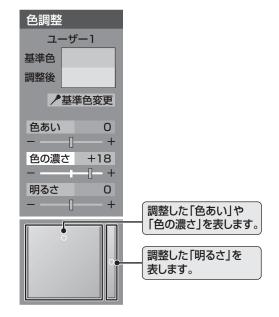
❶以下の操作で、「カラーパレットプロ調整」の画面にする

① クイック を押し、▲・▼で「映像設定」を選び、決定 を押す

② ▲・▼で「カラーイメージコントロールプロ」を選び、決定 を押す

③ ▲・▼で「カラーパレットプロ調整」を選び、決定 を押す

❷▲・▼で「ユーザー 1」「ユーザー 2」「ユーザー 3」のどれかを選び、決定 を押す

- 選んだパレットに記憶します。

❸以下の操作で調整したい色を登録する

① 青 を押して静止画にする
（もう一度押すと静止画が解除されます）

- 動画のままでも調整できますが、静止画のほうが調整しやすくなります。

② ▲・▼で「基準色変更」を選び、決定 を押す

- カーソルが表示されます。

③ ▲・▼・◀・▶でカーソルを調整したい色の上まで移動し、決定 を押す

- 「基準色」に色が登録されます。

❹以下の操作で新しく登録したい色に調整する

① 青 を押して静止画にする

② ▲・▼で「色あい」、「色の濃さ」、「明るさ」のどれかを選び、◀・▶で色を調整する

※ 元の色（初期状態）に戻すには、赤 を押します。

③ 手順②で他の項目を選び、同様に調整する

④ 色の調整が終わったら、戻る を押す

❺ 終了 を押して、メニューを消す

カラーイメージコントロールプロをお買い上げ時の状態に戻すとき

- すべての色がお買い上げ時の状態に戻ります。

❶以下の操作で、「カラーイメージコントロールプロ」の画面にする

① クイック を押し、▲・▼で「映像設定」を選び、決定 を押す

② ▲・▼で「カラーイメージコントロールプロ」を選び、決定 を押す

❷▲・▼で「初期設定に戻す」を選び、決定 を押す

❸初期設定に戻す場合は、◀・▶で「はい」を選び、決定 を押す

❹ 終了 を押して、メニューを消す

- ユーザーカラーの調整範囲は－30 ～＋30です。

お好みや使用状態に合わせて設定する つづき

ノイズリダクション(NR)設定

● 映像のノイズやざらつきを減らします。
※ 映像によっては、効果がわかりにくい場合があります。
● 設定した内容は、「映像メニュー」46の「メモリー」に記憶されます。

1 クイックを押し、▲·▼で「映像設定」を選び、決定を押す

2 ▲·▼で「ノイズリダクション設定」を選び、決定を押す

ノイズリダクション設定	
MPEG NR	弱
ダイナミックNR	オート

3 設定したい項目を▲·▼で選び、決定を押す
● 設定項目については、下表をご覧ください。

4 ▲·▼でお好みの映像に調整し、決定を押す
● 別の項目を設定する場合は、手順 **3**、**4** を繰り返してください。
● 調整が終わったら、終了を押します。

映像の何を調整するか？	設定項目	設定レベル	映像状態
ノイズ量の調整 映像のノイズ量を調整します。	MPEG NR（エムペグ）	「オフ」「弱」「中」「強」	デジタル放送やDVDなどの動きの速い映像の、ブロックノイズ(モザイク状のノイズ)を減らす機能と、モスキートノイズ(輪郭のまわりにつく、ちらつきノイズ)を減らす機能です。 ※強くかけると精細感をそこなう場合があります。
	ダイナミック NR	「オート」「オフ」「弱」「中」「強」	画像のざらつきノイズやちらつきを減らす機能です。 ※強くかけると残像が気になる場合があります。 通常は「オート」に設定してください。

※ 下の「ドット·クロスカラーリダクション」を「オン」に設定すると、「ダイナミックNR」の設定状態は、自動的に「オフ」になります。

ドット・クロスカラーリダクション設定

● 画像のざらつきノイズを減らす設定です。
● 「オン」に設定すると、つぶ状のノイズや虹状のにじみを減らします。
※ 映像によっては残像が気になる場合や、効果がわかりにくい場合があります。
● 「オン」に設定すると、「映像メニュー」46は「メモリー」になります。

1 クイックを押し、▲·▼で「映像設定」を選び、決定を押す

2 ▲·▼で「ドット・クロスカラーリダクション」を選び、決定を押す

3 ▲·▼で「オン」または「オフ」を選び、決定を押す
● 調整が終わったら、終了を押します。

※ 上の「ノイズリダクション設定」で、「ダイナミックNR」を「オフ」以外に設定すると「ドット·クロスカラーリダクション」は自動的に「オフ」になります。
※ 「ドット·クロスカラーリダクション」は、標準画質の番組をハイビジョンに変換して放送している場合と、デジタル標準テレビ放送(SD)に効果が発揮されますが、それ以外の場合には残像が気になることがあります。そのため「オン」の設定は一時的なものとなっており、**選局や電源切(待機) ／入などをすると、自動的に「オフ」となります。**
※ 「ドット·クロスカラーリダクション」は、地上アナログ放送、アナログビデオ信号、750p(720p)の信号の映像には働きません。

お知らせ
● メニュー(ふたの中)を押してメニューから「映像設定」を選ぶこともできます。

ヒストグラムバックライト制御

● 「オン」にすると映像の明るさに応じてバックライトの明るさを自動調整し、メリハリのある映像にします。
● 「オン」に設定すると、「映像メニュー」46は「メモリー」になります。

1 (クイック)を押し、▲·▼で「映像設定」を選び、(決定)を押す

2 ▲·▼で「ヒストグラムバックライト制御」を選び、(決定)を押す

3 ▲·▼で「オン」または「オフ」を選び、(決定)を押す

● 設定が終わったら、(終了)を押します。

上下振幅調整/上下画面位置/左右振幅調整

● 映像の上下左右が欠けたり、画面に字幕がはいりきらないとき調整することができます。

1 (クイック)を押し、▲·▼で「映像設定」を選び、(決定)を押す

2 ▲·▼で「上下振幅調整」、「上下画面位置」または「左右振幅調整」を選び、(決定)を押す

- **上下振幅調整**‥‥映像の縦のサイズを調整します。
- **上下画面位置**‥‥映像の表示位置を上下に調整します。
- **左右振幅調整**‥‥映像の横のサイズを調整します。

※ 画面サイズのモードによっては、調整できない場合があります。

3 ◀·▶でお好みの状態に調整し、(決定)を押す

● 上下振幅や左右振幅、映像の表示位置は、−03 ～＋03の範囲で調整できます。
● 調整画面では◀·▶を押さないと数秒でメニュー画面に戻ります。
● 調整が終わったら、(終了)を押します。

ファインシネマ設定

● 映画ソフトのもつスムーズな映像の動きと画質を再現します。

1 (クイック)を押し、▲·▼で「映像設定」を選び、(決定)を押す

2 ▲·▼で「ファインシネマ」を選び、(決定)を押す

3 ▲·▼で「オフ」または「オート」を選び、(決定)を押す

- **オフ**･････････特別な処理をせずにそのまま映します。
- **オート**･･･････映画ソフトなどの1秒間に24コマの映像をテレビ用の30コマに変換した映像のときに、自動的に本来の映画ソフトのもつスムーズな映像の動きと画質を再現します。

● 設定が終わったら、(終了)を押します。

■ ファインシネマ設定について

● 「ファインシネマ」を「オート」に設定した場合に、映像に違和感があるときは「オフ」に設定してください。
● 「ファインシネマ」は、525p(480p)、750p(720p)の信号の映像には働きません。

お好みや使用状態に合わせて設定する つづき

ステレオ/モノラルの設定

● 電波の弱いステレオ放送のときに、雑音が出ることがあります。その場合、「モノラル」に設定すれば聴きやすくなることがあります。

1 (クイック)を押し、▲·▼で「音声設定」を選び、(決定)を押す

2 ▲·▼で「ステレオ／モノラル」を選び、(決定)を押す

3 ▲·▼で「ステレオ」または「モノラル」を選び、(決定)を押す
● 設定が終わったら、(終了)を押します。

■「モノラル」に設定していてステレオ放送を受信したとき
● 音声はモノラルになります。
● チャンネル切換時には、「ステレオ」と表示されます。
● (画面表示)を押したときは、「モノラル選択中」と表示されます。

お好みの音声に調整する

1 (クイック)を押し、▲·▼で「音声設定」を選び、(決定)を押す

2 ▲·▼で「音声調整」を選び、(決定)を押す

3 調整する項目を▲·▼で選び、(決定)を押す
● 調整項目の内容は下表のとおりです。

4 ◀·▶でお好みの音声に調整し、(決定)を押す
● 各項目の調整画面では、◀·▶を押さないと数秒で音声調整画面に戻ります。
● ▲·▼を押すと手順 **3** に戻ります。
● いくつもの項目を調整する場合は手順 **3**、**4** を繰り返してください。
● 調整が終わったら、(終了)を押します。

調整項目	◀·▶を押したとき
バランス	－50 ～ ＋50 左の音が強調される　右の音が強調される
高音	－50 ～ ＋50 高音が軽減される　高音が強調される
低音	－50 ～ ＋50 低音が軽減される　低音が強調される

WOW設定

SRS WOW

● SRS WOWを使用すると、テレビの音声をより豊かな音場で楽しめます。SRS WOWは以下の三つの技術を融合した音質改善技術です。これら三つの機能を同時に使用したときに、SRS WOWとしての効果が十分に発揮されます。

1 (クイック)を押し、▲·▼で「音声設定」を選び、(決定)を押す

2 ▲·▼で「WOW」を選び、(決定)を押す

3 設定する項目を▲·▼で選び、(決定)を押す
● 設定項目の内容は下表のとおりです。

4 希望の設定を▲·▼で選び、(決定)を押す
● いくつもの項目を設定するときは手順 **3**、**4** を繰り返してください。
● 設定が終わったら、(終了)を押します。

調整項目		◀·▶を押したとき
WOW	SRS 3D	ステレオ音声を自然な広がり感を持ったサラウンドで再生する機能です。 オン ⟷ オフ
	FOCUS	ドラマのセリフや楽器の音の輪郭を明りょうにして聞きやすくする機能です。 オン ⟷ オフ
	TruBass	豊かな低音を再生する機能です。 （2段階で強調の設定ができます） →オフ ⟷ 弱 ⟷ 強←

● WOW、SRSと(●)記号はSRS Labs, Inc.の商標です。
● WOWはSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。

● (メニュー)（ふたの中）を押してメニューから「音声設定」を選ぶこともできます。

■ ステレオ／モノラルの設定について
● ステレオ／モノラルの設定は、地上アナログ放送視聴時とアンテナ端子からのCATV放送視聴時にだけできます。

■ 音声調整について
● D4映像端子とHDMI端子の入力信号を視聴するときの音声（高音と低音）は、他の入力信号や放送を視聴するときとは別に調整できます。

■ WOW設定について
● 音声によっては、WOWの設定を変えても効果が分かりにくい場合があります。
● SRS 3Dは、二重音声を視聴しているときには働きません。

省エネ設定

1 メニュー(ふたの中)を押し、▲·▼で「機能設定」を選び、決定を押す

2 ▲·▼で「省エネ設定」を選び、決定を押す

省エネ設定	
消費電力	標準
番組情報取得設定	取得する
無操作自動電源オフ	動作しない
オンエアー無信号オフ	待機にする
外部入力無信号オフ	待機にする

3 設定する項目を▲·▼で選び、決定を押す
- 各設定項目の内容は下表のとおりです。

4 希望の設定を▲·▼で選び、決定を押す
- いくつもの項目を設定する場合は、手順 **3**、**4** を繰り返してください。
- 設定が終わったら、終了を押します。

設定項目	設定と内容
消費電力	・**標準** ……標準の明るさです。 ・**減1** ……画面の明るさをおさえて、消費電力を低減します。 ・**減2** ……明るさと消費電力を「減1」よりさらにおさえたモードです。
番組情報取得設定	・**取得する** ………電源が「切」または「待機」状態(本体やリモコンの電源ボタンで電源を切った状態)のときにデジタル放送やADAMSの番組情報を取得します。取得時に電力を消費します。 ・**取得しない** ……電源が「切」や「待機」のときに番組情報を取得しません。そのため、番組表の内容が表示されない場合があります。
無操作自動電源オフ	・**待機にする** ……テレビの無操作状態が約3時間続くと、電源が切れ待機状態になります。 ・**動作しない** ……テレビの無操作状態が続いても電源が切れません。
オンエアー無信号オフ	・**待機にする** ……放送受信時に、無信号状態が約15分間続くと、電源を切り待機状態にします。 ・**動作しない** ……無信号状態が続いても電源が切れません。 ※ビデオ入力(外部入力)を選んでいるときは機能しません。
外部入力無信号オフ	・**待機にする** ……外部入力選択時に、無信号状態が約15分間続くと、電源が切れ待機状態になります。 ・**動作しない** ……無信号状態が続いても電源が切れません。

その他

B-CASカード番号表示

- B-CASカードに登録されている番号をテレビ画面で確認することができます。

1 メニュー(ふたの中)を押す

2 ▲·▼で「機能設定」を選び、決定を押す

3 ▲·▼で「B-CASカード番号表示」を選び、決定を押す
- テレビ画面にB-CASカードの情報が表示されます。
- 内容を確認したら、終了を押します。

ダウンロードについて

ダウンロード機能とは

- 本機のソフトウェアを書き換える機能です。機能の追加や改善をします。
- ダウンロードには、下表の三つの場合があります。

BSや地上Dの放送波で送られる自動ダウンロード用ソフトウェアをダウンロードする	あらかじめ設定しておくことによって、自動ダウンロード用のソフトウェアが送られてきたときに、本機が自動的にダウンロードします。
BSや地上Dの放送波で送られる任意ダウンロード用ソフトウェアをダウンロードする	任意ダウンロードについての情報があるときは「本機に関するお知らせ」24でお知らせします。 ダウンロードをする場合は、下の操作でダウンロード予約をしてください。
東芝サーバーからソフトウェアをダウンロードする(次ページ)	イーサネット通信(LAN端子の接続)によって、東芝サーバーからソフトウェアのダウンロードをします。

ダウンロード中は、電源プラグを抜かないでください。
ソフトウェアの書込みが中断され、本機が正常に動作しなくなる場合があります。

放送波で送信されるソフトウェアをダウンロードする

- ダウンロードをするには、あらかじめ、電源「入」の状態でBSまたは地上デジタル放送を数分間受信する必要があります。(本機がダウンロード情報を取得するためです)
- ダウンロードは電源が「切」のときと「待機」のときに行われます。

自動ダウンロードの設定をする

- お買い上げ時は自動ダウンロードするように設定されています。
- 「ダウンロードしない」に設定した場合は、自動ダウンロードサービスが行われていることを「本機に関するお知らせ」24でお知らせします。

1 メニュー(ふたの中)を押し、▲·▼で「機能設定」を選び、決定を押す

2 ▲·▼で「ソフトウェアのダウンロード」を選び、決定を押す

3 ▲·▼で「放送からのダウンロード」を選び、決定を押す

4 ▲·▼で「自動ダウンロード」を選び、決定を押す

5 ▲·▼で「ダウンロードする」または「ダウンロードしない」を選び、決定を押す
- 青を押して自動ダウンロードの日時一覧を確認することができます。
- 設定が終わったら、終了を押します。

任意ダウンロードをするには

- 任意ダウンロードの情報があるときには「本機に関するお知らせ」24でお知らせします。
ダウンロードする場合は、以下の操作でダウンロードの予約をしてください。

1 左の手順 1 ～ 3 をする

2 ▲·▼で「ダウンロードの予約」を選び、決定を押す

3 画面の説明を読み、ダウンロード予約する場合は、◀·▶で「はい」を選び、決定を押す

4 ▲·▼で予約日時を選び、決定を押す

5 画面のメッセージを読み、決定を押す
- 予約できるダウンロードは一つです。
- 終わったら、終了を押します。
- **予約の開始時刻の前までに本体またはリモコンの電源ボタンを押して電源を「切」または「待機」にしておいてください。**

- 任意ダウンロード用のソフトウェアは、お客様が任意で採用するものであり、自動ダウンロード用のソフトウェアとは異なります。
- ダウンロードによって、一部の設定内容がお買い上げ時の状態に戻ったり、予約やお知らせが削除されたりする場合があります。
- 任意ダウンロードの開始時刻に本機からの録画をしていると、ダウンロード予約は取り消されます。
- 悪天候の場合や録画予約との重複などによってダウンロードが取り消された場合、「本機に関するお知らせ」24でお知らせします。

任意ダウンロードをするには つづき

■ 任意ダウンロード予約の日時を変更するには

❶前ページの「任意ダウンロードをするには」の手順 **1** ～ **3** の操作で、予約日時一覧の画面にする
❷変更後の日時を▲·▼で選び、決定を押す
❸◀·▶で「はい」を選び、決定を押す
❹画面のメッセージを読み、決定を押す
- 終わったら、終了を押します。
- **予約開始時刻の前までに、本体またはリモコンの電源ボタンを押して電源を「切」または「待機」にしておいてください。**

■ 任意ダウンロード予約を取り消すには

❶前ページの「任意ダウンロードをするには」の手順 **1** ～ **3** の操作で、予約日時一覧の画面にする
❷予約済みのダウンロード日時を▲·▼で選び、決定を押す
❸画面のメッセージを読み、◀·▶で「はい」を選び、決定を押す
- 終わったら、終了を押します。

東芝サーバーからダウンロードする

- イーサネット通信を利用して東芝サーバーに接続し、ソフトウェアをダウンロードします。
- あらかじめ、LAN端子の接続と設定が必要です。（準備編 28 、59 ）

ダウンロードの自動確認を設定する

- 「ダウンロードの自動確認」を「確認する」に設定しておくと、ダウンロードの情報があるときには「本機に関するお知らせ」24 でお知らせします。

1 メニュー（ふたの中）を押し、▲·▼で「機能設定」を選び、決定を押す

2 ▲·▼で「ソフトウェアのダウンロード」を選び、決定を押す

ソフトウェアのダウンロード
放送からのダウンロード
サーバーからのダウンロード
ソフトウェアバージョン

3 ▲·▼で「サーバーからのダウンロード」を選び、決定を押す

4 ▲·▼で「ダウンロードの自動確認」を選び、決定を押す

5 ▲·▼で「確認する」または「確認しない」を選び、決定を押す
- 終わったら、終了を押します。

ダウンロードをする

- 東芝サーバーからソフトウェアをダウンロードして、本機内部のソフトウェアを更新します。

1 左下の手順 **1** ～ **3** をする

2 ▲·▼で「ダウンロード開始」を選び、決定を押す

3 ◀·▶で「はい」を選び、決定を押す
- ソフトウェアのダウンロードが始まります。

4 画面の説明文を読んだあと◀·▶で「はい」を選び、決定を押す
- ソフトウェアの更新をしない場合は「いいえ」を選びます。

5 画面の指示に従って、操作する
- ソフトウェアの更新にはしばらく時間がかかる場合があります。
- ソフトウェアの更新が終了したあとで決定を押すと、電源が「待機」になってから再び「入」になり、通常の視聴ができるようになります。

ソフトウェアのバージョンを確認する

1 左の手順 **1**、**2** をする

2 ▲·▼で「ソフトウェアバージョン」を選び、決定を押す

3 ソフトウェアのバージョンを確認して、決定を押す
- 確認したら、終了を押します。

その他

- 回線の速度が遅い場合には、正しくダウンロードできないことがあります。このとき、「通信エラー」が表示されます。サーバーが一時的に停止していることもありますので、LAN端子の接続や設定（準備編 28 、59 ）を確認し、数時間後にもう一度ダウンロードしてみてください。

困ったときには...

以下をご確認ください

自然現象や本機の特性に関すること

BS・110度CSデジタル放送での一時的な映像障害
- アンテナへの積雪や豪雨などで電波が弱くなったときには、映像にノイズが多くなったり、映らなくなったりすることがあります。
- 春分、秋分、日食など、太陽と衛星の方向が一致する食のときには、放送が休止になります。

キャビネットからの「ピシッ」というきしみ音
- 「ピシッ」というきしみ音は、部屋の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。

本機内部からの「カチッ」という音
- 本機は、電源が「切」や「待機」のときに番組情報取得などの動作をします。このときに、本機内部から「カチッ」という音が聞こえることがあります。

本機内部からの「ジー」という音
- 本機から「ジー」という液晶パネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。

HDDの動作音や冷却用ファンの回転音
- 本機をご使用中は、HDDの動作音や冷却ファン用の回転音が発生し、その音は電源が「切」や「待機」でも発生する場合がありますが、それらは故障ではありません。

蛍光管について
- お買い上げ時、蛍光管の特性上、画面にちらつきが出ることがあります。この場合、本体の電源をいったん「切」にして、もう一度電源を入れ直して確認してください。

■ 修理・改造・分解はしない

内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因となります。
内部の点検・調整および修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

基本操作

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
電源がはいらない	• 待機表示ランプ(赤)は点灯していますか	• 待機表示ランプ(赤)が点灯していない場合は、電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているかご確認ください。本体の 電源 を押して電源を入れてください。4
	• 待機表示ランプ(赤)が点滅していますか。	• 電源プラグをコンセントから抜き、一分以上たってからもう一度コンセントに差し込んでも待機表示ランプ(赤)が点滅しているときは故障です。本体の 電源 で電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ店にご相談ください。
リモコンが動作しない	• 待機表示ランプ(赤)は点灯していますか。	• 待機表示ランプ(赤)が点灯していないときは、本体の 電源 を確実に押して電源を入れてください。4
	• リモコンを本機のリモコン受光部に向けて操作していますか。	• リモコンをリモコン受光部に向けてください。(準備編 21)
	• リモコンの乾電池が消耗していませんか。	• 新しい乾電池に交換してみてください。(準備編 21)
	• リモコンの乾電池の極性(+、−)が逆向きにはいっていませんか。	• 極性(+、−)を正しく入れてください。(準備編 21)
すべての操作ボタンが動作しない	• 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。 ※ソフトウェアのダウンロード 54 をしている場合は、終了するまで操作ボタン(本体、リモコンの電源ボタン以外のボタン)は動作しません。ソフトウェアのダウンロード中は、絶対に電源プラグを抜かないでください。ソフトウェアの書き込みが中止され、正常に動作しなくなることがあります。	• 以下の操作でリセットをしてください。 **※リセットのしかた** ① 本体の電源ボタンを押して電源を「切」にする ② 1分以上たったあとに、本体の「録画中」表示が消えていることを確認する ③ 電源プラグをコンセントから抜く ④ 約10秒後に電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源ボタンを押して電源を入れる

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
地上アナログ放送の番組表が表示されない	• 正しい接続･設定をしていますか。	• 13 冒頭の説明をご覧ください。 ※ ADAMSを利用した番組表が表示されない場合で、CATVをご利用の場合 • ご契約のCATV会社に、ADAMSのサービスを提供しているかをお問い合わせください。

映像

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
放送の映像が出ない	• アンテナ線がはずれていませんか。	• アンテナ線を正しく接続してください。（準備編 24 ）
	• アンテナ、アンテナ線が破損、または断線していませんか。	• アンテナ、アンテナ線をご確認ください。
	• アンテナは正しい方向に向いていますか。	• アンテナを正しい方向に向けてください。
映像や番組表が表示されるまでに時間がかかる	•「しばらくお待ちください」が表示されましたか。	• 左記が表示された場合は、システム処理中のため映像などが表示されるのに時間がかかる場合があります。
	• 別の放送メディアのチャンネルを選局しましたか。	• 別の放送メディアのチャンネルを選局した場合は映像が表示されるまでやや時間がかかります。
接続した機器の映像が出ない	• 接続コードが正しく接続されていますか。	• 接続した映像コードの入力、出力が合っているか確認してください。
	• 入力切換は合っていますか。	• 本体またはリモコンの −入力切換+ で外部機器を接続した入力端子を選んでください。
色がつかない、色がおかしい、画面が暗い	• ご希望の映像メニューや映像調整になっていますか。	• 映像メニューをご確認ください。46 映像メニューを選択してもご希望の映像にならない場合は「映像調整」46 でご希望の映像に設定します。
映像が二重、三重になる（ゴースト）	• 山やビルなどからの反射電波が考えられます。アンテナの位置、高さ、向きは合っていますか。	• アンテナの位置、高さ、向きを変えてみてください。（お買い上げの販売店にご相談ください）
雪や雨が降ったような画面になる	• アンテナの向きがずれていませんか。 • アンテナ線がはずれたり、切れたりしていませんか。	• アンテナの向き、アンテナ線の接続（準備編 24 ）に問題がない場合は、チャンネル設定が正しいか確認してください。（準備編 47 ）
画面にはん点が出る	• 平行フィーダー線（準備編 25 お知らせ）をお使いではありませんか。	• 自動車、オートバイ、電車、高圧線、ネオンサイン、クリーナー、ヘアードライヤーなどからの妨害が原因と考えられます。アンテナ線の位置を原因妨害源（道路など）から離れた位置に移動することをお勧めします。 • 平行フィーダー線から電波妨害に強い同軸ケーブルに変えてみることをお勧めします。 ※上記の対処で直らない場合は、お買い上げ店などにご相談ください。
画面にしま模様が出る	• 平行フィーダー線（準備編 25 お知らせ）をお使いではありませんか。	• 近くのテレビやパソコン、テレビゲーム、ビデオ、オーディオ機器、DVD 機器、携帯電話などや無線局などからの電波の混信が考えられます。 • アンテナ線は他の機器の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してみてください。 ※上記の対処で直らない場合は、お買い上げ店などにご相談ください。

困ったときには... つづき

音声

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
音声が出ない	• 音量が最小になっていませんか。	• 音量＋－で音量を上げてみてください。 4
	• 画面に「 消音 」マークが表示されていませんか。	• 消音 を押すと消音を解除できます。 4 （音量＋－を押しても解除されます）

デジタル放送関係

デジタル放送全般

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
デジタル放送だけが映らない	• B-CASカードが正しく挿入されていますか。（カードの上下や裏表は正しいですか）	• B-CASカードを挿入しないと、放送や「放送局からのお知らせ」の受信ができません。B-CASカードを正しい方向で入れてください。（準備編 23）
	• アンテナをさえぎる障害物はありませんか。 • アンテナ線がはずれていませんか。 • アンテナの向きがずれていませんか。	• BS・110度CSアンテナの方向を確認・調整してください。（準備編 30）
	• BS、110度CS放送の場合、アンテナ電源供給が「供給しない」になっていませんか。	• マンションなどの共聴アンテナ以外ではアンテナ電源供給を「供給する」にします。（準備編 30）
映像や音声が（ときどき）出たり、出なかったりする 映像の動きが（ときどき）停止する	• 電波の種類（BS、110度CS、地上デジタル）に適合したアンテナを使用していますか。 • 衛星デジタル放送の場合、地域に適したサイズ（口径）のアンテナを使用していますか。	• 放送に適合したアンテナをご使用ください。
	• アンテナをさえぎる障害物はありませんか。 • アンテナ線がはずれていませんか。 • アンテナの向きがずれていませんか。	• BS・110度CSアンテナの方向を確認・調整してください。（準備編 30）
	• 積雪や豪雨、雷などが発生していませんか。	• 天候が回復すればもとの状態に戻ります。
デジタル放送のチャンネルが変えられない	• チャンネルボタンを押すと「○○を録画中です。終了を押すと録画を中止します。」のメッセージが表示されますか。	• 本機からの録画中は他のデジタル放送チャンネルに切り換えられない場合があります。録画中に切り換えたい場合はメッセージに従って「終了」をしてください。（録画は中止されます）
有料放送が視聴できない	• B-CASカードは正しく入れてありますか。	• B-CASカードを正しい向きに入れてください。（準備編 23）
	• 有料放送を視聴するための手続きはお済みですか。	• 付属のファーストステップガイド（有料放送加入申込書）で視聴手続きをしてください。
	• 電話回線の接続や設定は正しいですか。	• 電話回線の接続や設定が正しいかご確認ください。（準備編 27、57）
引越しをしたら、データ放送や文字スーパー表示が表示されなくなった	• データ放送用の地域設定は正しいですか。	• 新住所に合わせて「郵便番号と地域の設定」をしてください。（準備編 56）

映像／音声

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
特定のチャンネルの映像や音声が出ない	• アンテナとの接続にデジタル放送に非対応のケーブルや機器などを使用していませんか。	• 携帯電話など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を使用している機器の影響によって、映像や音声が出なくなる場合があります。 • デジタル放送に対応したケーブルや機器などをご使用ください。（準備編 24、26 の「お知らせ」を参照）
不自然なブロックノイズ（モザイク状のノイズ）が見えるときがある	• 積雪や豪雨、雷などが発生していませんか。 • 特に動きの激しい画面でブロックノイズが見えますか。	• デジタル放送受信の特性上、発生することがあります。 以下の場合は故障ではありません。 • 降雨対応放送の映像の場合 • 悪天候などで、受信状態が悪化した場合 • 画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合

■ お知らせ

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
「お知らせ」アイコンが消えない	•「お知らせ」の内容を確認しましたか。	• メニューの「お知らせ」画面から「放送局からのお知らせ」「本機に関するお知らせ」の内容を表示させると消えます。24 •「ADAMSに関するお知らせ」については 17 をご覧ください。
未読の「お知らせ」がなくなっている · 放送局からのお知らせ · 本機に関するお知らせ · ボード	•「設定の初期化」をしませんでしたか。	•「設定の初期化」をすると「お知らせ」は削除されます。（準備編 72）
	•「お知らせ」は最大件数を超えていませんか。	•「放送局からのお知らせ」「本機に関するお知らせ」については、最大数を超えて受信した場合は未読でも自動的に削除されることがあります。詳しくは 24 の「お知らせ」をご覧ください。
	•「ボード」については、そのとき受信したものしか表示されません。	――――
「放送局からのお知らせ」が受信できない	• B-CASカードは正しく入れてありますか。	• B-CASカードを正しい向きに入れないと「お知らせ」は受信できません。（準備編 23）

■ 地上デジタル放送の受信や予約など

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
地上デジタル放送がまったく受信できない ※以下も含みます • 地上デジタル放送の番組表などが表示されない • 本体の 放送切換 を押しても地上デジタル放送に切り換わらない	• B-CASカードは正しく入れてありますか。	• B-CASカードを正しい向きに入れてください。（準備編 23）
	• 地上デジタル放送用アンテナは正しく接続されていますか。	• 地上デジタル用アンテナの接続をご確認ください。（準備編 24、25）
	• アンテナの方向は正しいですか。	• 地上デジタル用アンテナを地上デジタルの放送局側に向けてください。 • アンテナレベルの数値を確認しながら、アンテナの方向調整をしてみてください。（準備編 29）
	•「初期スキャン」をしましたか。	• 初期スキャンをしてください。（準備編 48） • 受信できたチャンネルについては「放送局名リスト」で確認できます。15
	• お住まいの地域は地上デジタル放送の受信可能エリアですか。	• 地上デジタル放送が行われているかをもよりの放送局にお問い合わせください。 以下のホームページのリンク先で確認することもできます。 http://www.toshiba.co.jp/product/tv/naruhodo/
	• 共聴システムをご使用の場合、共聴システムは地上デジタルに対応（パススルー方式）になっていますか。	• CATVの場合はご契約のCATV会社に、その他の場合は共聴システムの管理者にお問い合わせください。（CATVがパススルー方式でない場合はCATV用チューナーが必要な場合があります）
引越しをしたら、地上デジタル放送が受信できなくなった	• 引越し後、地上デジタル放送の「初期スキャン」または「再スキャン」を実施しましたか。	• 県外に引越しをした場合は、「初期スキャン」（準備編 48）をしてください。 • 県内で引越しをした場合は、「再スキャン」（準備編 49）をしてください。 •「初期スキャン」または「再スキャン」をしても受信できない場合は、上の「地上デジタル放送がまったく受信できない」の内容もご確認ください。
一部の地上デジタル放送が受信できない	• 放送は行われていますか。	• 地上デジタル放送が行われているかをもよりの放送局にお問い合わせください。
複数台のテレビで、地上ダイレクト選局ボタンのチャンネルが異なっている 複数台のテレビで、枝番 8 が異なっている	• 初期スキャンなどを異なる時間にしませんでしたか。	• どちらも東芝製テレビの場合は、同時に「初期スキャン」（準備編 48）をしてください。 • 異なるメーカーのテレビの場合は、枝番が同じにならないことがあります。

困ったときには… つづき

地上デジタル放送の受信や予約など つづき

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
地上Dアンテナレベル画面では受信できるチャンネルがそれ以外のときには受信できない	地上Dアンテナレベル 伝送チャンネル ◀UHF27▶ 関東広域0 46 （最大 48） ここに地域名が表示されていますか。	• 表示されている場合は、再スキャンをしてください。（準備編49） • 表示されていない場合は、検査放送なので通常の選局では受信できません。
受信できなくなった放送局が番組表表示などから消えない	―――	• 初期スキャンをしてください。（準備編48）
地上ダイレクト選局ボタンに設定してあった放送局が別の放送局に変わっている ※以下も含みます ・以前選局できた放送がなくなっている	•「本機に関するお知らせ」の中に「放送局の変更がありました。」などのお知らせがありますか。	• 放送の運用規定などに基づいて、設定内容が変更される場合があります。 「本機に関するお知らせ」の内容をご確認ください。24
（チャンネル）での選局時に同じ3ケタのチャンネル番号が複数表示される	• 枝番 8 で区別されているチャンネルではありませんか。	•「番組説明」18 で枝番の有無をご確認ください。枝番があれば正常な動作です。
地上デジタル放送で、リモコンボタンに手動設定したチャンネルが消えている	•「初期スキャン」（準備編48）をしませんでしたか。 •「再スキャン」（準備編49）で「すべて設定し直す」を選択しませんでしたか。	• 必要に応じて再度「手動設定」をしてください。（準備編51）
番組表や裏番組リストを表示させても番組名などが表示されない場合や、実際の内容と合っていない場合が多い	―――	• 番組情報を取得してください。情報取得には時間がかかる場合があります。15 • 番組情報全体を取得するには、毎日2時間以上本機の電源を「切」や「待機」にしてください。（準備編13）
録画予約で、予約した番組が放送時間を繰り上げて放送されたが、「放送時間」を「連動する」に設定していたのに、連動して録画されなかった	―――	• 本機は放送時間の繰り上げには、対応していません。

通信・双方向通信サービス・通信設定など

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
イーサネット通信ができない(LAN端子を使った双方向サービスができない)	• LAN端子は正しく接続されていますか。	• 接続をご確認ください。（準備編28）
	•「LAN端子設定」は正しく行われていますか。	• 正しい「LAN端子設定」をしてください。（準備編59～60） • 最後に「接続テスト」で、正しく通信できているかご確認ください。（準備編60）
ダイヤルアップ通信ができない	• 電話回線は正しく接続されていますか。	•「通信環境設定」を「イーサネット優先」に設定してください。（準備編59）
通信速度が遅い、不安定	• 接続ケーブルが長すぎませんか。	• ケーブルが長すぎると通信速度が遅くなる場合があります。短い接続ケーブルに換えてみてください。
	• 回線が混んでいるためではありませんか。	• イーサネット通信の場合、通信環境によるもの（ADSLの場合、局から遠いなど）ではありませんか。 • 接続機器の使用状況によっては、通信速度が遅くなる場合があります。（データ量が多い場合など） • 時間をおいてから通信をしてみてください。 ※通信速度については、インターネット接続業者にご相談ください。
通信が勝手に切れてしまう	• 通信切断前の確認画面表示を「表示しない」に設定していませんか。	•「接続確認メッセージ設定」を「表示する」に変更すると、通信切断前に確認画面を表示させることができます。（準備編61）

録画・再生

■ 本機のHDDの場合

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
本機のＨＤＤを使用できない	•「処理中」（ＨＤＤ処理中アイコン）が画面に表示されていませんか。	•ＨＤＤの処理中です。しばらくお待ちください。 •しばらく待っても「処理中」（ＨＤＤ処理中アイコン）が消えない場合は、ディスク上のエラーの場合が考えられます。（お買い上げの販売店にご相談ください。）
	•本機の電源がはいっているときや、本体の「再生」、「録画中」表示が点灯しているときに、停電や雷などによる瞬間的な停電、電源プラグを抜く、ブレーカーを落とすなどで、電源が切れませんでしたか。	•「HDD初期化」（準備編 71）をしてください。それでも使用できない場合はHDDの交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
本機のＨＤＤに録画した番組が消えた	•上記と同じ状態で電源が切れませんでしたか。	•左記の場合、録画した番組が消える場合があります。録画した番組がすべて消えた場合や、ＨＤＤが動作しない場合は、「ＨＤＤ初期化」（準備編 71）をしてください。それでも使用できない場合はＨＤＤの交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
本機のＨＤＤに録画できない（再生はできる）	•本機のＨＤＤの残量が足りていますか。 44	•不要な録画番組を削除してください。 43 ヒント！ 「自動削除設定」（準備編 70）を「する」にしておくと、本機のＨＤＤの容量が少なくなったときに、古い録画番組から順に自動的に削除させることができます。 その際、録画番組をロックしている場合は、ロックを解除してください。 43
	•コピー禁止の番組ではないですか。	•番組説明でご確認ください。 18
再生中に、不自然なブロックノイズが見えるときがある	――	以下の場合に発生することがありますが、故障ではありません。 •もとの映像にブロックノイズがすでにある状態での録画の場合。 •天候などによって、受信状態が悪化した状態での録画の場合。 •レートの低い画質モードで録画した場合。 •画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合。 •本機のＨＤＤのディスク上のエラーによる場合。（本機のＨＤＤの寿命によって大量に発生する場合は、本機のＨＤＤの交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。）

■ 東芝RDシリーズ（東芝製ビデオレコーダー）の場合

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
本機と東芝RDシリーズで、「テレビdeナビ予約」ができない	•本機と東芝RDシリーズの接続、設定をしましたか。	•「東芝RDシリーズ（東芝製ビデオレコーダー）をつなぐ」に従って、接続、設定をしてください。（準備編 40～43）
設定した録画開始時刻に録画が始まらない	•東芝RDシリーズの時刻は正しく設定されていますか。	•時刻設定が違っている場合は、東芝RDシリーズの取扱説明書を参照して正しい時刻に修正してください。 ※本機と東芝RDシリーズの録画開始処理の誤差のために、時刻がずれて録画されてしまうことがあります。
「テレビdeナビ予約」で録画中に録画を中止したが、本機でチャンネルを切り換えることができない	•東芝RDシリーズ側で録画を中止しただけではありませんか。（本機側で録画中止しましたか）	•本機のリモコンの［終了］を2回押して本機側を録画中止にしてください。 （東芝RDシリーズ側で録画を中止した場合は、本機でも録画中止の操作をしないとチャンネルが切り換えられません）
「テレビdeナビ予約」で録画中に録画を中止したが、東芝RDシリーズの録画が中止されない	•本機側で録画を中止しただけではありませんか。（東芝RDシリーズ側で録画中止しましたか）	•東芝RDシリーズ本体の「停止」ボタンを2回押して録画中止にしてください。 （本機側で録画を中止した場合は、東芝RDシリーズ側でも録画中止の操作をしてください）

困ったときには… つづき

エラー表示、メッセージ表示やお知らせについて

全般 （代表的なもの）

● 代表的なエラー表示、メッセージ表示について説明します。

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「受信できません。コード：E202」	• 適合したアンテナでないため。 • 雨や雷、雪などの気象条件によって一時的に受信できない。 • アンテナ線がはずれたり、切れたりしている。 • アンテナの設定値が合っていない。 • アンテナの方向ずれや故障。 • 電波が弱くて視聴できない。	• 放送に適合したデジタル放送用アンテナであることをご確認ください。 • アンテナの接続や設定が合っているかご確認ください。（準備編 24 ～ 26 、29 ～ 30 ） • アンテナ線をご確認ください。 ※選局しているチャンネルでの放送が休止中の場合も表示することがあります。
「このチャンネルはご覧になれません。コード：E210」	• 部分受信サービス（資料編 5 ）を選局したため。	• 本機は対応していないので受信できません。
「電波の受信状態が良くありません。クイックメニューから降雨対応放送に切り換えられます。コード：E201」	• 気象条件などによって信号レベルが下がり、降雨対応放送切換が可能な状態になったため。	• 降雨対応放送に切り換えることができます。23
「現在放送されていません。コード：E203」	• 選局したチャンネルでの放送が休止中。 • 放送が終了している。	• 番組表などで放送時間をご確認ください。 • 放送中のチャンネルを選局してください。 ※雨や雷、雪などの気象条件によって一時的に受信できない場合も表示することがあります。
「放送チャンネルではないためご覧になれません。コード：E200」	• 通信など通常の放送形態でないチャンネルを選局した。 • ホテルなどで特定の視聴者向けのサービスとして放送しているチャンネルを選局した。	• 通常の放送チャンネルを選局してください。
「ご案内チャンネルに切り換えますか？」	• 有料の放送事業者のチャンネルを選局した場合など。	• 選んだチャンネルの契約のしかたなどをご覧になる場合は、「ご案内チャンネル」に切り換えてください。
「表示するチャンネルがありません。」	• 番組表で、表示するチャンネルがまったくないため。	• 地上D 地上A や、BS、CS、ラジオ/データ（ふたの中）で、表示できるチャンネルを選んでください。
「B-CASカードが正しく挿入されていません。B-CASカードをご確認ください。」	• B-CASカードが挿入されていない、または正しく挿入されていない。	• カードを抜き差ししてみてください。 • B-CASカードが正しく挿入されているかご確認ください。（準備編 23 ）
「B-CASカードの交換が必要です。B-CASカスタマーセンターへご連絡ください。コード：6400または6581」	• B-CASカードが故障している、または交換の必要がある。	• カードを抜き差ししてみてください。 • それでも正常にならない場合は、カードに記載されているB-CASカスタマーセンターにお問い合わせください。
「このB-CASカードはご使用になれません。B-CASカスタマーセンターへご連絡ください。コード：A104またはA105またはA106またはA107」	• B-CASカードが登録されていない。	• B-CASカードの登録をしてください。カードに記載されているB - CASカスタマーセンターにお問い合わせください。
「このICカードはご使用になれません。使用可能なB-CASカードを挿入してください。」	• 同梱のB-CASカード以外のカードを挿入している。	• 同梱のB-CASカードを挿入してください。
「このICカードはご使用になれません。使用可能なICカードを挿入してください。コード：EC01」	• このICカードは無効です。	
「このB-CASカードはご使用になれません。コード：A1FFまたはA102」	• 使用できないB-CASカードを挿入している。	
「B-CASカードが故障しています。」	• B-CASカードが故障している、または交換の必要がある。	• B-CASカスタマーセンターに、交換についてお問い合わせください。
「時刻情報を取得できませんでした。」	• デジタル放送が受信できないため、時刻情報を自動取得できない。	• しばらくしてからデジタル放送を受信して、時刻情報を自動取得してください。

全般 （代表的なもの） つづき

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「この番組には視聴制限があります。」	• 設定した視聴年齢を超えた番組を選局した。 • 設定した購入限度額よりも高い料金の番組を選局した。	• 視聴年齢を設定していない場合は「視聴年齢制限設定」（準備編 64）で視聴年齢を設定してください。 • ご覧になる場合は暗証番号を入力してください。（準備編 65）
「番組に視聴制限があるためご覧になれません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。コード：8903または8503または8303」	• 選んだチャンネル（番組）の視聴地域が限定されているため、視聴できない。	• 詳しくはご覧のチャンネルのカスタマーセンターにご連絡ください。
「番組購入情報がいっぱいのため、新たに購入ができません。電話回線の接続をご確認の上、カスタマーセンターへご連絡ください。コード：8109」	• B-CASカード内のペイ・パー・ビュー購入履歴メモリーがいっぱいになっている。	• 電話回線が正しく接続されているのを確認してから（準備編 27）、「番組購入情報の送信」12 をしてください。
「購入受付時刻を過ぎたためご覧になれません。コード：8108」	• ペイ・パー・ビューの購入可能時間が終了したため。	• 番組によっては、購入できる時間が限られている場合があります。その場合は、それ以降は購入できません。 • 別の時間帯でも放送していて購入できる場合があります。詳しくはご覧のチャンネルのカスタマーセンターにご確認ください。

■ デジタル放送を受信中にメッセージが表示された場合

- メッセージ表示の中に、「【画面表示】を押し続けると消去」という文章が表示された場合は、画面表示 を数秒間押し続けると、メッセージ表示を消すことができます。
- 「【画面表示】を押し続けると消去」の文章は、メッセージが表示されてから数秒後に自動的に消えます。
  この文章が消えたあとも、画面表示 を数秒間押し続けると、表示されている他のメッセージ表示を消すことができます。

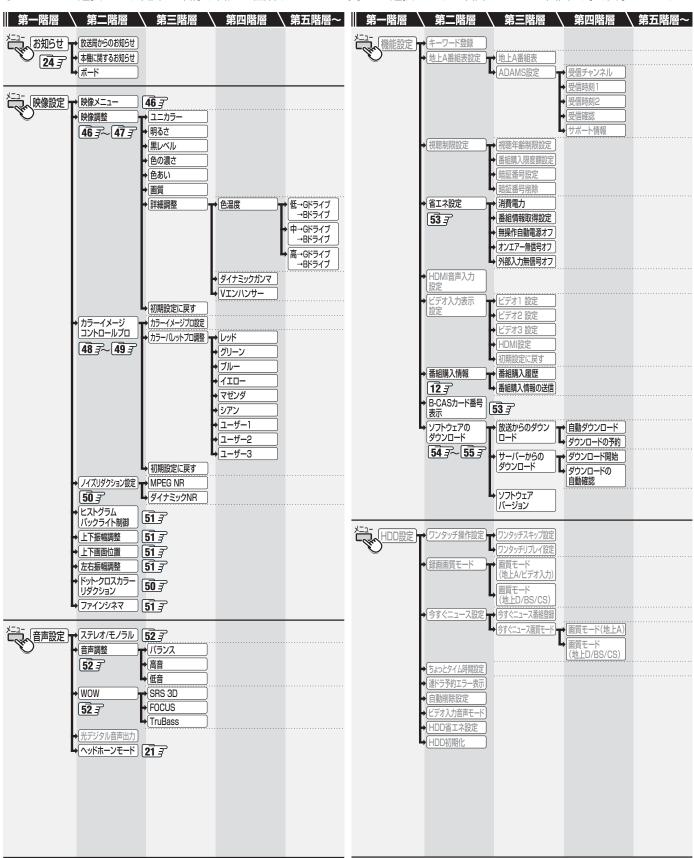
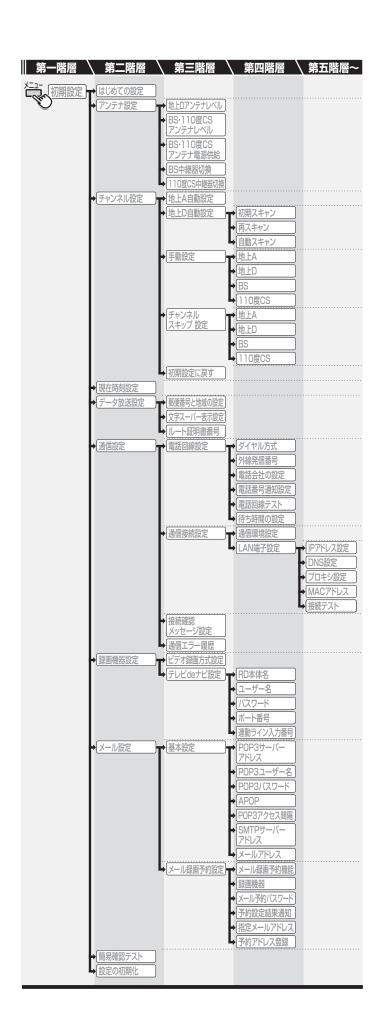
通信（電話回線やLAN端子を使った通信）に関するエラー表示 （代表的なもの）

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「ダイヤルトーンの検出ができませんでした。電話機コードが正しく接続されているかご確認ください。コード：C100」	• 電話がつながらなかったため。	• 「電話回線の接続」（準備編 27）および「電話回線設定」（準備編 57～58）で、接続・設定の状態をご確認ください。
「接続に失敗しました。電話回線の設定をご確認ください。コード：C103」	• 電話回線を使用した通信ができなかったため。	
「サーバーと通信できませんでした。詳しくは取扱説明書をご覧ください。」	• サーバーからのダウンロードに失敗したため。	• 回線が混んでいる場合があります。時間帯を変えて、もう一度操作してください。 • 「LAN端子の接続」（準備編 28）と「LAN端子設定」（準備編 59～60）で、接続・設定の状態をご確認ください。
「本機にルート証明書が設定されていないため、サーバーに接続できません。」	• 本機にルート証明書が設定されていない。	• ルート証明書番号（準備編 56）を確認し、東芝家電ご相談センター（裏表紙参照）にお問い合わせください。 番号が確認できなかった場合は、数時間後にもう一度、番号を確認してください。それでも確認できない場合は、東芝家電ご相談センターにお問い合わせください。

困ったときには… つづき

通信（電話回線やLAN端子を使った通信）に関するエラー表示 （代表的なもの） つづき

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「現在設定されているルート証明書ではサーバーの安全性を確認できないため、接続できません。」	• ルート証明書は本機内に設定されているが、接続先のサーバー証明書との検証が取れない。	• ルート証明書番号（準備編 56）を確認し、東芝家電ご相談センター（裏表紙参照）にお問い合わせください。
「現在設定されているルート証明書の有効期限が切れているため、サーバーに接続できません。」	• ルート証明書の有効期限が切れている。	
「サーバーの証明書の有効期限が切れているため、接続できません。」	• 接続先の証明書が有効期限切れになっている。	• 接続先の安全性に問題があります。本機は、一部の接続先については、安全性の確認ができない場合、接続を行いません。（本機の動作は正常です）
「サーバーの証明書には表示するページの名前が含まれていないため、接続できません。」	• サーバー証明書に表示しようとしているページの名前がない。	
「サーバーの証明書の不正が検出されたため、接続を中断します。」	• 接続先の証明書が改ざんされている。	
「サーバーの証明書に問題があるため、接続を中断します。」	• 認証エラーが発生した。	
「接続できません。通信環境設定をご確認ください。」	• 本機の通信環境設定が正しく設定されていない。	• 「通信環境設定」を正しく設定し直してください。（準備編 59）

東芝RDシリーズに「テレビdeナビ予約」をするときのエラー表示

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「東芝RDシリーズの予約と一部重複があります。東芝RDシリーズでご確認ください。」	• 予約はできたが、東芝RDシリーズ側の予約時間と、本機の「テレビdeナビ予約」の時間が一部重なっている。	• 東芝RDシリーズで予約内容をご確認ください。
「東芝RDシリーズで設定が変更されました。東芝RDシリーズでご確認ください。」	• 予約はできたが、東芝RDシリーズ側で録画設定が変更されている。	• 東芝RDシリーズで録画設定の内容をご確認ください。
「東芝RDシリーズの動作によって登録できません。」	• 東芝RDシリーズ側の動作との競合（何らかの操作、動作、表示をしている）がある。	• しばらくしてからやり直すか、または、東芝RDシリーズ側の操作などを中止してください。
「東芝RDシリーズの予約がいっぱいです。」	• 東芝RDシリーズ側の予約数がいっぱいになっている。	• 東芝RDシリーズで、どれか予約を取り消してください。
「指定した時刻情報では登録できません。」	• 東芝RDシリーズ側が対応していない形式で時刻を設定した。	• 東芝RDシリーズの取扱説明書で、指定できる時刻の形式をご確認ください。
「東芝RDシリーズの予約と重複するため、登録できません。」	• 東芝RDシリーズ側の予約と、本機の「テレビdeナビ予約」の時間が重なっている。	• 東芝RDシリーズ側で予約している時間帯は、「テレビdeナビ予約」はできません。
「東芝RDシリーズに時刻が設定されていません。」	• 東芝RDシリーズの時刻設定をしていない。	• 東芝RDシリーズの時刻設定をしてください。
「東芝RDシリーズに予約を登録できませんでした。」 または 「東芝RDシリーズに録画情報を登録できませんでした。」	• 東芝RDシリーズの電源がはいっていない。	• 東芝RDシリーズの電源を入れてください。
	• 本機と東芝RDシリーズが正しく接続されていない。	• 本機と東芝RDシリーズを直接つなぐときは、クロスタイプのLANケーブルを使用してください。（準備編 40） • ルーターを通してつなぐときは、ストレートタイプのLANケーブルを使用し、ルーターの電源も入れてください。（準備編 42）
	• ネットワークの設定が正しくない。	• 本機と東芝RDシリーズを直接つないだときは、「直接つなぐ場合の設定をする」（準備編 41）で正しく設定してください。 • ルーターを通してつないだときは、「ルーターを通してつなぐ場合の設定をする」（準備編 43）で正しく設定してください。

本機のHDDについてのエラー表示やお知らせ

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「ＨＤＤが故障している可能性があります。」 「HDDが正しく動作していません。」	• HDDが正しく取り付けられていない。 • HDDが故障している。	• リセット(下段を参照)をしてください。 • 本機のHDDをはずし、取り付けなおしてください。(準備編 74 を参考にしてください。) • 以上のどちらを行っても同じエラー表示が出る場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
「HDDにエラーが発生しました。」 「ＨＤＤのエラーにより録画を中止しました。」 「ＨＤＤのエラーにより、ちょっとタイムを中止しました。」	• HDDに一時的にエラーが発生した。 • HDDが故障している。	• 以下の操作でリセットをしてから、もう一度同じ操作をしてください。それでも同じエラー表示が出る場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 **※リセットのしかた** ① 本体の電源ボタンを押して電源を「切」にする ② 1 分以上たったあとに、本体の「録画中」表示が消えていることを確認する ③ 電源プラグをコンセントから抜く ④ 約 10 秒後に電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源ボタンを押して電源を入れる
「ファンに異常が発生しました。」 「ファンの異常により、録画を中止しました。」 「ファンの異常により、ちょっとタイムを中止しました。」 「ファンの異常により、HDDが動作しません。」	• 本機内部の冷却ファンに一時的な異常が発生した。 • ファンが故障している。	
ちょっとタイム時間が設定されていません。」	•「ちょっとタイム時間設定」が「なし」に設定されている。	• 準備編 69「HDD設定」の「ちょっとタイム時間設定」で時間を設定してください。

「お知らせ」24 の内容	考えられる原因など	対処のしかた
「ファンの異常により、録画を中止しました。」 または 「ファンの異常により、録画予約を中止しました。」 または 「ファンの異常により、録画予約を実行できませんでした。」 または 「ＨＤＤにエラーが発生したため、録画を中止しました。」 または 「ＨＤＤにエラーが発生したため、録画予約を中止しました。」 または 「ＨＤＤにエラーが発生したため、録画予約を実行できませんでした。」	• HDD に一時的にエラーが発生した。 • HDD が故障している。	• リセット(上の表の「対処のしかた」参照)をしてから、本機の HDD への録画や録画予約をもう一度行ってください。それでも同じ現象が起きる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

メニュー 一覧

● 設定・調整のメニュー 一覧を下図に示します。(薄く記載している部分は、別冊「準備編」で使用する部分です)
「準備編」のメニュー 一覧は、準備編 76 ～ 77 をご覧ください。

● メニューで選択できる項目は、映像や音声の種類などによって変わり、選択できない項目はメニュー画面で薄く表示されます。

第一階層
第二階層
第三階層
第四階層
第五階層～
メニュー
初期設定
はじめての設定
アンテナ設定
地上Dアンテナレベル
BS･110度CS アンテナレベル
BS･110度CS アンテナ電源供給
BS中継器切換
110度CS中継器切換
チャンネル設定
地上A自動設定
地上D自動設定
初期スキャン
再スキャン
自動スキャン
手動設定
地上A
地上D
BS
110度CS
チャンネル スキップ 設定
地上A
地上D
BS
110度CS
初期設定に戻す
現在時刻設定
データ放送設定
郵便番号と地域の設定
文字スーパー表示設定
ルート証明書番号
通信設定
電話回線設定
ダイヤル方式
外線発信番号
電話会社の設定
電話番号通知設定
電話回線テスト
待ち時間の設定
通信接続設定
通信環境設定
LAN端子設定
IPアドレス設定
DNS設定
プロキシ設定
MACアドレス
接続テスト
接続確認 メッセージ設定
通信エラー履歴
録画機器設定
ビデオ録画方式設定
テレビdeナビ設定
RD本体名
ユーザー名
パスワード
ポート番号
連動ライン入力番号
メール設定
基本設定
POP3サーバー アドレス
POP3ユーザー名
POP3パスワード
APOP
POP3アクセス間隔
SMTPサーバー アドレス
メールアドレス
メール録画予約設定
メール録画予約機能
録画機器
メール予約パスワード
予約設定結果通知
指定メールアドレス
予約アドレス登録
簡易確認テスト
設定の初期化

アイコン一覧

■ 番組についてのアイコン

アイコン	説　明	アイコン	説　明
テレビ	テレビ放送	MV	マルチビューサービス（23「おしらせ」）
ラジオ	ラジオ放送	HD	デジタルハイビジョン放送
データ	データ放送	HD:1125i	放送フォーマットが1125i信号のデジタルハイビジョン放送
テレビd	データ放送がある場合（テレビ）	HD:750p	放送フォーマットが750p信号のデジタルハイビジョン放送
ラジオd	データ放送がある場合（ラジオ）	SD	デジタル標準テレビ放送
16：9	画面の横と縦の比が16：9の番組の放送	SD:525i	放送フォーマットが525i信号のデジタル標準テレビ放送
4：3	画面の横と縦の比が4：3の番組の放送	SD:525p	放送フォーマットが525p信号のデジタル標準テレビ放送
ステレオ	ステレオ音声放送	信号切換	複数の映像、または音声またはデータがある場合
サラウンド	サラウンドステレオ放送	ペイ・パー・ビュー	ペイ・パー・ビュー番組
二重音声	二重音声放送	年齢	視聴年齢制限が設定されている番組の場合
字	字幕放送		

※ テレビd が表示されていなくても、データ放送（番組に連動していないもの）がある場合があります。
テレビd が表示されていても、放送局側の運用によってはデータ放送が番組に連動していない場合があります。

■ お知らせ、予約、録画、録画リスト、その他についてのアイコン

アイコン	説　明	アイコン	説　明
データ取得中	データの取得中です。	コピー可	光デジタル録音できます。
i	未読の「おしらせ」24 ADAMSに関するお知らせ 17	コピー¥	録画購入すれば光デジタル録音できます。
i	既読の「おしらせ」	コピー×	光デジタル録音できません。
	録画予約		連ドラ予約している番組と、他の予約が重複している場合
	連ドラ予約（赤　：予約設定されているとき　灰色：予約実行を停止しているとき）		録画予約している番組と連ドラ予約が重複している場合
✔	視聴予約		視聴予約している番組と連ドラ予約が重複している場合
コピー可	アナログ録画できます。		「ちょっとタイム」動作中
コピー¥	録画購入すればアナログ録画できます。	NEWS	「今すぐニュース」動作中
コピー×	アナログ録画できません。		録画した番組にロックをかけている場合
Dコピー可	デジタル録画できます。		上書き録画を「する」に設定した番組 33
Dコピー¥	録画購入すればデジタル録画できる番組の場合	処理中	HDDの処理中です。 HDDなどの操作はできません。
Dコピー1	1回のみデジタル録画できる番組の場合		非リンク型サービス（通信番組）10
Dコピー×	デジタル録画できない番組の場合		SSLなどの暗号通信をしている場合 10

さくいん

※ ページ番号の前の「準」は別冊の準備編、「資」は別冊の資料編に記載されていることを意味します。

● 数字・ABC順

● アイウエオ順

ア行 ページ

カ行 ページ

サ行 ページ

タ行 ページ

さくいん つづき

タ行 つづき ページ

ナ行 ページ

ハ行 ページ

マ行 ページ

ヤ行 ページ

ラ行 ページ

ワ行 ページ

仕様

<table>
<tr><td colspan="2">種類</td><td colspan="3">ハードディスク内蔵　地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ</td></tr>
<tr><td colspan="2">形名</td><td>32H1000</td><td>37H1000</td><td>42H1000</td></tr>
<tr><td colspan="2">電源</td><td colspan="3">AC 100V 50/60Hz共用</td></tr>
<tr><td rowspan="4">消費電力</td><td>電源「入」時</td><td>161W</td><td>206W</td><td>275W</td></tr>
<tr><td>電源「待機」時</td><td>0.5W</td><td>0.5W</td><td>0.4W</td></tr>
<tr><td>機能動作時※1</td><td>29W</td><td>29W</td><td>42W</td></tr>
<tr><td>電源「切」時</td><td>0.4W</td><td>0.4W</td><td>0.3W</td></tr>
<tr><td rowspan="3">スタンドを含む外形寸法（　）は本体のみ</td><td>幅</td><td>79.4cm（79.4cm）</td><td>91.6cm（91.6cm）</td><td>104.4cm（104.4cm）</td></tr>
<tr><td>高さ</td><td>61.1cm（55.9cm）</td><td>68.8cm（63.6cm）</td><td>77.5cm（72.5cm）</td></tr>
<tr><td>奥行</td><td>30.0cm（11.6cm）</td><td>30.0cm（12.2cm）</td><td>35.2cm（12.3cm）</td></tr>
<tr><td colspan="2">スタンドを含む質量（　）は本体のみ</td><td>21.0kg（17.9kg）</td><td>26.9kg（23.4kg）</td><td>34.3kg（29.5kg）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">液晶画面</td><td>画面寸法</td><td>幅69.8cm×高さ39.2cm
対角80.0cm（32V型）</td><td>幅82.0cm×高さ46.1cm
対角94.0cm（37V型）</td><td>幅93.0cm×高さ52.3cm
対角106.4cm（42V型）</td></tr>
<tr><td>駆動方式</td><td colspan="3">TFTアクティブマトリクス</td></tr>
<tr><td>画素数</td><td colspan="3">水平1366×垂直768</td></tr>
<tr><td colspan="2">受信チャンネル</td><td colspan="3">地上アナログ：VHF（1～12）、UHF（13～62）、CATV（C13～C38）
地上デジタル：VHF（1～12）、UHF（13～62）、CATV（C13～C63）
BSデジタル：BS000～BS999、110度CSデジタル：CS000～CS999</td></tr>
<tr><td colspan="2">スピーカー</td><td colspan="3">6cm×12cm　2個</td></tr>
<tr><td colspan="2">音声出力</td><td colspan="3">実用最大出力10W+10W（総合音声出力20W）（JEITA）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">内蔵HDD</td><td>形名</td><td colspan="3">THH-16U2</td></tr>
<tr><td>容量</td><td colspan="3">160GB</td></tr>
<tr><td rowspan="3">録画時間の目安
※右記の録画時間は目安であり、放送のレートや設定条件によって変わります。</td><td colspan="3">● 地上デジタル放送の場合（画質モードが「TS」での録画時）
・HDレート約17時間／SDレート約42時間</td></tr>
<tr><td colspan="3">● BSおよび110度CSデジタル放送の場合（録画モードが「TS」での録画時）
・HDレート約14時間／SDレート約42時間</td></tr>
<tr><td colspan="3">● 地上アナログ放送の場合
・SPモードで約69時間</td></tr>
<tr><td rowspan="10">入力・出力端子</td><td>ビデオ入力（入力1、2、3／ゲーム）</td><td colspan="3">S2映像：Y入力：1V（p-p）、75Ω、同期負、C入力：0.286V（p-p）（バースト信号）、75Ω
映像：1V（p-p）、75Ω、同期負（ピンジャック）、音声：200mV（rms）、22kΩ以上（ピンジャック）</td></tr>
<tr><td>オーディオ出力（固定）</td><td colspan="3">音声：200mV（rms）、2.2kΩ以下（ピンジャック）</td></tr>
<tr><td>デジタル放送録画出力</td><td colspan="3">S1映像：Y出力：1V（p-p）、75Ω、同期負、C出力：0.286V（p-p）（バースト信号）、75Ω
映像：1V（p-p）、75Ω、同期負（ピンジャック）、音声：250mV（rms）、2.2kΩ以下（ピンジャック）</td></tr>
<tr><td>D4映像入力（ビデオ1）</td><td colspan="3">14ピン、1.27mmピッチ
Y:1V（p-p）、PB/CB、PR/CR：0.7V（p-p）</td></tr>
<tr><td>HDMI端子</td><td colspan="3">HDMI1.1準拠
HDMIアナログ音声入力：200mV（rms）、22kΩ以上（ピンジャック）</td></tr>
<tr><td>光デジタル音声出力</td><td colspan="3">トスリンク</td></tr>
<tr><td>電話回線接続端子</td><td colspan="3">モジュラージャック方式</td></tr>
<tr><td>LAN端子</td><td colspan="3">RJ-45</td></tr>
<tr><td>ヘッドホーン端子</td><td colspan="3">口径3.5mmステレオミニジャック、適合インピーダンス8Ω～32Ω</td></tr>
<tr><td colspan="2">使用条件</td><td colspan="3">使用周囲温度：5℃～35℃、使用周囲湿度：20%～80%（結露のないこと）</td></tr>
<tr><td>意匠</td><td>キャビネット材質</td><td colspan="3">ポリスチレン樹脂（PS）</td></tr>
<tr><td colspan="2">角度調整範囲（テレビスタンド）</td><td colspan="3">左右：それぞれ約15°
上下：不可</td></tr>
<tr><td colspan="2">主な付属品</td><td colspan="3">取扱説明書　操作編（本書）×1部
取扱説明書　準備編（別冊）×1部
取扱説明書　資料編（別冊）×1部
リモコン（CT-90254）×1個
単四形乾電池（R03）×2個
同軸ケーブル×1本
電話機コード×1本
モジュラー分配器×1個
B-CASカード（IDラベル付き）×1枚
BS・110度CSデジタル放送受信契約申込書×1式
「お客様登録のお願い」のハガキ×1枚</td></tr>
</table>

※1：「機能動作時」は、以下の設定や動作をしている場合の電源「待機」時の消費電力です。
- 本機のＨＤＤに録画しているときや、本機で受信したデジタル放送を外部機器に録画しているとき
- 番組情報などの取得中

仕様 つづき

● 意匠・仕様・ソフトウェアは製品改良のため予告なく変更することがあります。
● テレビのV型(32V型など)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
● このテレビを使用できるのは日本国内だけで、外国では放送方式、電源電圧が異なるため使用できません。
(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)
● 本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助としておもなプラスチック部品に材質名表示をしています。
● 本商品の改造は感電、火災などのおそれがありますので行わないでください。
● イラスト、画面表示などは、見やすくするために誇張や省略などで実際とは多少異なります。
● 省エネルギーのため長時間テレビを見ないときは電源プラグを抜いてください。
●「JIS C 61000−3−2 適合品」— JIS C 61000−3−2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性一第3-2部：限度値一高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。
● 液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られており、微細な画素の集合で表示しています。99.99%以上の有効画素があり、ごく一部(0.01%以下)に光らない画素や、常時点灯する画素などがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。
● 静止画をしばらく表示したあとで映像内容が変わった時に、前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。(故障ではありません。)
※ 本製品は、マクロヴィジョン社ならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
※ この製品にはPPXP開発チームによって開発されたソフトウェアが含まれています。
※ この製品に含まれているソフトウェアをリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル、分解またはその他の方法で解析、及び変更することは禁止されています。
※ 国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは有料放送契約上禁止されています。
(It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this television set in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)

その他

お手入れについて

■ お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因となることがあります。
※ 電源プラグをコンセントから抜く場合は「電源プラグをコンセントから抜く際のご注意」(準備編 11) をご覧ください。

■ ベンジン・アルコールなどは使わない
● ベンジン・アルコールなど揮発性のものは使わないでください。キャビネットが変質したり、塗料がはげたりすることがあります。

■ キャビネットや操作パネルのお手入れ
● 柔らかい布で軽くふき取ってください。
● 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■ 画面(液晶パネル)は特殊な加工をしています
● 固い布でふいたり、強くこすったりすると表面が傷つきますので、ていねいに扱ってください。

■ 画面(液晶パネル)は水ぶきをしない
● 脱脂綿あるいはガーゼなどの乾いた柔らかい布(OA機器清掃用の布)で軽くふいてください。
● アセトンなどケトン類やキシレン、トルエンなどの溶剤、水は使用しないでください。

B-CASカードID番号記入欄

● 下欄にB-CASカードのID番号をご記入ください。
  • お問い合わせの際に役立ちます。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県）044-543-0220
西日本地区（上記以外）06-6440-4411

電話で 365日 24時間 お応えします

お買い物、お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048
FAX 03-3425-2101（365日：8:00～20:00受付）

- 「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

※電話受付：365日・24時間受け付けます。　※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

ホームページに最新の商品情報などを掲載しておりますので、ご参照ください。

http ://www.toshiba.co.jp/product/tv/

※上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。このような場合は、お手数ですが、東芝総合ホームページ（http://www.toshiba.co.jp/）をご参照ください。

保証書（別添）

●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

保証期間……お買い上げの日から1年間です。
B-CASカードは、保証の対象から除きます。

補修用性能部品の保有期間

●液晶テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

●修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
●修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは～出張修理

●56ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは本体の電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

■ご連絡いただきたい内容

項目	内容
品名	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ
形名	32H1000, 37H1000, 42H1000
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	
便利メモ お買い上げ店名	おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。 TEL(　　)　－

廃棄時のお願い

●**一般の廃棄物といっしょにしないでください。**ごみ廃棄場で処分されるごみの中にテレビを捨てないでください。
本機の蛍光管の中には水銀が含まれています。廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

愛情点検

長年ご使用の液晶テレビの点検をぜひ！
熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際このような症状はありませんか？
●電源を入れても映像や音が出ない。
●映像が時々、消えることがある。
●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
●電源を切っても、映像や音が消えない。
●内部に水や異物がはいった。

ご使用中止

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。
ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

●有機物質を含んだ廃液が少ない、水なし印刷方式で作成しました。
●この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。
●この印刷物は古紙配合率100%再生紙を使用しています。

株式会社東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105-8001　東京都港区芝浦1-1-1
※所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

TD/T3　VX1A00004300